

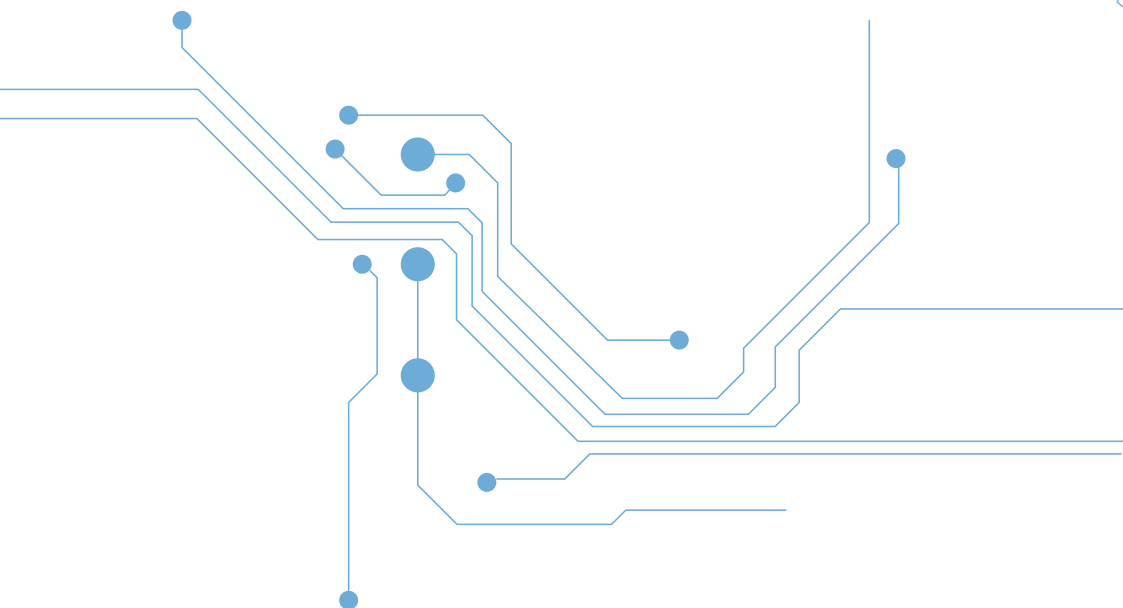
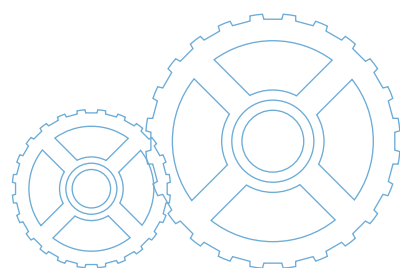
International Student Guide to Studying at KOSEN 2021

外国人留学生向け入学案内



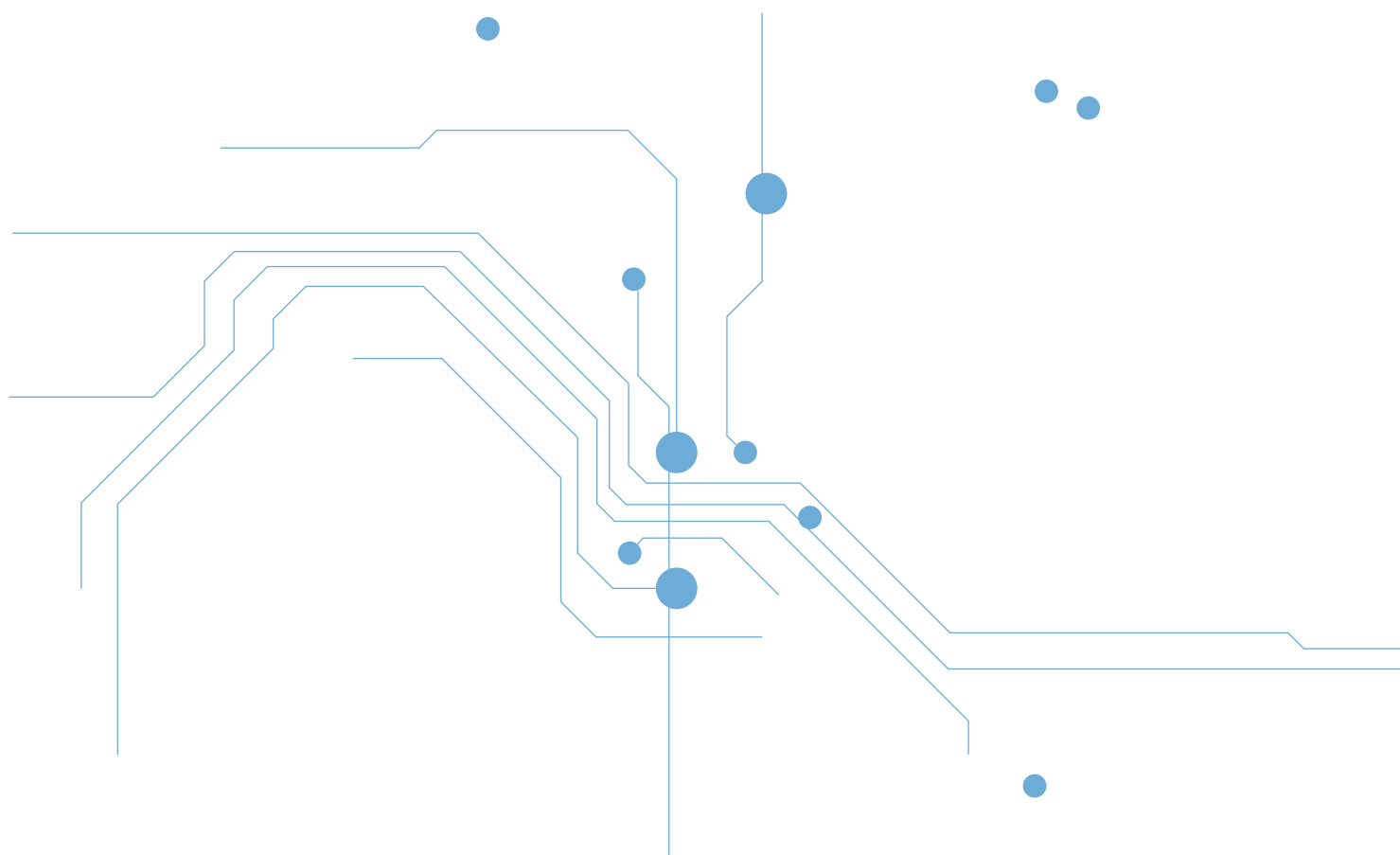
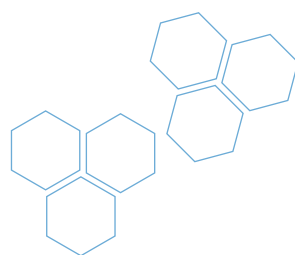
『高専で世界に通用する技術を学んで、夢をかなえよう!』

目指せ!世界の 架け橋となる エンジニア



Contents

高専の制度と特色	P4
先輩留学生からのメッセージ	P6
各高専紹介	P8
Q & A	P61
学費・奨学金等	P62
学生生活	P64
留学生在籍数	P66
進路状況	P68
2021年度入試案内	P70



高専から KOSEN へ グローバルに活躍できるエンジニアに！

1950年代後半、日本のめざましい経済成長を支えるため、科学・技術の更なる進歩に対応できる実践的技術者を養成してほしいという要望が強まっていました。こうした産業界からの要請に応えて、1962年に我が国初めての国立高等専門学校（以下「国立高専」という。）が設立されました。

日本の学校教育制度9年の課程の修了生（中学校卒業生）を受入れ、5年間（商船高専は5年半）の一貫教育を行う高等教育機関として、現在51の国立高専があります。

国立高専では、幅広く豊かな人間教育を目指し、数学、英語、国語等の一般科目と専門科目をバランスよく学習しています。実験・実習を重視した専門教育を行い、大学とほぼ同程度の専門的な知識、技術が身につけられるよう工夫しているのが特徴です。

また、近年のグローバル化が進む社会のニーズを踏まえ、実践力、創造力を兼ね備えたグローバルに活躍できる技術者の育成を目指し、新たな取組も進めています。留学生の受入れもその一つです。現在、全国の51の国立高専では、約50,000人の日本人学生とともに、世界20数カ国から約450名の外国人学生が学んでいます。その大多数は、日本政府（文部科学省）から奨学金を受けている留学生と、マレーシア政府から派遣された留学生で、日本語を中心とした予備教育を受講後、国立高専の3年次に編入学しています。さらに、平成22年度からは、私費外国人学生対象の第3学年編入学試験を新たに実施し、意欲ある留学生の受入れを始めました。卒業した留学生は、日本や母国に限らず、世界中で活躍しています。

「KOSEN」の知識や技術を身につけ、グローバルに活躍できるエンジニアを目指す皆さんを歓迎します。

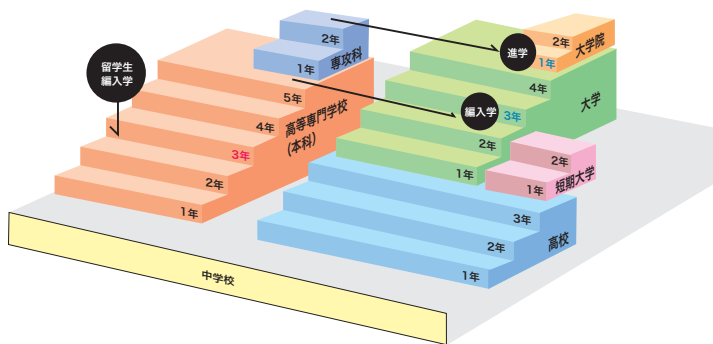
1. 学習環境

高専では、入学一年目から、一般科目に加えて、専門科目を履修する、5年間の一貫教育を行っています。また、少人数（40名）クラス編成で、教授、准教授などの教育スタッフによるきめ細かな教育指導のもと、実験・実習・実技を重視した実践的技術教育を受けることができます。創造力や技術力を養うロボットコンテスト、プログラミングコンテストやデザインコンペティション等の競技や、産業界や地域と共同・連携して、実践力や応用力を養うインターンシップなども実施しています。



2. 学位・称号

高専には、5年間（商船学科は5年半）の一貫教育を行う「本科」に加えて、より高度な技術教育を行う2年間の「専攻科」があります。「本科」を卒業すると、「準学士」の称号が得られ、大学3年次への編入学資格を得ることができます。また、2年間の高専「専攻科」への進学の道もあります。さらに、「専攻科」修了後、定められた条件を満たせば、「学士」の学位を取得でき、大学院への入学資格を得ることができます。



3. 就職・進学率

卒業生に対する求人倍率は、約10～20倍。就職希望者の就職率はほぼ100%です。進学希望者には、高専専攻科への進学や大学への編入学の選択肢があり、進学希望者の進学率もほぼ100%です。→P68,69（進路状況）参照

4. 多彩な学科 各高専3～7学科が設置されています。

- 機械系、材料系…ロボットなどのシステムを実現するための設計や開発に必要な専門科目を系統的に学びます。新時代の技術革新にも対応できる確かな基礎力と、柔軟な発想力、応用力を身につけます。
- 電気・電子系…電気や家電、ロボットなど、電気・電子と機器を結び支え、コントロールする知識・技術について、幅広く学びます。あらゆる分野で必要とされる専門的な知識と応用力を身につけます。
- 情報系…現代の情報化社会を支えるコンピュータシステムや、ソフトウェア、プログラミング、セキュリティ、通信・ネットワーク技術等について幅広く学び、情報工学に関する確実な基礎力と柔軟な発想力を身につけます。
- 化学・生物系…化学・医薬品の材料を開発・生産するための科学技術、バイオ技術をはじめ、環境と調和した持続可能な社会構築のためのリサイクル技術・環境改善技術など幅広く学びます。
- 建設系、建築系…橋梁や河川、地下空間、鉄道、水道等の建設構造物、都市計画や景観デザイン等の空間設計や運営・維持に関することを学ぶほか、人々が生活するための基本となる住宅やまちづくりに関することを学びます。
- 複合系…低学年次から複数の専門分野の基礎を学び、その後、自分に合った専門分野の知識や技術を学ぶことで、広い視野から問題をとらえ解決する力を身につけます。
- 商船系・その他…航海士・船長を目指す航海コースと機関士・機関長を目指す機関コースがあり、両コースともに実験・実習を多く取り入れ、船舶運搬等の海事関連職に必要な知識・技術を習得する科目等を幅広く学びます。

このほか、産業界及び社会のニーズに柔軟に対応し、社会の変化や経済の多様な進展などにも対応できるよう国際的に活躍できるビジネスパーソンを育成する学科などがあります。

5. 学費

入学料は、84,600円、授業料は、年間234,600円です。その他、授業料免除や奨学金の制度もあります。→P62(学費)参照

6. 寮完備

国立 51 高専に学生寮を完備しています。多くの留学生も入寮し、日本人学生とともに生活しています。経費は、食事代を含めても、月額4万円程度です。→P64（学生生活）参照

先輩留学生からのメッセージ

東京工業高等専門学校
電子工学科5年

リー ジア ユン ライアン(マレーシア)

子供の頃から、エレクトロニクスに興味を持ち、ものを分解し、中身の基板や電子部品などを観察するのが好きでした。そして、私は日本語が学びたかったので、エレクトロニクスの技術が進歩している日本に留学することを決めました。

他国と比べ、高等専門学校は日本にはかなり特別な教育課程だと思います。東京工業高等専門学校に入学してから、授業はもちろん、レポートを書いたり、応用的な実験をしたりすることが多いです。そのため、学生は若い頃から社会的なコミュニケーション能力も身に付けられますし、実践的なものづくりにも接することができます。

東京高専の先生は授業で分からないこと、あるいは生活に困ったことがあれば、優しく教え、いつでも気軽に相談ができます。外国に留学することは最初に困難や不安なことが沢山あり大変ですが、日本の生活に慣れることが大事だと思います。

将来の進学または就職のために高専で学んだことが活かせるので、高専で勉強することがとても良い機会だと思います。



津山工業高等専門学校
総合理工学科先進科学系5年
ダン ティ トア(ベトナム)

日本語学校にいたるとき進学のことについて悩んでいました。自分は何が好き、どんなことがやりたい、どんな環境で勉強したいか等を考えていました。そのとき、先輩から高専のことを聞きました。そして、高専にいる先輩に連絡して色々な情報をもらったり、インターネットで調べたりすることで、高専への編入学を決めました。

高専に入学したばかりで生活と勉強に慣れていない時には、困ったことが少なくありませんでした。しかし、チューターや先生方、寮母さんに相談して徐々に克服しました。寮では寮母さんからよく話しかけてもらったり、手伝ってもらったりしたことから高専に入学して良かったと思いました。

高専では、専門科目と一般科目以外に実験もできて、勉強したことをしっかり身に付けられると考えています。高専を卒業した後、大学に編入学して自分が好きな化粧品の開発について深く専門的に学んで、開発者になりたいと思います。



津山工業高等専門学校
総合理工学科機械システム系5年
グエン ゴアン タン(ベトナム)

先進技術を学ぶために、また、日本の文化に興味があるため日本に留学することを決めました。先輩からの紹介と自分で調べた情報から、高専では授業を通じて知識と技術を身につけるだけでなく、実験実習で工作機械を操作することなどもできることが分かりました。また、私費留学生である私は学費の問題について心配することもあり、高専に入学すると経済的な負担が軽くなると考えました。以上の理由から高専を選びました。高専はクラスごとの学生の数が多いのでみんなが仲良くして、勉強もお互いに助け合っています。

高専を卒業後、大学に進学することを決めています。日本の優れた技術を学び、将来は母国において小規模農家の役に立つ、機械エンジニアになりたいという夢があります。

一年が経過して、津山高専を選んで良かったと思っています。学校で先生方やクラスメイトはいつも面倒を見てくれて心から感謝しています。そして、私は寮に入っていますが、お母さんみたいな優しい寮母さんがいて、明るい寮生と友達になれて毎日楽しい生活を送っています。



沼津工業高等専門学校
制御情報工学科5年
ディエップ ミン タン(ベトナム)

中学校のときから興味のあるコンピュータ技術を勉強することを目指し、高校を卒業した後それを勉強するために日本に留学することにしました。1年半日本語学校に通っていて、学校の先生の紹介で沼津高専を知りました。よく考えたうえで、沼津高専が自分に合うと思い、進学することを決めました。

高専に来て最初に良いと思ったことはチューター制度です。チューターは留学生に対していろいろな面倒を見てくれます。学校には勉強を支援する設備が整っていてとても便利です。演習室や工場がありますのでノート勉強で終わるのではなくて実験することもできます。また、勉強ばかりで辛くならないため、文化活動があり、様々なクラブに入ることができます。この良い環境に恵まれて今まで楽しく学習し、暮らしているのは高専の魅力だと思います。

将来コンピュータエンジニアになりたいので、ネットワークセキュリティに関する仕事に勤めることができるように今高専で頑張っています。

各高専に設置されている学科を、

機械系、材料系

電気・電子系

情報系

化学・生物系

建設系、建築系

商船系

その他

の7分野に分類して示しています。詳細は、各校のページを参照してください。

北海道地区

釧路(P12)

機 電 電 情 建

旭川(P13)

機 電 情 化

苫小牧(P11)

機 電 情 化 建

函館(P10)

機 電 情 化 建

東海北陸地区

沼津(P31)

機 電 電 情 化

富山(P26)

本郷キャンパス

機 電 化

射水キャンパス

情 他 商

石川(P27)

機 電 情 建 建

豊田(P32)

機 電 情 建 建

岐阜(P30)

機 電 電 建 建

福井(P28)

機 電 情 化 建

鈴鹿(P34)

機 電 情 化 機

鳥羽商船(P33)

商 電 情

近畿地区

奈良(P37)

機 電 電 情 化

舞鶴(P35)

機 電 電 建

和歌山(P38)

機 電 化 建

明石(P36)

機 電 建 建

中国地区

津山(P41)

機 電 情 他

米子(P39)

機 電 電 化 建

松江(P40)

機 電 電 情 建

広島商船(P42)

商 電 情

呉(P43)

機 電 建 建

大島商船(P46)

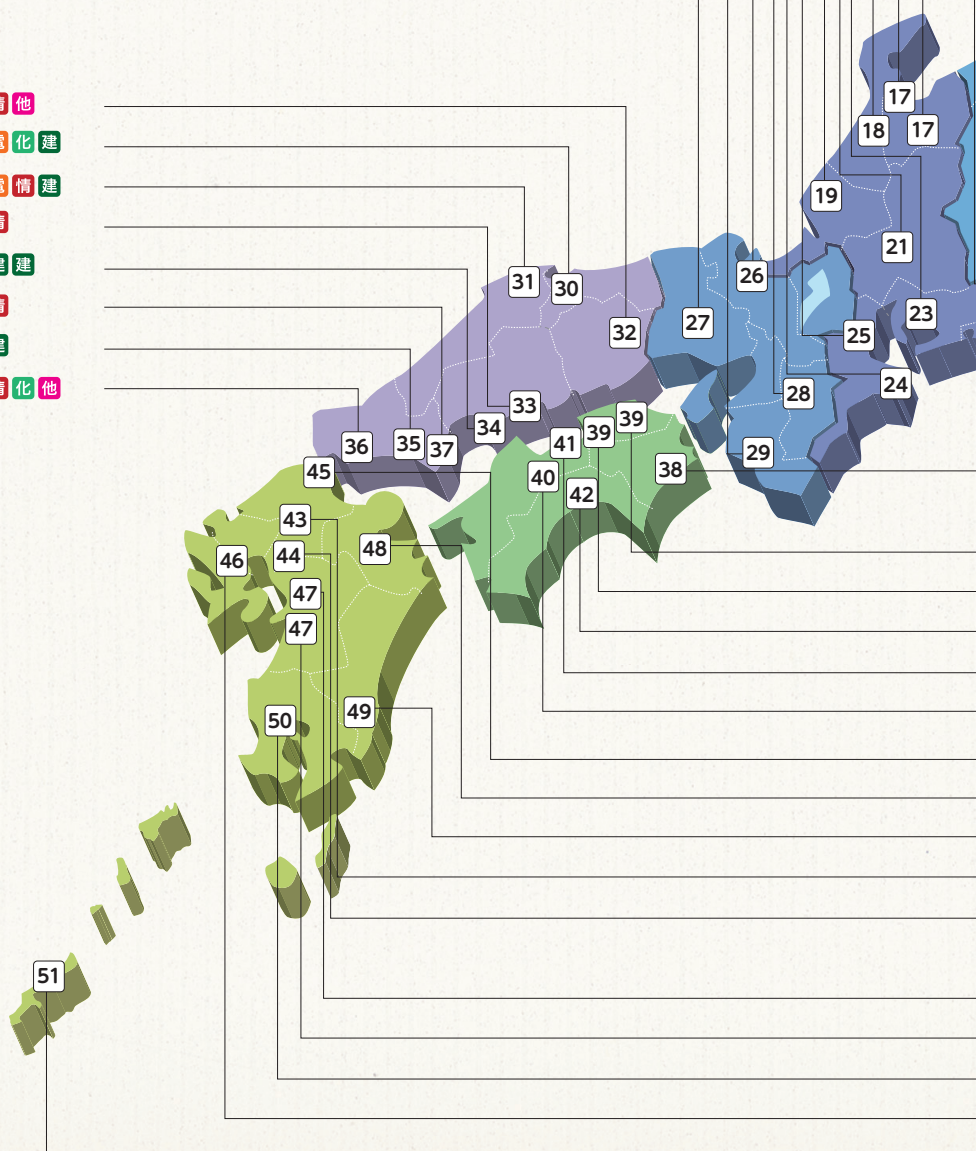
商 電 情

徳山(P44)

機 情 建

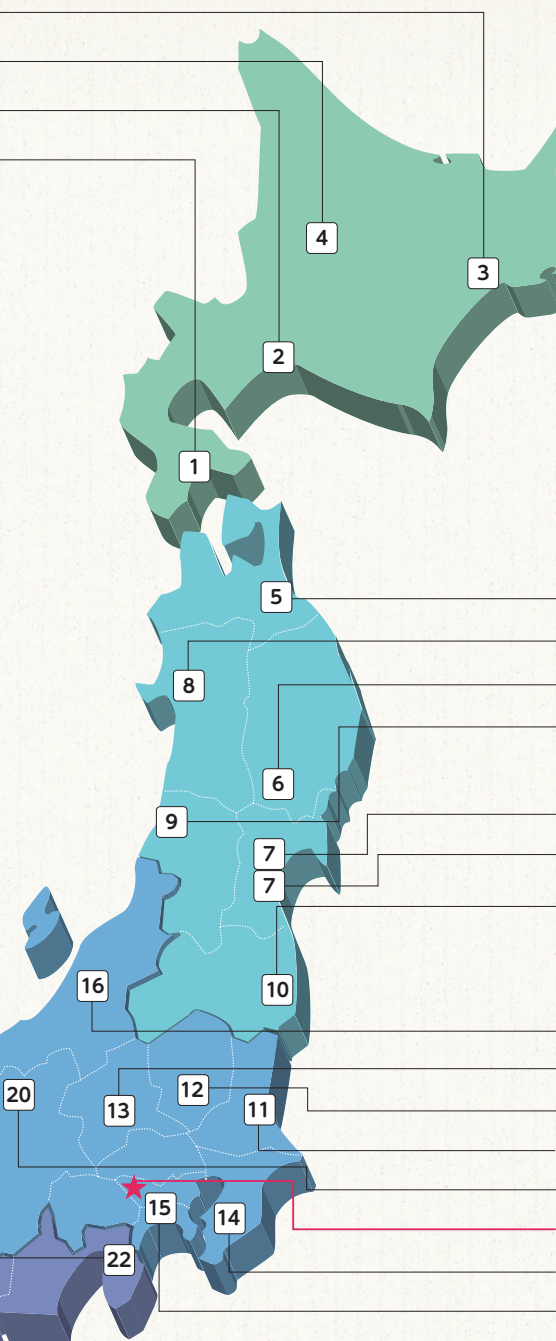
宇部(P45)

機 電 情 化 他



全国の国立高専

2020年4月1日現在



東北地区

八戸(P14)	機電化建
秋田(P17)	機電化建
一関(P15)	機電情化
鶴岡(P18)	機電情化
仙台(P16)	
広瀬キャンパス	情情電
名取キャンパス	電機機建
福島(P19)	機電化建他

関東信越地区

長岡(P25)	機電電化建
群馬(P22)	機電情化建
小山(P21)	機電情化建
茨城(P20)	機電情化
長野(P29)	機電機情建
機構本部	
木更津(P23)	機電電情建
東京(P24)	機電電情化

四国地区

阿南(P47)	機電情建化
香川(P48)	
高松キャンパス	機電機建
詫間キャンパス	電電情
高知(P51)	機電化建情
弓削商船(P50)	商電情
新居浜(P49)	機電電化機

九州沖縄地区

北九州(P54)	機機電電化
大分(P57)	機電情建
都城(P58)	機電化建
久留米(P52)	機電情化機
有明(P53)	機電情化建
熊本(P56)	
熊本キャンパス	電電情
八代キャンパス	機建化
鹿児島(P59)	機電電情建
佐世保(P55)	機電情化
沖縄(P60)	機電情化



函館工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Hakodate College

機械系・材料系 電気・電子系 情報系 化学・生物系 建設系・建築系



〒042-8501 北海道函館市戸倉町14番1号
TEL 0138-59-6332 FAX 0138-59-6330
URL <https://www.hakodate-ct.ac.jp/>

期待される入学者像

- 科学技術に興味があり、それを活用して社会へ貢献する意欲や夢のある人
- 異なる文化を尊重し、国内及び国際社会で活躍したい人
- 大学や専攻科に進学してさらに高い専門性を身につけたい人
- 高専・大学・専攻科・実社会などの各ステージを通して成長し続けたい人
- 仲間と協力してともに成長し、未来を切り開こうとする協調性やコミュニケーション能力のある人

学科紹介

高度情報化と国際化が急速に進んでおり、これまでの専門分野の枠組みを超えた技術開発ができる人材の育成が望まれています。函館高専では、このような人材ニーズに応えるため、3つの専門学科を設けています。

● 生産システム工学科

生産システム工学科は、機械・電気電子・情報の知識を組み合わせ、人と環境のために役立つものづくりを実践できる技術者を育成する学科です。

- ・ 機械コース…専門分野として機械工学に軸足を置き、自然との共生を考えた人間社会への貢献を目的に、「ものづくり」の基礎となる設計・加工をはじめ、力学、エネルギー、生産、制御などの機械工学分野の広範な基礎知識を備え、工業技術の高度化に対して中心的な役割を担える技術者を養成するコースです。
- ・ 電気電子コース…専門分野として電気電子工学に軸足を置き、電気

回路、電子回路、電気磁気学、電気電子材料、デジタル回路、計測・制御、電気エネルギー発生等の電気電子分野の広範な基礎知識を持った技術者を養成するコースです。

- ・ 情報コース…現代社会の基盤である情報技術において、その社会基盤を担うコンピュータ技術、ソフトウェア技術、ネットワーク技術に関わる基礎知識と実践的情報技術を持った技術者を養成するコースです。

● 物質環境工学科

物質環境工学科は、バイオテクノロジーや化学の知識を活用して環境問題に取り組んだり、環境との調和を考えながら、人類に役立つ物質を創造できる技術者を育成する学科です。

● 社会基盤工学科

社会基盤工学科は、情報技術を駆使したデザイン技術や設計技術、建設技術、維持管理技術、環境保全技術を身に付け、自然と共生した安全で快適な社会環境を創造できる技術者を育成する学科です。

学生生活

[学生寮]

留学生対象

寮室・・・個室

設備・・・シャワー室、補食室

入寮のための経費

入寮費、寮生会入会金 3,400 円 (入寮時)

寮生会費 3,600 円 (年額)

寄宿料 800 円 (月額)

寮費 (食費 (3 食)、光熱水費等) 約 45,000 円 (月額) 【11 カ月】

※満室のために入居できない場合があります。

周辺に民間アパート・下宿があり、そこから通学することも可能です。

[アルバイト]

特別な場合に、アルバイトを認めることがあります。

高専での生活を振り返って

気づかない内に、日本に留学してから一年が経ちました。先生方やチューターの皆様のおかげで、高専の生活にも随分慣れてきました。自分の日本語力に少し不安があるけれども、高専にいる方々が優しく教えてくれて本当に感謝しています。これからも高専の皆さんと一緒に高専の生活を楽しくしています。

(4年生産システム工学科情報コース アフィク)



入学時諸経費 (入学料、授業料以外の経費)

教科書・教材等 …………… 約40,000円 (年額・学科により異なる)
日本スポーツ振興センター共済掛金 …………… 1,550円 (年額)
学生会会費 …………… 1,500円 (入学時)・6,600円 (年額)
その他、見学研修費・旅行費等 (数万円程度) を徴収することがある。

進路状況

[就職先]

シャープ、ダイキン工業、トヨタ自動車、ニコン、日本電子、東日本電信電話、アイシン・ソフトウェア、日本放送協会、メテック、花王、日東電工、丸善石油化学、電源開発、東海旅客鉄道、三井共同建設コンサルタント etc.

[進学先]

高専専攻科：函館高専

大 学：北海道、室蘭工業、北見工業、小樽商科、弘前、秋田、東京農工、信州、長岡技術科学、豊橋技術科学、三重、熊本、公立はこだて未来



苫小牧工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Tomakomai College

機械系、材料系 電気・電子系 情報系 化学・生物系 建設系、建築系



〒059-1275 北海道苫小牧市字錦岡443番地
TEL 0144-67-8001 FAX 0144-67-8031
URL <https://www.tomakomai-ct.ac.jp/>

期待される入学者像

- ・豊かな教養と専門知識や技術を幅広く身につけたい人
- ・「ものづくり」に興味があり、技術を活用して社会に貢献したい人
- ・知的探究心を持ち、新しいことに挑戦したい人

専門系紹介

● 機械系

機械工学は、あらゆる産業技術の根幹をなすものであり、その応用分野は極めて多彩です。卒業生の就職先も、機械はもとより、金属、電気、電子、化学の分野から、建設、情報、商社、官公庁にいたるまで広い範囲にわたっています。このような意味から、当系では、将来どのような分野においても適応し活躍し得る学生を育てるために、基本的な知識と応用能力を養うことを目標として教育を行っています。

● 電気電子系

近年の電気電子技術の進歩・多様化は非常に目覚ましいものがあります。電気電子系では、このような時代の進歩に対応できる技術者を社会に送り出すため、専門基礎科目を充実させるとともに、エネルギー、エレクトロニクス、情報通信の各分野にわたるカリキュラムを編成し、電気電子技術の多様化に対応しています。また、実験・実習の時間を充分とり、実践的な技術教育を行うとともに、卒業研究を通して、問題解決能力の養成を図っています。

● 情報科学・工学系

情報科学・工学系は、「高度情報化・技術化社会」に幅広く、発展的に対

応できるような実践的技術者の養成を目標としています。カリキュラムは主として、コンピュータ・通信・制御からなる総合科学技術教育を指針とし、低学年における基礎工学・理論及び一般的情報処理科目と中高学年における専門的情報処理科目、関連工学科目によって編成されています。

● 応用化学・生物系

21世紀のキーワード、化学。我々の生命活動及びそれを支える多くの素材やエネルギーは、化学反応によって生み出されます。応用化学・生物系では、今後の化学技術の基礎は材料化学と生物化学であると考え、これらの基礎を相互に関連づけて教授するとともに技術の融合化や総合化に対応できるような柔軟な思考力と応用力を養成します。

● 都市・環境系

都市・環境系では、自然の調和や環境の保全を図り、安全で豊かな生活空間を創造するために必要な基礎的知識・技術を習得させることを目的としています。また、将来の工学の進歩に即応できる教養豊かな技術者を育成します。低学年では、従来の土木工学の基礎科目である構造力学・水理学・土質工学・測量学・建設材料を修得します。これらの基礎科目をベースに、高学年では、都市建設系、環境・計画系の科目を学習します。

学生生活

[学生寮]

留学生対象

寮室・・・個室（最大男子15室、女子3室）
机、椅子、ロッカー、本棚、ベッド

設備・・・シャワー室、補食室など

※必ずしも入寮できるとは限りません。詳細は、学校へお問合せください。

入寮のための経費

・入寮費	2,000円（入寮時のみ）
・寄宿料	800円（月額）
・寮費	男子約7,500円（月額） 女子約10,000円（月額）
・給食費（自炊の場合は不要）	約30,000円（月額）
・寮生会入会金	1,000円（入寮時のみ）
・寮生会会費	2,500円（年額）

[アルバイト]

アルバイトは学業に支障のない程度とし、事前に学級担任に届け、許可を得た場合に限りです。

入学時諸経費（入学料、授業料以外の経費）

教科書・教材等 …………… 約40,000～60,000円（年額・系により異なる）
日本スポーツ振興センター共済掛金 …………… 1,550円（年額）
学生会会費 …………… 2,000円（入学時）・8,500円（年額）
後援会会費 …………… 10,000円（入学時）・17,000円（年額）
その他、見学研修費・旅行費等（数万円程度）を徴収することがある。

進路状況

[就職先]

出光興産、ANAラインメンテナンステクニクス、ウェルネット、キヤノン、キンビバレッジ、五洋建設、富士通、北海道電力、オリンパス、花王、SUBARUテクノ、日鉄住金テックスエンジ、カルビー北海道工場、王子製紙 etc.

[進学先]

高専専攻科：苫小牧高専

大 学：北海道、室蘭工業、金沢、岩手、新潟大、千葉大、東京農工、信州、長岡技術科学、豊橋技術科学 etc.



釧路工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Kushiro College

機械系、材料系

電気・電子系

電気・電子系

情報系

建設系、建築系



〒084-0916 北海道釧路市大楽毛西2丁目32番1号
TEL 0154-57-7222 FAX 0154-57-6256
URL <http://www.kushiro-ct.ac.jp/>

期待される入学画像

- ① 技術者になりたい人や「ものづくり」に興味のある人
- ② 向上心をもって学校生活に取り組もうとする人
- ③ 社会の物事に疑問や関心を持ち、よい社会を築こうとする人
- ④ 約束ごとを守り、まわりの人々を尊重する人
- ⑤ 失敗を恐れず、何度でも頑張ってみようとする人

学科紹介

● 創造工学科

・スマートメカニクスコース

情報工学を基礎とした知的情報技術と、機械工学を基礎とした機器の製造や機械システムの構築技術を学びます。

さらに両分野を融合し、機能を実現するために製品に組み込まれるコンピュータシステム技術、人間と機械間の情報をやりとりするための媒介や制御するためのシステム技術、機械とセンサーやコンピュータ技術を融合させて機械の高度化を図るメカトロニクス技術等を有する高度な技術者を養成します。

・エレクトロニクスコース

電気エネルギーや計測制御と電子デバイス、情報通信や電子制御技術の基本を学びます。

それらを中心とした複合融合領域の基礎を学ぶことで PBL 型教育を実践し、重厚長から軽薄短小な分野までのあらゆる産業に適用可能な問題解決能力の高い創造性豊かな技術者を養成します。

・建築デザインコース

建築計画、建築構造、建築生産に関する基礎知識を習得します。

さらに機械・電気・電子・情報工学分野等の複合融合領域の基礎を学ぶことで、PBL 型教育を実践し、安全で安心・快適な移住空間や生活空間をデザインする創造性豊かな技術者を養成します。

学生生活

[学生寮]

留学生対象

寮室・・・個室（机、椅子、ベッド、ロッカー）

設備・・・シャワー室、洗面所、補食室（冷蔵庫・炊飯器・電磁調理器・電子レンジ・食器洗浄機・掃除機）、学習室（プリンター）、洗濯機・乾燥機、自転車

周辺に民間アパートがあり、通学することも可能ですが、留学生は寮に入ることを勧めています。

※留学生用居室は、入寮状況により、希望に添えない場合があります。

入寮のための経費（2020 年度見込み）

・入寮費	8,000 円	（入寮時のみ）
・寄宿料	800 円	（月額）
・寮費	15,000 円	（月額）
・給食費	約34,000 円	（月額・自炊の場合は不要）
・寮生会入会金	1,500 円	（入会時のみ）
・寮生会費	2,000 円	（年額）
・受信料	3,000 円	（年額）

[アルバイト]

アルバイトは原則禁止です。



入学時諸経費（入学料、授業料以外の経費）

教科書・教材等	約20,000円（年額・学科により異なる）
日本スポーツ振興センター共済掛金	1,550円（年額）
後援会会費	10,000円（年額）

進路状況

[就職先]

株式会社釧路製作所、ANA エンジンテクニクス株式会社、株式会社クボタ筑波工場、株式会社マルハチニチロ北日本、株式会社前川製作所、フジテック株式会社、株式会社キッツ、東京電力ホールディングス株式会社、ユニチカ株式会社、株式会社大塚製薬工場、電源開発株式会社、富士電機株式会社、大阪ガス株式会

社、三菱電機ビルテクノサービス株式会社、株式会社 NTT 東日本 - 北海道、旭化成株式会社、テコム株式会社、住友電設株式会社、東洋製罐株式会社、インターステラテクノロジズ株式会社、ソニーグローバルマニュファクチャリング & オペレーションズ株式会社、株式会社ポータス、日本アイビーエム・ソリューション・サービス株式会社、北部システム株式会社、株式会社ホープス、東洋建設株式会社、東急建設株式会社、新日本空調株式会社、三井住友建設株式会社、岩田地崎建設株式会社、西松建設株式会社、東亜建設株式会社、厚岸町役場、釧路市役所 etc.

[進学先]

高専専攻科：釧路高専

大 学：北海道、室蘭工業、帯広畜産、豊橋技術科学、長岡技術科学、東京、千葉、三重、山口、熊本、宮崎、千葉工業、千歳科学、北海道情報、札幌市立、群馬県立女子 etc.



旭川工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Asahikawa College

機械系・材料系

電気・電子系

情報系

化学・生物系



〒071-8142 北海道旭川市春光台2条2丁目1番6号
TEL 0166-55-8178 FAX 0166-55-8084
URL <http://www.asahikawa-nct.ac.jp/>

期待される入学者像

旭川工業高等専門学校では、このような「君たち」を待っています。

- 世の中を幸せにするものづくりをしたい君たち
- 科学に興味を持ち、未知のことにチャレンジする君たち
- 社会に役に立つ専門知識や技術を学びたい君たち
- いつも夢を持ち、その実現まであきらめないで努力を続ける君たち

学科紹介

● 機械システム工学科

熱や流体の流れ、材料特性、力学、制御など機械工学に関する基礎的・専門的知識を身に付け、さらに様々な技術要素を組み合わせ、社会に役立つ新たなシステムを創造していく能力と国際的視野を持った技術者になることを目指します。

● 電気情報工学科

電気、電子、情報の基礎を学び、電気エネルギー、半導体・電子デバイス、コンピュータ、プログラミング、インターネット、AI、ビッグデータなどの情報通信について学習し、それらを応用できる知識と技術を身に付け、国際的視野を持った技術者になることを目指します。

● システム制御情報工学科

ロボットやIoTに代表されるような「コンピュータ中心のシステム作り」をキーワードとして、情報技術と機械工学、電気工学、制御工学などの基礎

が融合した複合領域分野で活躍できる国際的視野を持った技術者になることを目指します。

● 物質化学工学科

化学と生物系の両分野を勉強することにより、材料、食品、医薬品などの「ものづくり」、地球環境の保全やエネルギーの生産、有効利用など、現代社会を支えるあらゆる分野に必要な知識と技術を習得した、国際的視野を持った技術者になることを目指します。

学生生活

[学生寮]

本校に留学するにあたっては、必ず学生寮に入寮してください。

(男子は留学生用個室、女子は女子寮個室への入寮となります)

留学生対象

- ・寮室・・・個室(机、椅子、ベッド、ロッカー)
- ・設備・・・シャワー室、補食室

入寮に係る経費(令和元年度 見込み)

- ・明誠寮父母会費 2,500円(入寮時のみ)
- ・年会費 1,000円(年額)
- ・寄宿料 700円(月額)(個室は800円)
- ・寮費 約12,000円(月額)
- ・食費 約35,000円(月額)

[アルバイト]

学業が優先なので、留学生は原則アルバイトを認めていません。



「オープンキャンパスの様子」

入学時諸経費(入学料、授業料以外の経費)

教科書・教材等 約60,000円(年額・学科により異なる)

学生会会費 1,000円(入学時)・7,000円(年額)

後援会会費 10,000円(入学時)・17,000円(年額)

その他、見学研修費・旅行費等(数万円程度)を徴収することがある。

進路状況

[就職先]

パナソニック、北海道セキスイハイム工業、セイコーエプソン、マイスターエンジニアリング、ウェルネット、JR 貨物北海道支社、北海道電力、藤森工業、KDDI、中部電力、キャノン、SUBARU、NTT 東日本、ニプロ、日本触媒、雪印メグミルク、檜山鐵工所、日本血液製剤機構 etc.

[進学先]

高専専攻科: 旭川高専専攻科

大 学: 北海道大学、室蘭工業大学、はこだて未来大学、北海道教育大学、千歳科学技術大学、宇都宮大学、東京農工大学、東京海洋大学、千葉大学、長岡技術科学大学、豊橋技術科学大学、岐阜大学 etc.



八戸工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Hachinohe College

機械系、材料系 電気・電子系 化学・生物系 建設系、建築系



〒039-1192 青森県八戸市大字田面木字上野平16-1
TEL 0178-27-7243 FAX 0178-27-9487
URL <http://www.hachinohe-ct.ac.jp/>

期待される入学者像

次のアドミッションポリシーのとおり、「ものづくり」に興味を持ち、将来優れた技術者として社会に貢献することに熱意を持った学生の入学を期待しています。

- ①他人への思いやりができ、誠実で責任ある行動がとれる人
- ②工業の基礎的な知識を身につけ、主体的に学習する意欲がある人
- ③「ものづくり」や「科学・技術」に興味をもち、知的探究心をもって考えようとする人
- ④チームで協力し、技術を通して社会に貢献する熱意がある人
- ⑤多様な人々と積極的に対話し、自分の意見や考えを表現できる人

産業システム工学科各コースの紹介

● 機械システムデザインコース

機械システムを設計し、製作するための「基礎」から「応用」までを学習できるようにカリキュラムを設定しています。

授業では、製図の基礎、コンピューターを利用した図面の作成(CAD)、図面に基づいた機械製法やコンピューター制御工作機械による加工法(CAM)を学びます。

さらに、システムの最適な設計(デザイン)や制御(コントロール)を行うのに必要な工学基礎科目や専門科目等を学びます。

創造性を涵養するために、『自分で創って学ぶ』授業と実験・実習・卒業研究を重視した『ものづくり教育』が本コースの特徴です。このように本コースでは、発想を形にできる創造性豊かな機械技術者の育成を目指しています。技術者としてのスキルを身につけるとともに、エネルギー問題や地球環境問題等に対するグローバルな考えのできる技術者を目指し、大学の教授並びに企業技術者の方にも講義や講演をお願いしています。

● 電気情報工学コース

電気・電子・情報に関する技術はあらゆる産業に深く関わり、その発展に大きく寄与している技術分野です。

5年間の修学期間の中で、低学年においては電気電子系の基礎科目と情報技術の基礎科目を学習します。高学年では電気電子システム履修コー

スと知能情報システム履修コースに分かれて、それぞれ独立したカリキュラムで、より専門的な事項を学びます。

特に、実験実習に力を入れ、将来何か新しい「もの」を創造できる実践力のある指導的立場に立つ技術者の育成を目指しています。

このように電気情報工学コースは、従来の電気電子技術者となる人材はもちろんのこと、情報技術産業で幅広く活躍できる人材の育成を目的にしています。

● マテリアル・バイオ工学コース

本コースは、工業化学科と物質工学科を前身とし「バイオもできる化学技術者」を主な育成目標にしています。

物質を構成する最小単位原子・分子に基づいた化学・金属・生物系の基礎科目をまず理解し、必要な機能を持った材料・物質を自在に設計・創製することや、これを生産するためのシステムを開発する専門科目を学びます。また、金属系企業への対応のために金属・無機材料系科目を取り入れ、第4学年より工業化学・金属材料工学を主体とした「マテリアル工学履修コース」と生物機能利用を主体とする「バイオ工学履修コース」に分かれて教授します。

さらに機械系、電気情報系、環境都市・建築系その他専門分野の基礎知識や4コース共通の専門横断科目を学ぶことで、マテリアル・バイオ工学分野を中心としつつ、それを越えた複合的課題にも取り組める広い知識を持った実践的・創造的技術者を育成することを目的としています。

● 環境都市・建築デザインコース

本コースでは、社会資本整備等のための技術やシステムをグローバルに学び、創造的にデザインする実践的技術者を育成するためのカリキュラムを用意しています。また、高学年からはより専門的分野の履修が可能となり、従来の社会基盤整備・システムに関する環境都市分野に加え、平成21年度から導入している建築分野の拡充もいたしました。建設・防災・環境・計画・建築をキーワードとして、それぞれの分野に関する知識と技術を身につけ、創造力あふれた「ものづくり」に強い実践的技術者を育成するためのカリキュラムが用意されています。

平成23年3月11日に発生した東日本大震災では、多くの尊い人命が奪われ、社会資本も甚大な被害を受けました。社会基盤整備を専門とする技術者として、国土保全・防災そして創造的復興という大きな課題に向け、安全・安心に暮らせる都市環境づくりを実現するのは未来の創造的技術者の手にかかっています。

学生生活

[学生寮]

留学生対象

寮室・・・個室 設備・・・シャワー室、補食室

入寮のための経費(令和元年度実績)

- ・学寮運営費 約 8,000 円(月額)
- ・寄宿料 800 円(月額)
- ・寮生会費 3,000 円(年額)
- ・給食費 約 25,000 円(月額、自炊の場合は不要)

[アルバイト]

勉学に支障をきたす恐れがあるため、原則として認めていません。

入学時諸経費(入学料、授業料以外の経費)

教科書・教材等 約50,000円(年額・コースにより異なる)

日本スポーツ振興センター共済掛金 1,550円(年額)

学生会会費 1,000円(入学時)・8,500円(年額)

その他、見学研修費・旅行費等(数万円程度)を徴収することがある。

進路状況

[就職先]

NTT東日本、日本原燃、クレオ、JXエルエヌサービス、旭化成、出光興産、花王、国土交通省、JR、東京ガス、東北電力、東レ、三菱重工業、雪印メグミルク etc.

[進学先]

高専専攻科：八戸高専

大 学：北海道、室蘭工業、岩手、東北、秋田、茨城、筑波、宇都宮、群馬、埼玉、東京、東京工業、東京農工、電気通信、金沢、福井、熊本、長岡技術科学、豊橋技術科学 etc.



一関工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Ichinoseki College

機械系・材料系

電気・電子系

情報系

化学・生物系



〒021-8511 岩手県一関市萩荘字高梨
TEL 0191-24-4717 FAX 0191-24-4530
URL <http://www.ichinoseki.ac.jp/>

期待される入学者像

- 高等学校において工学の基礎となる知識を身につけ、入学後の学修に対応できる基礎学力を有している人
- 他者の意見を聞き、適切な判断に基づき、自らの考えを表現できる人
- 他者を思いやることができ、責任ある行動をとることができる人

未来創造工学科紹介

● 機械・知能系

機械工学を基盤とした設計、機械要素、材料、加工、力学、熱流体、制御、計測等の専門知識を学修するとともに、実験・実習・研究などの課題発見・課題解決型教育を通して、実践的かつ異分野横断的に機械系分野の技術を習得します。さらに、次世代ロボット、EVなどの次世代自動車、再生可能エネルギー利用などの応用的な分野で必要となる専門知識や技術を修得することにより、実践的・創造的技術を有する次世代の機械系技術者を養成します。

● 電気・電子系

電気工学および電子工学にかかわる電気磁気現象、電気回路、電子回路、電気機器、電力、材料、エネルギー等の専門知識を学修するとともに、実験・実習・研究などの課題発見・課題解決型教育を通して、実践的かつ横断的に電気・電子分野の技術を習得します。さらに、電子機器や自動車の制御など応用的な分野や電力分野で必要となる専門知識や技術を修得することにより、実践的・創造的技術を有する次世代の電気系技術者を養成します。

● 情報・ソフトウェア系

情報工学にかかわるソフトウェア設計、データ構造とアルゴリズム、ネット

ワークシステム、人工知能、符号理論等の専門知識を学修するとともに、実験・実習・研究などの課題発見・課題解決型教育を通して、実践的かつ横断的に情報・ソフトウェア分野の技術を習得します。さらに、ロボットや自動車の制御など応用的な分野で必要となる専門知識や技術を修得することにより、実践的・創造的技術を有する次世代の情報系技術者を養成します。

● 化学・バイオ系

化学製品を効率的に生産するための「化学工学」と、微生物や酵素を利用するための「生物工学」を中心に、化学プロセスや計測制御、生化学や微生物工学などの専門知識を学修するとともに、反応工学や計測制御、酵素反応や遺伝子工学などの実験を行うことによって、実践的かつ横断的に化学・バイオ分野の基礎を身につけます。さらに、環境・エネルギー問題にも正しい知識と関心を持ちながら、生活を豊かにする化学製品（プラスチック、医薬品、食品、新素材など）の製造や分析に関わる技術を身に付け、化学工業や石油、食品、医薬品製造、環境分析の分野で活躍する次世代の化学・バイオ系技術者を養成します。

学生生活

[学生寮]

留学生対象

寮室・・・個室

設備・・・シャワー室、補食室

入寮のための経費

- ・入寮費 3,000 円（入寮時のみ）
- ・寄宿料 800 円（月額）
- ・学寮運営費 74,000 円（年額）
- ・寮生会費 4,000 円（年額）
- ・食費 約 360,000 円（年額、自炊の場合は不要）

[アルバイト]

アルバイトは原則禁止です。

入学時諸経費（入学料、授業料以外の経費）

教科書・教材等 …………… 約45,000円～63,000円（年額・系により異なる）
日本スポーツ振興センター共済掛金 …………… 1,550円（年額）
学生会会費 …………… 2,000円（入学時）・7,500円（年額）
その他、見学研修費・旅行費等（数万円程度）を徴収することがある

進路状況

[就職先]

旭化成、出光興産、エヌ・ティ・ティ・エムイー、エリクソン・ジャパン、花王、関東化学、サントリーホールディングス、第一三共プロファーマ、東京エレクトロン、東北電力、トヨタ自動車、東日本、日東電工、浜松ホトニクス、東日本旅客鉄道、フジテック、矢崎総業、やまびこ etc.

[進学先]

高専専攻科：一関高専

大 学：室蘭工業、岩手、東北、宇都宮、筑波、千葉、東京農工、東京工業、電気通信、新潟、金沢、岡山、長岡技術科学、豊橋技術科学 etc.



仙台高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Sendai College

【広瀬キャンパス】

情報系

情報系

電気・電子系

【名取キャンパス】

電気・電子系

機械系、材料系

機械系、材料系

建設系、建築系



【広瀬キャンパス】



【名取キャンパス】

【広瀬キャンパス】

〒 989-3128 宮城県仙台市青葉区愛子中央4丁目16番1号
TEL 022-391-5542 FAX 022-391-6146

【名取キャンパス】

〒 981-1239 宮城県名取市愛島塩手字野田山48番地
TEL 022-381-0254 FAX 022-381-0267
URL <https://www.sendai-nct.ac.jp/>

期待される入学者像

1. 技術者として活躍しようという意欲とそれを実現できる能力のある人
2. 科学技術に興味・関心がある人
3. 自ら考えて行動し、粘り強く努力する人
4. 他人への思いやりがあり、責任感のある人

コース紹介

● 情報システムコース

情報システムコースは、情報システムの視点に立った考え方や社会の中での役割を理解して、ソフトウェア技術を核に幅広い分野の人々と協力して社会の発展に貢献できる人材の育成を目指しております。このために、ソフトウェア制作に必要な知識、コンピュータの仕組みとコントロール手法、情報システムを構築して運用する技術、アプリケーションでネットワークを使う知識、コンピュータ同士をネットワークでつなぐ技術など、プログラミングの初歩からアプリケーション、人工知能、コンピュータサイエンスに至るまでソフトウェアに必要なことを幅広く学ぶことができます。

● 情報通信コース

インターネット、携帯電話、デジタル放送など、今や情報通信ネットワークは社会にとって必要不可欠な基盤となっています。様々なシステムが相互に関連しあう一方、安定した運用が求められる情報基盤においては、通信・ネットワーク・コンピュータに関する幅広い知識と技術が求められます。情報通信コースでは、電気電子・通信、ネットワーク、計算機システ

ム等の情報・電子系に必要とされる基本的な知識の上に、主に通信とネットワークに関する技術を体系的に習得させることで、情報社会の発展とその基盤を担う人材を育成します。

● 知能エレクトロニクスコース

エレクトロニクス機器の中核となるハードウェア技術をベースとして、機器に知的で柔軟な機能を持たせるためのソフトウェアや、機器を外部のコンピュータとつないでシステム化することなども視野に入れたIoT時代に対応できる技術者の育成を目指しています。知能エレクトロニクスコースでは、電子回路や電磁気学のような基礎知識やマイクロコンピュータ技術やプログラミング技術などの基盤技術に加えて、電子デバイス・材料のようなエレクトロニクス、さらにロボティクスやネットワーク技術などについても幅広く学ぶことによって、色々な分野の人々と協力しながら創造的なものづくりに貢献する力を獲得できます。

● ロボティクスコース

ロボティクスコースでは、AIはもちろん、ロボットに関するテクノロジーを習得し、それを応用する実践的な経験を積むことができます。さらに従来の電気、機械、材料、ソフトウェアなどの分野にとらわれない総合的な視点と、ロボットの活躍する場面を想起し、使う人の気持ちを考えるために必要な人間性、そしてビジネスも含めたグローバルな感覚、プロジェクト活動やコンテストを通じた新しい学びの手法によって涵養します。

● マテリアル環境コース

マテリアル環境コースでは、金属、無機、有機などのマテリアルに関する幅広い専門知識と作製・評価技術、並びに地球環境の基礎概念と環境分析技術について、授業と実験がリンクした総合的な教育を実践します。研究活動やディスカッションを通して創造性や問題解決能力を高め、環境維持と社会発展の両立に貢献できるマテリアル総合エンジニアを育成します。

● 機械・エネルギーコース

機械・エネルギーコースは、次世代のものづくりと社会システムの創造に寄与する技術の担い手として、社会生活を支えるエネルギー技術を主体とする機械系力学、電気電子工学、工業材料等の分野の講義や実験・実習による学修を通して、社会生活に関する基盤技術や要素技術、工学に関する幅広い知識と実践的・創造的な能力を身につけた技術者を育成します。

● 建築デザインコース

建築デザインコースでは、低学年時に基礎的科目を中心に学び、段階的に専門科目を学習し、同時に設計製図や実験・実習、卒業研究など理論を踏まえた実践的な教育を行います。これらを通して、建築デザインに関する幅広い基礎知識と専門的技術、そして論理的な思考力を習得します。さらに、科目や実習における教員との対話、様々なフィールドワークなどを通して、社会の課題を読み解き将来のあるべき姿をつくりだす実践的技術者を育成します。

学生生活

【学生寮】

寮室・・・個室

男子、女子共に入居することが可能です。

【アルバイト】

アルバイトは原則禁止です。

入学時諸経費（入学料、授業料以外の経費）

教科書・教材等	約45,000～80,000円（年額・学科により異なる）
日本スポーツ振興センター共済掛金	1,550円（年額）
学生傷害保険料	6,252円（入学時）
学生会会費	2,500円（入学時）・7,000円（年額）
その他、見学研修費・旅行費等（数万円程度）を徴収することがある。	

進路状況

【就職先】

アイリスオーヤマ、アスクル、アマゾンジャパン、出光興産、ANA ラインメンテナンステクニクス、NTT ドコモ、NTT 東日本グループ、エリクソン・ジャパン、大阪ガス、大林組、関西電力、キヤノン、京セラ、麒麟ビール、KDDI エンジン

リング、サイバーエージェント、佐藤工業、サントリーホールディングス、JR 東日本、JXTG エネルギー、資生堂、ジョンソンコントロールズ、SUBARU テクノ、セルコホーム、ダイキン工業、大成建設、大東建託、大和ハウス工業、竹中工務店、中外製薬、東京ガス、東京電力、東京エレクトロン、東北電力、東レ、トヨタ自動車東日本、日揮、日本製紙、日本放送協会、東日本高速道路、東日本旅客鉄道、富士石油、松下産業、三菱電機エンジニアリング、富士フイルムメディカル、富士通クラウドテクノロジーズ株式会社 etc.

【進学先】

仙台高専専攻科、北海道大学、はこだて未来大学、室蘭工業大学、弘前大学、岩手大学、東北大学、秋田大学、山形大学、群馬大学、筑波大学、千葉大学、電気通信大学、長岡技術科学大学、静岡大学、豊橋技術科学大学、大阪大学、岡山大学、九州大学、宮崎大学 etc.



秋田工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Akita College

機械系、材料系 電気・電子系 化学・生物系 建設系、建築系



〒011-8511 秋田県秋田市飯島文京町1番1号
TEL 018-847-6018 FAX 018-847-0372
URL <http://www.akita-nct.ac.jp/>

期待される入学者像

- ① 中学卒業レベルの知識、技能を有し、同等レベルの思考力・判断力・表現力などの能力を身につけている人
- ② 理数系に興味のある人
- ③ 新しいことを知りたい、理解したいという学習意欲のある人
- ④ 自ら新しいことに取り組むなど、チャレンジ精神旺盛な人
- ⑤ 協働して物事に取り組み、ものづくりに関心のある人

創造システム工学科紹介

創造システム工学科は以下の4つの系から構成されています。

● 機械系

社会基盤を支える重要な専門技術のひとつが機械工学です。機械系では、多様化する社会ニーズに十分対応出来る有能なエンジニアを育てるために、専門科目のみならず、関連する他分野の知識習得や、与えられた課題を学生グループだけで力を合わせて設計製作した機器によって解決するような特色のある授業を行っています。

● 電気・電子・情報系

電気回路、電気磁気学、電子デバイス工学、電気機器学、情報処理、コンピュータ基礎などの電気エネルギーと情報通信の広い範囲にわたり基盤となる専門知識と技術について学びます。そして、コンピュータ制御・計測等の融合複合領域の専門知識を統合して「情報技術を身につけた課題解決方法を生み出す創造性に富む電気電子システム技術者」を育成します。

● 物質・生物系

物質・生物の係る基礎専門知識を習得し、機能性マテリアルの合成、新規製造プロセスの開発、バイオマスの変換利用、微生物生産、食品素材開発など、最先端技術に対応できる柔軟な思考力と創造力、実践力を身に付けます。

● 土木・建築系

橋、道路、鉄道などのインフラおよび建築物を作る建設技術だけでなく、設計系、情報系、環境系の科目を充実させ、倫理観に富む視野の広い技術者教育を目指しています。

学生生活

〔学生寮〕

留学生対象

寮室・・・個室

設備・・・シャワー室、補食室

入寮のための経費（令和2年度実績）

- ・入寮費 3,000円（入寮時）
- ・寄宿料 700円又は800円（月額）
- ・寮費 約13,230円（月額）
- ・給食費 約32,000円（月額）
- ・寮生会入会金 1,000円（入寮時）
- ・寮生会費 5,000円（年額）

〔アルバイト〕

アルバイトは原則禁止ですが、事情により許可します。

入学時諸経費（入学料、授業料以外の経費）

教科書・教材等 …………… 約90,000円（年額・系により異なる）
日本スポーツ振興センター共済掛金 …………… 1,550円（年額）
学生会会費 …………… 2,500円（入学時）・3,500円（前期分）
後援会会費 …………… 8,000円（入学時）・13,500円（前期分）
その他、見学研修費・旅行費等（数万円程度）を徴収することがある。



鶴岡工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Tsuruoka College

機械系、材料系

電気・電子系

情報系

化学・生物系



〒 997-8511 山形県鶴岡市井岡字沢田104
TEL 0235-25-9025 FAX 0235-25-8195
URL <http://www.tsuruoka-nct.ac.jp/>

期待される入学者像

「入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）」

- ・技術や科学に関心があり、社会に貢献する技術者、研究者への夢を抱いている人
- ・学習意欲が高く、数学、理科、国語、社会、英語の基礎力が備わっている人
- ・何事にも粘り強さと責任感を持って積極的に挑戦する意欲があり、自ら進んで学習できる人
- ・「ものづくり」に対する専門的知識を身に付けて、将来、課題解決のために活躍するリーダーとなることを志す人

「基本教育目標」

1. 豊かな人間性と広い視野を持ち、社会人としての倫理を身につける
2. あらゆる学習を通じて思考力を鍛え、創造力に富んだ技術者になる
3. 専門分野の基礎を良く理解し、実際の問題に応用できる能力を培う
4. 意思伝達及び相互理解のため、十分なコミュニケーション力を養う

創造工学科コース紹介

● 機械コース

機械に利用される材料の性質や強さ、その合理的な加工法、水、熱、空気に関する基礎理論や機械の構造と力学などの専門知識を学習し、加えて実験・実習、設計製図を通して実践力を身につけます。さらに、近年、電気・電子や情報工学の分野とも深い関わりを持つようになってきた機械工学の内容に対応し、情報処理やCADを学習し、実験のデータ処理や解析、設計製図の能率化に役立て、マイコン制御、メカトロニクス等の電気系、制御系科目の基礎も学習し、幅広い知識を身につけます。工

業界のあらゆる分野で活躍できる教養豊かな実践的機械技術者の育成を目指します。

● 電気・電子コース

現代社会に不可欠の「エレクトロニクス」、「情報・通信」、「電気エネルギー」の3分野を教育の柱として各分野のバランスのとれた学習で、急激に発展する産業界で活躍できる創造性豊かな電気電子技術者を育成します。具体的には、エレクトロニクスやマイクロコンピュータの活用、コンピュータによる情報処理とITやインターネット等と密接に関係する情報通信、それにこれらの電気電子機器やコンピュータから新幹線まであらゆるところで不可欠な電気エネルギーの発生等、電気電子の基礎から応用までをアナログ、デジタル両面から学習することができます。

● 情報コース

情報コースでは、情報工学にかかわるソフトウェア工学、情報ネットワーク工学、コンピュータ工学などのソフトウェア系やハードウェア系、ならびにシステムの制御に関連した専門知識を修得します。また、4年次に選択する7分野のうち、情報コース在籍者が選択できる分野はITソフトウェア分野とメカトロニクスの2分野となっています。ITソフトウェア分野では、情報工学に関する基礎専門知識や実践能力を身につけた高度情報化社会に適応できる技術者を養成します。機械工学、電気電子工学、情報工学、制御工学の知識を融合させたメカトロニクス分野では、人間の生活向上にかかせない産業ロボットや人間支援ロボットなどを開発、製造できる技術者を養成します。

● 化学・生物コース

21世紀の科学技術の基礎は材料化学、エネルギー工学、バイオテクノロジーであると考え、これらの基礎を学び新しい技術に対応できる技術者・研究者を育成します。そのために、4年次には、新素材の開発や生産についての技術を学ぶ材料工学分野、資源活用や先端電池材料の技術を学ぶ資源エネルギー分野、環境科学やバイオテクノロジーに関する基礎や応用技術を学ぶ環境バイオ分野に分かれ、各々が興味を持った分野を選択します。コース全体では、課題解決型の実験・実習に重点を置いた少人数教育を行い、化学・生物を専門とする技術者・研究者に必要な知識とセンスを学ぶことができます。

学生生活

〔学生寮〕

寮室・・・個室

男子、女子ともに入居することが可能です。

入寮のための経費(以下は、令和2年度の金額であり、改訂される可能性があります。)

入寮費	3,000円(入寮時)
寄宿料	800円(月額)
運営費	9,500円(月額)
給食費	1,184円(日額)
冷暖房費	3,000円(月額)
寮生会入会金	300円(入寮時)
寮生会費	2,400円(年額)

〔アルバイト〕

アルバイトは原則禁止です。

入学時諸経費(入学料、授業料以外の経費)

教科書・教材等	約45,000円(年額・コースにより異なる)
日本スポーツ振興センター共済掛金	1,550円(年額)
学生会会費	500円(入学時)・6,000円(年額)
その他、見学研修費・旅行費等(数万円程度)を徴収することがある。	

進路状況

〔就職先〕

旭化成、出光興産、NTT 東日本、花王、キヤノン、サントリープロダクツ、東京エレクトロニクス、東北電力、日本触媒、東日本旅客鉄道、森永乳業 etc.

〔進学先〕

高専専攻科：鶴岡高専

大 学：長岡技術科学、豊橋技術科学、山形、新潟、福島、金沢、電気通信、東京工業、京都工芸繊維 etc.



〒970-8034 福島県いわき市平上荒川字長尾30
TEL 0246-46-0728 FAX 0246-46-0742
URL <https://www.fukushima-nct.ac.jp/>

期待される入学者像

- ①創造的な「モノづくり」に強い興味を持っている人
- ②基礎的な学習内容を十分に理解し、自ら学ぼうとする人
- ③自ら目標を立て、達成に向けて粘り強く努力する人
- ④あらゆる物事に関心を持ち、深く探求する人
- ⑤しっかりしたモラルを持ち、まわりの人々を尊重する人

教育理念

1. 広く豊かな教養と人間力の育成
2. 科学技術の基礎的素養と創造性及び実践性の育成
3. 固有の才能の展開と国際的な視野及びコミュニケーション能力の育成

学科紹介

● 機械システム工学科

機械を作る材料、機械の動き、動力・エネルギー、自動化、設計・製図および製作などについて勉強します。さらに、ロボット技術や原発の廃炉などについても学びます。特に、実験や実習を通しての実践的な学習と知識の習得を心がけています。4年生からは研究室に配属され、さらに高度な指導を受けながら自主的な研究や実験を行います。また、ITやIoTを活用したモノづくりの基礎学習も行い、次世代を担う実践的技術者の養成をしています。

● 電気電子システム工学科

電気・電子・情報の技術を応用した新たなシステムを構築し、産業界の多様な問題を解決できるクリエイティブな技術者の育成をめざしています。そのため、1～3年生では広く電気・電子・情報の基礎科目を演習や実験を通して実践的に学習し、4年生からは、主体的な問題解決能力育成の

ため、創作実習、工学セミナー、卒業研究に多くの時間を与えています。また新たにロボットのソフト部門の制御技術や電力のベストミックス（有効活用技術）に関わる教科・演習等をカリキュラムに加え、これからの持続可能な社会を担う人材の育成をします。

● 化学・バイオ工学科

化学・バイオ工学科では、私たちの日々の暮らしを支える素材の生産や様々な産業の基盤を担う技術者の養成を目指しています。そのため、1,2年生で基礎となる化学・生物を学び、3年生で物理化学・有機化学・無機化学などの専門基礎科目と実験・実習などの実技系科目、4,5年生ではより専門的な科目を履修します。特に、5年生では多くの選択科目が用意されていて、将来の進路を見据えて選ぶことができます。工学セミナーや卒業研究など自主的な取り組みを必要とする科目を履修することで知識と技術への理解を深められるようにカリキュラムを組んでいます。

● 都市システム工学科

都市システム工学科では、「ものづくり」や「まちづくり」についての教育・研究を通して、「社会（まち）の課題を解決する」ことができる技術者の育成を目指しています。具体的には、次のようなことです。

- 自然環境に配慮した道路や橋、港湾などの整備（ものづくり）ができる。
- 古くなった道路や橋などの安全を確保して維持管理（メンテナンス）できる。
- 自然環境と調和した災害に強いまちづくりができる。

入学後の教育課程では、道路や橋などの構造物を計画・設計し、施工し（つくる）、維持管理するために必要な力学系科目や自然災害の影響をおさえるために必要な防災・減災系の科目を学びます。また、学内外での実験・実習を通して学習内容をしっかりと身につけていきます。

このように、ものづくりやまちづくりについての学習を通して、社会（まち）の課題を解決する『社会（まち）のお医者さん』となる技術者を育成していきます。

● ビジネスコミュニケーション学科

グローバル化の進展により多様な価値観を持つ人々とコミュニケーションできる人材が求められています。ビジコミでは、「英語」「経営」「経済」「会計」「数理」「人文」といった7つの領域を幅広く学んでいきます。高学年になるとこれらの中でより深く学びたい科目を自ら選択して学んでいきます。また、低学年（2・3年生）時には留学制度を利用して1年間カナダで学ぶこともできます。先輩達のように企業、自治体、国など様々な機関でグローバルに活躍できる人材になれる学科がビジコミです。

学生生活

[学生寮]

寮室・・・個室（男・女 若干名） 設備・・・シャワー室、補食室

[入寮のための経費]

- ・寄宿料 4,800円（前期分） ・寮生会費… 3,000円（年会費）
 - ・寮費 約15,200円（月額） ・給食費 ……約35,000円（月額）
- ※宗教上の理由などで自炊の場合不要。別途光熱費等で約900円必要。
周辺に民間のアパートが有り、通学することも可能です。

[アルバイト]

原則として、アルバイトは認めていません。

入学時諸経費（入学料、授業料以外の経費）

教科書・教材等	約40,000円（年額・学科により異なる）
日本スポーツ振興センター共済掛金	1,550円（年額）
学生会会費	1,000円（入学時）・8,500円（年額）
後援会費（課外活動助成費）	15,000円（年額）
その他、TOEIC-IP テスト受検料、見学研修費・旅行費等（数万円程度）を徴収することがある。	

進路状況

[就職先]

いわき市役所、花王（株）、キャノン（株）、（株）クレハ、東京ガス（株）、東レ（株）、

アルプスアルパイン（株）、NTT 東日本グループ会社、住友ゴム工業（株）、東海旅客鉄道（株）、JX 金属（株）、（株）資生堂、東北電力（株）、サンリツオートメイション（株）、第一三共ケミカルファーマ（株）、（株）三井化学分析センター、（独）国立印刷局、NTT インフラネット（株）、東京急行電鉄（株）、新日本空調（株）、東京都下水道サービス（株） etc.

[進学先]

高専専攻科：福島高専

大学：東北、福島、茨城、宇都宮、筑波、東京工業、東京農工、お茶の水女子、新潟、長岡技術科学、信州、岐阜、豊橋技術科学、群馬、千葉工業、山形、専修 etc.



茨城工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Ibaraki College

機械系・材料系

電気・電子系

情報系

化学・生物系



〒312-8508 茨城県ひたちなか市中根866
TEL 029-271-2828 FAX 029-271-2840
URL <http://www.ibaraki-ct.ac.jp/>

期待される入学者像

本校は「自律と創造」を教育理念として掲げ、豊かで持続可能な社会を実現するために、自律的にこれらの課題に取り組んでこれらを解決すると共に、新しい知識を生み出すことのできる創造性あふれる技術者を育成しております。編入学には、次のような人を求めています。

- ①英語、数学、理科あるいは工業などについての基礎学力を修得している人
- ②専門分野についての学力や技術を身につけたい人
- ③教養を深め、国際性豊かなコミュニケーション能力を身につけたい人
- ④専門知識や技術を生かし、社会に役立ちたいと考えている人
- ⑤自らの将来に向けて努力し、行動できる人

学科・各専攻(系)の紹介

国際創造工学科

Department of Industrial Engineering

国際創造工学科は、社会人として必要な教養、技術者として必要な工学の専門知識を身に付け、国際社会で幅広い課題に意欲的に取り組むことの出来る、創造性豊かな、たくましい人材を育成しています。自分が学びたい専門分野として4つの専攻(機械・制御系、電気・電子系、情報系、化学・生物・環境系)の中から1つを選択し、学年が進行するにつれて深い専門知識と高度な技術を学びます。さらに、専攻とは異なる分野を副専攻として1つ選択し、その分野の基本的な知識を学びます。

入学時諸経費(入学料、授業料以外の経費)

教科書・教材等	約40,000円(年額・系により異なる)
日本スポーツ振興センター共済掛金	1,550円(年額)
学生会会費	1,000円(入学時)・6,000円(年額)
その他、見学研修費・旅行費等(数万円程度)を徴収することがある。	

● 機械・制御系

Mechanical and Control Engineering Course

自動車やロボットなどの機械には、情報通信技術や人工知能といった他工学分野の知能化・システム化された革新的な技術が不可欠で、その重要性は今後ますます大きくなります。本系では機械、電気電子、コンピュータ分野を整理・統合し、社会のニーズに対応する機械系、制御系の発展的な科目群を構成しています。さらに、共通科目や副専攻体制で、次世代のメカトロニクスや知能システムの開発から生産に係わる幅広い分野を担える人材の育成を目的としています。

● 電気・電子系

Electrical and Electronic Engineering Course

電気・電子技術を勉強した学生を求めている会社は、電力会社や家電メーカーだけではなく、通信、自動車、食品、医療、鉄鋼、化学の会社からも引っ張りだこです。電気・電子系では、スマートフォンに代表されるエレクトロニクスや情報・通信技術、電気自動車などに利用されているパワーエレクトロニクスや制御技術、太陽光発電などの再生可能エネルギー、と幅広い分野を効率的に学べるように、授業や実験にさまざまな工夫をしています。

● 情報系

Computer Science Course

コンピュータやインターネットはもはや私たちの生活に欠かさない存在であり、今後更に、様々な新サービスを創り出す人材が求められることになるでしょう。情報系では、このような社会のニーズに応えるために、全ての学年にコンピュータを使ったプログラミングの授業を用意し、低学年で基礎科目の知識を身につけたのち、高学年でより専門性の高い科目を学ぶことで、実践的な応用に関する知識が身につけられます。

● 化学・生物・環境系

Chemistry, Bioengineering and Environmental Science Course

現在私たちは、環境破壊、エネルギー、地球温暖化、人口増加等の問題を抱えており、その解決のために新しい機能性材料の開発や地球にやさしい化学技術、持続可能な発展のための新技術の創造が不可欠です。本系は、このような時代の要請に応えるために、応用化学分野に生物科学や環境科学を加えた系であり、複合した領域の学修成果を基にした柔軟な思考力と創造性に満ちた、しかも人間性豊かな科学技術者を育成することを目指しています。

学生生活

[学生寮]

男子寮・女子寮(各個室)があり、共同の設備としてシャワー室、補食室(エアコン・テレビ完備)があります。パソコン、インターネットは居室で使用できます。

寮生会費年額 6,000 円、入寮費 3,000 円、寄宿料月額 800 円、共通経費月額 11,500 円程度、居室エアコン電気代年額 3,000 円(超過した場合は実費徴収)、給食費月額 38,000 円程度です。

[アルバイト]

アルバイトは原則禁止ですが、事情により許可をします。

進路状況

[就職先]

旭化成、出光興産、NTT 東日本、キヤノン、小松製作所、サントリー、JX 金属、JAL エンジニアリング、JR 東日本、SUBARU、電源開発、東京ガス、東京電力、日立製作所、ファナック、富士フィルム、本田技研工業、森永乳業、LIXIL etc.

[進学先]

高専専攻科：茨城高専

大 学：北海道、東北、茨城、筑波、宇都宮、群馬、千葉、電気通信、東京、東京工業、東京農工、新潟、長岡技術科学、信州、金沢、福井、豊橋技術科学、岡山、広島、九州、千葉工業 etc.



小山工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Oyama College

機械系、材料系 電気・電子系 情報系 化学・生物系 建設系、建築系



〒 323-0806 栃木県小山市大字中久喜771
TEL 0285-20-2100(代表) FAX 0285-20-2880
URL <https://www.oyama-ct.ac.jp>

期待される入学想像

開校以来、本校では“技術者である前に人間であれ”を教育方針として、人間教育に基づく実践的技術者の育成に努めてきました。この教育方針をふまえ、社会で活躍貢献できる豊かな人間性を有し、創意・工夫できる技術者を育成することを目指します。この目標を達成するために、つぎのような若人の入学を望みます。

- (1) 科学技術に興味があり、基礎的な学力をもつ人
(科学技術への興味と基礎的学力)
- (2) モノづくりや実験が好きで、自らのアイデアで、積極的に取り組める人
(モノづくりや実験への積極性)
- (3) 部活動、特別活動、ボランティア活動等で活躍し、協調性があり、仲間づくりのできる人
(課外活動と協調性)

学科紹介

● 機械工学科

ロボットやエンジンなどの機械と、機械を含むさまざまなシステムの設計・製造・制御などの分野で、実践的に活躍できる技術者の育成を目標としています。そのため、数学、物理などの基礎科目と機械工学の主要科目の連携による基礎学力の養成、工作実習や機械設計製図、機械工学実験を通じての技術力の鍛錬、応用科目を通して科学の研鑽と創造力の育成を目指しています。

● 電気電子創造工学科

電気、電子、情報、制御工学の基礎知識について、演習を含めたスパイラル教育により修得させます。高学年では、環境エネルギー、制御システム、情報デザイン分野の3コースを設置し、高度な専門知識を修得させます。コー

ス別実験におけるグループワーク、卒業研究を通じて創造力、問題解決力、コミュニケーション能力に優れた実践的技術者の育成を目指しています。

● 物質工学科

化学、材料工学、生物工学等の関連分野で活躍できる人材の育成を目指しています。専門基礎、実験科目により化学と工学の基礎を修得し、その上に材料工学や生物化学の専門的な内容を選択して、関連する学力の向上を図ります。最終学年では、教員の直接指導により、発表能力を向上を含めた創造的な卒業研究の完成を目指しています。

● 建築学科

低学年からの実習を通じて建築学の基本を修得させ、建築学と工学の基礎学力の向上のみならず、プロジェクトの企画能力の育成を目指しています。高学年では専門基礎科目の重要性を強く認識させ、最終学年の卒業研究を通じて、建築の諸分野において活躍できる、創造性と問題解決能力およびコミュニケーション能力を有する実践技術者の育成を目指しています。

学生生活

[学生寮]

留学生対象

寮室・・・個室

設備・・・シャワー室、補食室、エアコン

入寮費	3,000 円 (入寮時)
寄宿料	4,800 円 (半期)
寮費(運営費)	30,000 円 (半期)
冷暖房費	16,000 円 (半期)
食費(3食)	約 40,000 円 (月額)
寮生会費	7,000 円 (年額)

[アルバイト]

許可制となっていますが、勉学に差し障りの恐れがある等の理由で勧めません。

留学生懇談会の様子



入学時諸経費(入学料、授業料以外の経費)

教科書・教材等	約60,000円(年額・学科により異なる)
日本スポーツ振興センター共済掛金	1,550円(年額)
学生会会費	1,000円(入学時)・6,000円(年額)
その他、見学研修費・旅行費等(数万円程度)	を徴収することがある。

進路状況

[就職先]

旭化成、花王、出光興産、小松製作所、森永乳業、本田技研工業、栃木セキスイハイム、コクヨ etc.

[進学先]

高専専攻科：小山高専

大 学：東京工業、東京農工、筑波、千葉、群馬、茨城、宇都宮、長岡技術科学、豊橋技術科学 etc.



群馬工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Gunma College

機械系、材料系

電気・電子系

情報系

化学・生物系

建設系、建築系



〒371-8530 群馬県前橋市鳥羽町580 番地
TEL 027-254-9060 FAX 027-254-9080
URL <http://www.gunma-ct.ac.jp/>

期待される入学者像

- ① 科学技術者になりたいという志を持っている人
- ② 人類の繁栄と地球環境を守るための科学技術に関心のある人
- ③ 国際的な場で活躍したいという希望を持っている人
- ④ 工業技術に興味があり、自ら進んで学習する意欲のある人
- ⑤ 数学や理科などの自然科学科目が得意で興味のある人

学科紹介

● 機械工学科

自動車、航空機、ロボットなどの機械を設計・開発するために必要な勉強をします。力学を中心とする機械工学の基礎学力を重視したカリキュラムを組んでおり、機械の操作や管理、メカトロニクス技術、計測技術、制御システム工作機械を用いたものづくり教育にも力を入れています。

● 電子メディア工学科

スマートフォンやコンピュータなど、現代生活にあふれる電気・電子機器を設計・開発するために必要な勉強をします。電気・電子・情報分野はもちろん、これらの技術の基礎になる物理学や数学などの自然科学教育を重視したカリキュラムとなっています。

● 電子情報工学科

コンピュータや通信機器の設計、これを用いた情報処理、情報通信などの技術開発に必要な電子工学・情報工学の勉強をします。4年生には半年をかけた「プロジェクト実験」があり、学生が自分で設定したテーマで大規模なソフトウェアやハードウェアの開発を体験します。

入学時諸経費(入学料、授業料以外の経費)

教科書・教材等	約70,000円(年額・学科により異なる)
日本スポーツ振興センター共済掛金	1,550円(年額)
学生会会費	5,000円(年額)
その他、見学研修費・旅行費等(数万円程度)を徴収することがあります。	

● 物質工学科

原子や分子、物質、生命現象、それらを操るナノテクノロジー、バイオテクノロジーなどの基礎を学ぶとともに、環境化学や情報技術などの周辺分野についても勉強します。4年生からは「材料化学コース」または「生物工学コース」のいずれかを選択し、より専門的な勉強をします。

● 環境都市工学科

近年その重要性が社会的コンセンサスとなっている環境問題や都市防災に関連した科学や工業技術の進歩を余すことなく導入できるよう、従来の土木工学を発展させた学科です。環境と調和した土木事業を中心とした計画、設計、施工、管理、廃棄、リサイクルにいたるまでの専門知識と最新技術を修得できるよう教育課程を組み立てています。

学生生活

[学生寮]

寮室・・・個室
設備・・・シャワー室、補食室
周辺に民間のアパートがあり、通学することも可能です。

入寮のための経費

- ・ 寄宿料 800 円(月額)
- ・ 寮運営費 6,500 円(月額)
- ・ 食事(3食) 約 38,000 円(月額、自炊の場合は不要)

[アルバイト]

3年生以下の学生のアルバイトは原則禁止です。

[備考]

本校は、平成31年度以降の専攻科入学者から、JABEE(日本技術者教育認定機構)の認定対象外となります。



進路状況

[就職先]

本田技研工業(株)、FDK(株)、(独)国立印刷局、NTT 東日本グループ会社、三益半導体工業(株)、キヤノン(株)、日本 IBM テクニカル・ソリューション(株)、(株)小松製作所、(株)日立産業制御ソリューションズ、DIC(株)、信越化学工業(株)、東日本旅客鉄道(株)、大成建設(株)、(独)水資源機構、群馬県 etc.

[進学先]

高専専攻科：群馬高専

大 学：北海道、室蘭工業、東北、茨城、筑波、宇都宮、群馬、千葉、東京、東京農工、東京工業、新潟、長岡技術科学、金沢、山梨、信州、豊橋技術科学、京都 etc.



木更津工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Kisarazu College

機械系、材料系 電気・電子系 電気・電子系 情報系 建設系、建築系



〒292-0041 千葉県木更津市清見台東2-11-1
TEL 0438-30-4040 FAX 0438-98-5403
URL <http://www.kisarazu.ac.jp/>

期待される入学者像

木更津高専では、このようなあなたを求めています。

1. 数学や理科などの理数系科目が得意で科学技術及び英語など外国語にも興味・関心がある人
2. 自ら考え、様々な課題に意欲を持って取り組む実行力を身に付けたい人
3. 社会のルールを尊重し、学業や課外活動、学校行事などの学生生活を積極的に送ろうとする人
4. コミュニケーション能力と協調性を有し、指導的立場に立つ技術者として社会の発展に貢献したい人

学科紹介

● 機械工学科

エンジン、自動車、航空機、ロボットなど広い分野の機械を設計・開発するのに必要な基礎知識について学び、加えて、実験・実習、設計製図、コンピュータを使ったCAD図面の作成などを行います。

● 電気電子工学科

家電製品から宇宙ステーションまで使われる半導体・電子工学、携帯電話やカーナビシステムに不可欠の通信工学、ロボットから車まで応用されているコンピュータ工学、発電・自然エネルギー利用などの基礎となる電力工学など、広く学べます。

● 電子制御工学科

制御技術は、電気・電子工学、機械工学、情報処理工学を基礎とした広範

囲な技術の融合によって支えられています。電子制御工学科では、このような広い技術に対応できる、次世代の創造性豊かな技術者の育成を教育の目標としています。

● 情報工学科

情報工学科は、ソフトウェアとハードウェアに明るい、広い分野で社会に貢献できる情報技術者の養成を目指しています。

● 環境都市工学科

環境都市工学科は、構造力学、水理学、土質力学、情報処理等の基礎科目に加え、生態環境工学、水環境学などの環境工学に関する知識を修得し、自然環境の保全や安全で快適な都市の創成などの要望に応える能力を身に付けることを目的としています。

学生生活

[学生寮]

留学生対象

寮室・・・個室

設備・・・シャワー室、補食室、研修室、洗濯機コーナー等

入寮のための経費

- ・寄宿料 700円又は800円 (月額)
- ・学寮運営費 約8,400円 (月額)
- ・寮友会費 500円 (月額)
- ・給食費 約37,000円 (月額・自炊の場合は不要)
- ・エアコン電気料 2,000円 (月額)

門限・・・男子寮 22:00、女子寮 21:30

[アルバイト]

アルバイトは許可制です。

先輩から

学生寮では、日本人学生と暮らして楽しい寮生活を送ることができました。留学生たちにとって、この寮生活は日本の文化に触れられるとても良い機会です。勉強や日常生活の中で困ることがあったら担任の先生やクラスメートに相談できます。

授業の他にも見学旅行、体育祭、学園祭など毎年いろいろな楽しいイベントが行われ、充実した日々を送っており、高専へ入学して良かったと思います。

レ クアン フン
(2015 年情報工学科編入学
2019 年専攻科入学)



入学時諸経費(入学料、授業料以外の経費)

教科書・教材等 約40,000円(年額・学科により異なる)
日本スポーツ振興センター共済掛金 1,550円(年額)
学友会会費 1,000円(入学時)・10,300円(年額)
その他、見学研修費・旅行費等(数万円程度)を徴収することがある。

進路状況

[就職先]

NTT-ME、富士通、本田技研、東京湾横断道路、資生堂、JFE スチール、出光興産、NTT インフラネット、東海旅客鉄道、東日本高速道路、東京電力、富士重工、三井化学、国立印刷局、東京ガス、千葉県庁 etc.

[進学先]

高専専攻科：木更津高専

大 学：室蘭工、筑波、宇都宮、千葉、東京農工、電気通信、長岡技術科学、山梨、信州、豊橋技術科学、九州、大分、琉球 etc.



東京工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Tokyo College

機械系・材料系

電気・電子系

電気・電子系

情報系

化学・生物系



〒193-0997 東京都八王子市栢田町1220-2
TEL 042-668-5127 FAX 042-668-5092
URL <https://www.tokyo-ct.ac.jp/>

期待される入学者像

ものづくり、基礎学力、技術者としての倫理観、コミュニケーション能力、グループ活動を大切に考えることを基本としたエンジニアを育てる本校では、次のような受験生を求めています。

- (1) 理数系科目が好きであり、それらの科目の成績が優秀である。
- (2) 科学や技術の分野で新しいことを学びたいという学習意欲がある。
- (3) 英語でのコミュニケーション能力修得に熱意がある。
- (4) ものづくりに興味があり、新しいものを作りたいと考えている。
- (5) 仲間とともにグループで作業ができる。
- (6) 自覚的な行動ができる。
- (7) 規則正しい生活と、毎日の自発的学習ができる。

学科紹介

● 機械工学科

最新の3次元CAD・CAM・CAEを利用した機械設計法や3Dプリンタ・5軸MC・レーザ加工機による実践的なものづくり科目群、材料力学、機械力学、熱力学、流体力学等の力学系科目群、電気・電子工学、計測・制御工学、ロボットなどのメカトロニクス系科目群の三つの科目群をバランスよく学びます。特に卒業研究での実験力、解析力、コミュニケーション力育成にも力をいれています。

● 電気工学科・電子工学科

電気電子工学の学問範囲は非常に広く、インターネットに代表される情報通信技術、その基礎となる、光、電磁波応用技術、電気、電子回路のハードウェア技術、半導体、固体物性に関わる電子材料、さらには、情報処理やロボット制御等の各種ソフトウェア技術、再生可能エネルギーや送配電技術等のエネルギー分野など、様々な内容を含みます。電気工学科・電子工学科では、これらの分野に関する幅広い専門知識を有し柔軟な思考ができる電気電子技術者を育てるために「基礎は深く、応用は広く」を教育目標に電気回路、電子回路、電磁気の修得をベースに【情報通信】【電子物性・デバイス】【エネルギー・制御】の分野を柱とした実体験重視のカリキュラムを編成しています。

● 情報工学科

インターネットやスマートフォンなどの情報通信工学、人工知能などの知能情報工学、ロボット制御・信号処理などの制御情報工学の3分野を中心に情報工学の技術を学びます。3分野の基礎理論の他、全ての技術の基礎になるプログラミング技術やコンピュータハードウェア技術も演習・実習を通して学びます。コンピュータを内蔵する製品開発を行うための組み込みシステム開発の実習にも力を入れています。

● 物質工学科

化学を基礎とした材料、バイオ、環境が3本柱の学科です。化学の他にも生物学、物理学、コンピュータ等もバランスよく学びます。また、全学年に実験科目が配置されており、基礎理論の確認や実験技術の習得ができるようになっています。

学生生活

[学生寮]

一般学生が入寮している学生寮に、留学生も入寮可能です。部屋は、二人部屋と個室があり、共同利用設備として浴室、食堂、シャワー室、補食室などがあります。

なお、入寮に関しては、一般学生と同等に入寮審査（面接）があり、関係規則の厳守が必要です。また、周辺に民間のアパートがあり、通学することも可能です。

入寮のための経費（令和元年度実績）

- ・寮費 57,000円（年額）
- ・寄宿料 二人部屋 8,400円（年額） / 個室 9,600円（年額）
- ・給食費 約 400,000円（年額）（ハラル食対応可）
- ・寮生会費 2,500円（年額）
- ・エアコンリース料等 31,000円（年額）

[アルバイト] ※留学生も同様です。

アルバイトは原則禁止です。

やむを得ずアルバイトを行うときは、学級担任の許可を得ることとなります。

学級担任は、学生の学習・生活状況を確認し、学生に応じた指導を行っています。

入学時諸経費（入学料、授業料以外の経費）

教科書・教材等	約45,000円（年額・学科により異なる）
日本スポーツ振興センター共済掛金	1,550円（年額）
学生会会費	6,000円（年額）
その他、見学研修費・旅行費等（数万円程度）	を徴収することがある。

進路状況

[就職先]

NTTグループ、NEC、出光、花王、サントリープロダクツ、東京電力、ダイキン工業、東芝グループ、京王電鉄、東海旅客鉄道、富士重工、ヤマハ、日本たばこ産業、森永乳業 etc.

[進学先]

高専専攻科：東京高専

大 学：北海道、東北、山形、茨城、筑波、千葉、東京、東京海洋、電気通信、東京工業、東京農工、横浜国立、山梨、信州、豊橋技術科学、長岡技術科学、京都工芸繊維、神戸、三重、東京都立大学、工学院 etc.



長岡工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Nagaoka College

機械系、材料系 電気・電子系 電気・電子系 化学・生物系 建設系、建築系



〒940-8532 新潟県長岡市西片貝町888 番地
TEL 0258-32-6435(代表) FAX 0258-34-9700
URL <http://www.nagaoka-ct.ac.jp/>

アドミッションポリシー

1. 工作や「理科、数学、技術・家庭」の勉強が好きで、科学技術に興味を持っている人
2. 向上心があり、科学技術の分野で創造力を発揮したいと考えている人
3. 人類の福祉や地球環境に配慮することができ、社会の発展のために役立ちたいと考えている人
4. コミュニケーション能力と国際的な視野を身につけ、地域や世界で活躍したいと考えている人

学科紹介

● 機械工学科

自動車、航空機、ロボットなどさまざまな機械を設計・開発するために必要な知識として、材料の性質・強度計算方法・加工方法・計測測定方法、動作の機構・制御方法、熱流体計算方法、設計製図方法などを学びます。またそれらに関連した実験実習も数多く行います。

● 電気電子システム工学科

本学科では教育内容を(1)コンピュータ・情報、(2)電子システム、(3)パワーエレクトロニクス、(4)電子材料・デバイスの4分野に分けています。各分野で基礎から応用にわたって段階的に学んでいきます。特に、演習・実験・実習を重視して進めていきます。

● 電子制御工学科

高機能化する工業製品の生産に必要な、機械・電子回路・コンピュータ等にかかわる知識と活用技術を習得するため、計測・制御・メカニクス・電気電子・計算機の専門科目とともに、ロボット製作・回路設計・プログラミングなどの実験実習を行います。

● 物質工学科

新しい機能を有する材料の開発と生産に対応した「材料工学コース」と生物の持つ機能を物質生産に応用する「生物応用コース」から構成されています。無機化学、有機化学、物理化学などの共通の基礎科目から材料工学、分子生物学などの専門科目までを学びます。また、豊富な実験実習や演習を行い、幅広い分野で活躍できる学力と技術を習得します。

● 環境都市工学科

環境問題や都市問題の分野での社会的要請に応えるため、構造力学、水理学、地盤工学、コンクリート工学、測量学を中心とする建設技術に加え、大気、水、土壌を対象とした環境保全技術と都市開発や防災のための計画技術を学びます。

学生生活

[学生寮]

男子寮および女子寮（日本人学生との混住型）
寮室・・・個室または複人数室（留学生と同室）
設備・・・シャワー室、補食室、談話室等あり
留学生は、原則、学生寮に入寮していただくこととしています。

学生寮の経費(入寮する場合)

学寮管理費	78,000 円(年額)
寄宿料	8,400 円 / 複人数室(年額)、9,600 円 / 個室(年額)
給食費	344,630 円(年額)
※寮は給食制です	
寮友会費	4,200 円(年額)

[アルバイト]

原則禁止ですが、事情により学校の許可を得て行うことができます。



入学時諸経費(入学料、授業料以外の経費)

教科書・教材等	約30,000円(年額・学科により異なる)
日本スポーツ振興センター共済掛金	1,550円(年額)
学生会会費	10,000円(年額)
後援会会費	6,000円(年額)
その他、見学研修費・旅行費等(数万円程度)を徴収することがある。	

進路状況

[就職先]

旭化成(株)、東北電力(株)、(株)NTT 東日本、北陸地方整備局、サントリービール(株)、(株)クラレ、ダイキン工業(株)、(株)タカラトミー、東京電力ホールディング(株)、(株)新潟日報社、東日本旅客鉄道(株)、(株)ダイセル etc.

[進学先]

高専専攻科：長岡高専、東京高専

大 学：長岡技術科学、豊橋技術科学、新潟、東北、金沢、信州、東京、東京工業、筑波、電気通信、名古屋、千葉、東京農工 etc.



富山高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Toyama College

【本郷キャンパス】

機械系・材料系 電気・電子系 化学・生物系

【射水キャンパス】

情報系 その他 商船系



【本郷キャンパス】

【射水キャンパス】

【本郷キャンパス】

〒 939-8630 富山県富山市本郷町13
TEL 076-493-5498 FAX 076-493-5488

【射水キャンパス】

〒 933-0293 富山県射水市海老江練合1-2
TEL 0766-86-5145 FAX 0766-86-5130
URL <https://www.nc-toyama.ac.jp/>

期待される入学者像

本校では、環日本海地域を中心とした地球的な視点に立ち、充実した教養教育や実践的な専門教育により、学生一人ひとりの個性を尊重し、専門知識・技術を身につけ、その能力を育成することを目指しています。
このような方針に基づき、人・社会・自然・環境に思いやりのある学生を求めます。

学科紹介

● 機械システム工学科

ものづくりに必要な設計、材料、熱・流体、加工などの基本と最先端の科学技術を講義、実験、実習を通じてバランス良く身につけます。未来の産業を担う技術者を目指します。

- 1 機械・構造物、機械システムに興味がある人
- 2 創造力豊かな機械技術者になりたい人
- 3 エネルギーからリサイクルまでのシステムを創造し、社会に貢献したい人

● 電気制御システム工学科

電気、機械、情報をバランス良く学びます。実験実習や複合科目を通して各分野にまたがる応用力を身につけた実践的な技術者を目指します。

- 1 電子工作や機械工作などのものづくりに興味がある人
- 2 ロボット技術のように電気、機械、情報技術を融合した知識を身につけたい人
- 3 創意工夫により新しい技術を作り出し、社会に貢献したい人

入学時諸経費(入学料、授業料以外の経費)

教科書・教材等 …………… 約20,000~40,000円(年額・学科により異なる)

日本スポーツ振興センター共済掛金 …………… 1,550円(年額)

学生会会費 …………… 6,000円(年額)

その他、見学研修費・旅行費等(数万円程度)を徴収することがある。

進路状況

【就職先】

YKK、北陸電力、富山県庁、ダイキン工業、アステラスファーマテック、NTT フィー

● 物質化学工学科

化学・バイオを中心とした学科です。合成や化学分析など講義と実験の2本立てで、確かな知識と技術を身につけます。さらに、ナノマテリアル・環境技術など、広い知識と最先端技術を学び、化学・医薬品工業分野で活躍する技術者を目指します。

- 1 化学に興味を持っている人
- 2 地球と人にやさしいものづくりをしたい人
- 3 持続的社会的構築に貢献したい人

● 電子情報工学科

実習や演習を多く取り入れた実験重視型教育でソフトウェア、電子工学、通信ネットワークについて体系的に学び、「自ら考えてものをつくる」ための総合的な専門知識技能を身につけます。デジタル技術の明日を担う技術者を目指します。

- 1 ものづくりが好きでコンピュータに興味がある人
- 2 情報、電子、通信の総合技術を身につけたい人
- 3 自ら考えて行動できるエンジニアになって、社会に貢献したい人

● 国際ビジネス学科

グローバル化するビジネスの現場へ適応するため、ビジネスについての専門知識とその活用力、英語と環日本海諸国語(中・韓・露)の実用的な語学力を身につけます。国際的に活躍し、地域に貢献できるビジネスパーソンを目指します。

- 1 外国語や異文化に興味がある人
- 2 ビジネス分野の知識を身につけたい人
- 3 国際的な視野をもって社会で活躍したい人

● 商船学科

世界の海で活躍するナビゲータやエンジニアを目指します。船舶をフィールドとしたシステムの管理、構築ができるように、実験や実習を通して専門的な知識を身につけ、即戦力となる能力を育成します。

- 1 海や自然が好きな人
- 2 大型船の船長や機関長を目指す人
- 3 大きな機械のエンジニアを目指す人
- 4 世界中の国々で活躍したい人

学生生活

【学生寮】

寮室・・・個室、二人部屋

設備・・・シャワー室、補食室、洗濯室

入寮のための経費

- ・寮生会費(射水キャンパスのみ) 300円 (月額)
- ・学寮経費 概ね 80,000円～(年額)
104,000円 (諸条件により変動します。)
- ・寄宿料 個室 800円 複数人室 700円 (月額)
- ・食費 約 36,000円 (月額)(自炊の場合は不要)

【アルバイト】

アルバイトは原則禁止です。

ルドテクノ、JR 東海、出光興産、関西電力、中部電力、東亜合成、財務省、不二越、協和ファーマケミカル、クラシエ製薬、佐渡汽船、ニッスイマリン工業、日本ゼオン、ファインネクス etc.

【進学先】

高専専攻科：富山高専

大 学：筑波、群馬、埼玉、千葉、東京、東京外国語、東京海洋、東京工業、東京農工、電気通信、新潟、長岡技術科学、富山、金沢、信州、名古屋、名古屋工業、豊橋技術科学、滋賀、大阪、神戸 etc.



石川工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Ishikawa College

機械系、材料系

電気・電子系

情報系

建設系、建築系

建設系、建築系



〒 929-0392 石川県河北郡津幡町北中条
TEL 076-288-8024 FAX 076-288-8032
URL <http://www.ishikawa-nct.ac.jp/>

求める学生像

- 1.ものづくりに関心があり、様々な課題に意欲を持って取り組む人
- 2.社会のルールを守り、向上心を持って学校生活を送る人
- 3.将来、技術者として社会の発展に貢献したい人

それぞれの学科が求める学生像

● 機械工学科

ものづくりに興味があり、創造力豊かな技術者になりたい人
自動車・飛行機・ロボットなどの機械やシステムに関心がある人
機械の仕事を通して、エネルギー・環境・福祉などの分野で社会に貢献したい人

● 電気工学科

ロボット・コンピュータなどのしくみに興味がある人
エネルギー・通信・ITなどの生活を支える技術に関心がある人
最先端技術に関心があり、社会の発展に貢献したい人

● 電子情報工学科

コンピュータの原理やプログラミングなどに興味がある人
情報・電子・通信の融合技術を身につけたい人
最先端の情報通信技術で社会に貢献したい人

入学時諸経費(入学料、授業料以外の経費)

教科書・教材等 約30,000円(年額・学科により異なる)
その他、海外研修旅行に参加する場合は、海外研修旅行費(12万円)を徴収する。
※電子情報工学科では、1年次に電気工学科および環境都市工学科では、2年次にノート型パソコンの共同購入を推奨している。

● 環境都市工学科

道路・橋・空港・上下水道などの都市づくりに興味がある人
都市づくりを通して地域社会に貢献したい人
くらしと自然を守る都市づくりに熱意がもてる人

● 建築学科

建築の材料や構造、環境やデザインに興味がある人
建築を作る過程(設計・施工・管理)に関心がある人
建築を通して生活環境づくりに貢献したい人

学生生活

[学生寮]

寮室・・・男子寮・女子寮ともに留学生を対象とした居室があります。
設置・・・シャワー室、捕食室(自炊することが出来ます) 談話室など

入寮のための経費

・ 寄宿料(部屋代)	9,600 円(年額)(1人部屋)
・ 寮費(運営等)	6,300 円(月額)
・ 食費	約 33,000 円(月額)
・ 寮生会費	3,200 円(年額)

[アルバイト]

アルバイトは禁止です。

進路状況

[就職先]

オリンパス、川崎重工業、三菱重工業、花王、キヤノン、コマツ、澁谷工業、ダイキン工業、高松機械工業、SUBARU、マツダ、JR グループ各社、旭化成、EIZO、オムロン、YKK、京セラ、セイコーエプソン、北陸電力ほか電力会社、北陸電気保安協会、パナソニック、サントリー、ドコモ・システムズ、KDDI エンジニアリング、NHK、NTTグループ各社、富士通、福島印刷、東京水道サービス、東京ガスほかガス会社、NEXCO 中日本、大林組、大成建設、清水建設、竹中工務店、銭高組、東洋建設、戸田建設、豊蔵組、三谷産業、大和ハウス工業、国土交通省、石川県庁、高岡市役所、加賀市役所、金沢市役所、能美市役所、白山市役所 etc.

[進学先]

高専専攻科：石川高専

大 学：金沢、富山、福井、長岡技科大、豊橋技科大、北海道、東北、筑波、千葉、東京工業、電気通信、横浜国立、新潟、信州、名古屋、大阪、神戸、広島、九州 etc.



福井工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Fukui College

機械系、材料系 電気・電子系 情報系 化学・生物系 建設系、建築系



〒916-8507 福井県鯖江市下司町
TEL 0778-62-8290(学生課入学試験係) FAX 0778-62-2490(学生課)
URL <https://www.fukui-nct.ac.jp/>

期待される入学者像

福井高専では、基礎学力が備わっていて、本校が目指すものづくり及び環境づくりに関する学習に興味があり、技術者としてグローバルな視野を持って産業の発展に貢献したいという気持ちを強く持ち、そのために新しい目標に向かっていつもチャレンジをし、仲間と共同して課題を考え解決する能力を身に付けようと積極的に行動できる人を求めます。

学科紹介

● 機械工学科

機械のしくみを学び、エンジニアとしての総合力を育成します。ロボット制御、メカトロニクスなどITも積極的に活用します。

学科のアドミッションポリシー

- (1)自動車、飛行機、ロボットなどの機械システムや、環境、福祉、宇宙工学などの分野に興味がある人
- (2)サイエンスを学び、ものづくりに創造性を発揮して、人間社会に貢献したい人
- (3)機械を創る材料、動かすエネルギー、制御する情報など幅広い技術を身に付けたい人

● 電気電子工学科

情報・通信から光・電子デバイス、材料、エネルギーまで幅広い知識を学び、「地球にやさしく、人にやさしい21世紀」をつくる技術者を育成します。

学科のアドミッションポリシー

- (1)電気自動車や太陽光発電などに使われる環境にやさしいクリーンエネルギーや新素材技術を学びたい人
- (2)ロボット、システム、コンピュータなどを動かすための電子制御やプロ

グラミング技術を学びたい人

- (3)情報家電や光通信などに使用する電子回路や情報通信技術を学びたい人

● 電子情報工学科

今や社会になくてはならない「情報」。これを活用するために必要なソフトウェア・ハードウェア・ネットワークをサポートできるエンジニアを育成します。

学科のアドミッションポリシー

- (1)コンピュータの構造や仕組みに興味があり、高度なプログラミング技術を習得したい人
- (2)ネットワークを活用したり、知能ロボットを動かすプログラムを作りたい人
- (3)未来のIT機器の開発をやってみたい人

● 物質工学科

産業の基になる素材「物質」を化学の視点で学び、光ファイバーや超伝導体、半導体、バイオテクノロジーなど化学を人のために活かせる技術者を育成します。

学科のアドミッションポリシー

1. 化学と生物の力により人々の健やかな生活に貢献したい人
2. 化学的手法を用いて有用物質や新しい材料を生み出すことに興味がある人
3. 微生物や遺伝子組換え技術等の生物機能を活用した物質生産や環境浄化に興味がある人

● 環境都市工学科

土木構造物や建築物のデザインや環境計測の方法などを学び、自然と調和した、安全で住みやすいまちづくりができる技術者を育成します。

学科のアドミッションポリシー

- (1)自然と共生したくらしを営む環境づくりに興味がある人
- (2)快適なくらしを共有するための建物とまちづくりに興味がある人
- (3)災害から人々のくらしを守るシステムづくりに興味がある人

学生生活

[学生寮]

留学生対象

寮室・・・個室(男子10室、女子6室)

設備・・・留学生用シャワー室、補食談話室

※周辺のアパートから通学することも可能ですが、留学生には入寮を勧めています。

入寮のための経費

・寮費	6,000円(月額)
・寄宿料	800円(月額)
・食費	24,000円(月額概算、自炊の場合は不要)
・エアコンリース代	1,900円(月額)
・食器代	4,400円(入寮時のみ、自炊の場合は不要)
・寮生会費	2,000円(年額)
(個人で使用した電気料は別途必要となります。)	

[アルバイト]

アルバイトは原則禁止です。

入学時諸経費(入学料、授業料以外の経費)

教科書・教材等	約30,000~40,000円(年額・学科により異なる)
日本スポーツ振興センター共済掛金	1,550円(年額)
学生会会費	7,000円(年額)
後援会会費	10,000円(入学時)・24,000円(年額)
その他、見学研修費・旅行費等(数万円程度)を徴収することがある。	

進路状況

[就職先]

e.TEAM ANA、越前市役所、NHK、大阪ガス、川崎重工業、関西電力、KB セーレン、コニカミノルタジャパン、信越化学工業、第一工業製薬、中外製薬工業、東海旅客鉄道、東京ガス、西日本旅客鉄道、NISSHA、日本電気硝子、パナソニック、富士通エフサス、福井県庁、北陸電力、ユニチカ、レンゴー etc.

[進学先]

高専専攻科：福井高専

大 学：室蘭工業大、新潟大、長岡技科大、千葉大、東京農工大、電気通信大、金沢大、福井大、信州大、豊橋技科大、京都大、京都工芸繊維大、大阪大 etc.



長野工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Nagano College

機械系、材料系

電気・電子系

機械系、材料系

情報系

建設系、建築系



〒381-8550 長野県長野市徳間716
TEL 026-295-7017 FAX 026-295-4950
URL <https://www.nagano-nct.ac.jp/>

期待される入学者像

長野高専では、「優れた技術者は、優れた人間でなければならない。」という教育理念に基づき、知・徳・体にバランスの取れた、全人的な教育を行います。そのため、次のような人を待っています。

- 1) 基礎学力が備わり、特に数学・理科・英語が得意な人
- 2) ものづくりに興味がある人
- 3) 技術や科学で社会の発展に役立ちたいと考えている人

学科紹介

● 機械工学科

自動車やロボット等の製品を開発・設計できる能力、それらを造り出すために必要な製造技術や生産技術、その基礎となる力学の知識を身につけることに教育の重点を置いています。特に、機械の設計や解析には力をいれており、3次元CAD・CAEを利用して機械装置を創造的に開発・設計できる能力を身につけることができます。

● 電気電子工学科

電気エネルギーを作って効率よく安全に送る電力技術、電気自動車・新幹線・LED照明などの制御技術、携帯端末やデジタル放送などの情報通信技術等、私たちの生活を支える電気電子技術について、これらの基礎知識の獲得に重点をおき、実験・実習を通じてその応用力を身につけます。

● 電子制御工学科

機械工学、電気・電子工学、制御・情報工学等の基礎工学に加え、機械システムを制御するために必要な技術を体系的に学び、実験・実習における実践的な「ものづくり」を通じて、製品開発や生産技術などの分野で活躍できるメカトロニクス技術者に必要な幅広い知識を総合的に身に付けます。

● 電子情報工学科

現代の情報社会を支える基礎技術としての電子回路やマイコンなどの組み込み技術や、サーバやデータベースなどを使ったプログラミング技術、ネットワークシステムなどの通信技術を総合的に学習し、将来の情報社会を牽引するエンジニアとして、社会における問題解決のために最適な提案ができるような基礎的かつ実践的な技術力を身につけます。

● 環境都市工学科

安全で文化的な生活を営むために必要な道路・橋・上下水道などの社会基盤の整備、さらに環境との共生を考慮したまちづくりに取り組むことができる実践的・創造的な技術者の育成を目指しています。構造・水理・土質・都市計画系の基礎科目、材料・施工系などの実務に対するための基礎展開科目、実験実習など実践力の養成を目指した実技系科目を充実させています。

学生生活

〔学生寮〕

留学生も入寮可能な学生寮

寮室・・・個室

設備・・・留学生共用室（台所・冷蔵庫完備）、シャワー室

※周辺に民間アパートがあり、そこから通学することも可能ですが、留学生は寮に入ることを勧めています。入寮に関しては一般学生と同等に関係規則の厳守が必要です。

以下は、学生寮に入寮する場合の経費（概略）

・寮費	男子寮 6,450 円	女子寮 7,300 円	（月額）
・寄宿料	800 円（月額）		
・給食費	約 35,000 円（月額）		
・エアコンリース・保守料	1,200 円（月額）		

エアコンについては他に電気料が必要となります。

〔アルバイト〕

アルバイトは原則禁止ですが、事情により許可をします。



平成 30 年度留学生実地研修旅行

【岐阜県高山市 飛騨民族村飛騨の里 合掌造りの民家前にて】

入学時諸経費（入学料、授業料以外の経費）

教科書・教材等	約40,000円（年額・学科により異なる）
日本スポーツ振興センター共済掛金	1,550円（年額）
学生会会費	1,000円（入学時）・5,800円（年額）
後援会会費	10,000円（入学時）・19,500円（年額）
その他、見学研修費・旅行費等（数万円程度）を徴収することがある。	

進路状況

〔就職先〕

中部電力、セイコーエプソン、ミマキエンジニアリング、電算、JR 東海、JR 東日本、NTT インフラネット、NTT-ME、国土交通省関東地方整備局、長野県庁 etc.

〔進学先〕

高専専攻科：長野高専

大 学：信州、長岡技術科学、豊橋技術科学、新潟、電気通信、山梨、千葉、群馬、東京農工、富山、金沢 etc.

大 学 院：金沢大学大学院、豊橋技術科学大学大学院、電気通信大学大学院 etc.



岐阜工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Gifu College

機械系、材料系 電気・電子系 電気・電子系 建設系、建築系 建設系、建築系



〒501-0495 岐阜県本巣市上真桑2236番2
TEL 058-320-1260 FAX 058-320-1256
URL <http://www.gifu-nct.ac.jp/>

期待される入学者像

- ・基礎学力の修得に努めている人
- ・一般教養および専門知識・実践的能力を身につけたい人
- ・好奇心が旺盛で、技術者としての能力開発をめざす人
- ・学んだ知識などを活用して社会に貢献したい人

学科紹介

学科別のアドミッションポリシー

● 機械工学科

Department of Mechanical Engineering

- ・数学と物理を得意科目とし、広く「ものづくり」に興味があり、生活に役立つ機械を設計・製作する機械技術者になることを強く希望している人
- ・目標を達成することの喜びを知り、たゆまない努力をする覚悟のある人
- ・社会・自然環境と技術との関わりに関心のある人

● 電気情報工学科

Department of Electrical and Computer Engineering

- ・電気・電子・情報関連の技術に興味をもち、これらに関する専門知識と技術を修得したい人
- ・基礎学力を有し、色々なことに好奇心旺盛でアイデアや創造力が豊かな人、それらの思いを行動に移し、未来の自分を形にできる人
- ・電気・電子・情報工学の知識と技術をもって、エネルギーや地球環境などの問題解決や、社会に役立つものづくりを通して、社会貢献を志している人

● 電子制御工学科

Department of Electronic Control Engineering

- ・数学や理科及び英語を得意とし、ものづくりに関心があり、ロボットなど電子制御システムに関わる技術者になることを強く目指す人
- ・環境に配慮した電子制御システムづくりに積極的にチャレンジし、好奇心旺盛で向上心があり粘り強くがんばることができる人

● 環境都市工学科

Department of Civil Engineering

- ・環境負荷を低減した都市のライフライン（交通・エネルギー・情報通信・上下水道などの生活や産業を支えているもの）、自然災害に強い安全な都市づくりについて学びたい人
- ・公共事業に携わる技術者として社会に貢献したい人
- ・元気がありリーダーシップを発揮できる人

● 建築学科

Department of Architecture

- ・技術・家庭および美術に関わるものづくりや表現が得意で、社会と文化にも関心を持ち、建築に関わる技術者になることを強く目指している人
- ・環境との関わりを考えつつ、多種多様な意見をまとめ、個性豊かな建築をデザインしたい人

学生生活

〔学生寮〕

留学生対象

寮室・・・個室

設備・・・シャワー室、補食・談話室

※令和2年度、国際寮（68名収容）を設置予定

入寮のための経費（予定）

- | | |
|-------|-----------------------------|
| ・寄宿料 | 4,800 円（前期分） |
| ・入寮費 | 3,000 円（入寮時） |
| ・寮費 | 25,000 円（前期分） 30,000 円（後期分） |
| ・冷暖房費 | 13,800 円（前期分） |
| ・給食費 | 約 34,000 円（月額、自炊の場合は不要） |
| ・寮生会費 | 2,000 円（前期分） |

〔アルバイト〕

アルバイト届を提出し、校長の承認を受ける必要があります。修学に支障がないこと等条件があります。

〔留学生関係行事〕

- ・日本文化に親しむための見学旅行（金沢・大阪等）
- ・ホームステイ（近隣家庭）

入学時諸経費（入学料、授業料以外の経費）

教科書・教材等 …………… 約30,000～50,000円（年額・学科により異なる）
日本スポーツ振興センター共済掛金 …………… 1,550円（年額）
学生会費 …………… 2,000円（入学時）・10,800円（年額）

進路状況

〔就職先〕

中部電力、本田技研工業、アイシン精機、三菱重工業、大林組、J R東海、サントリープロダクツ、東邦ガス、NTT ファシリティーズ、日本特殊陶業、国土交通省、岐阜県、名古屋市 etc.

〔進学先〕

高専専攻科：岐阜高専

大 学：東北、筑波、千葉、東京、東京工業、東京農工、横浜国立、名古屋、名古屋工業、岐阜、豊橋技術科学、長岡技術科学、三重、大阪、神戸、岡山 etc.



沼津工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Numazu College

機械系・材料系

電気・電子系

電気・電子系

情報系

化学・生物系



〒410-8501 静岡県沼津市大岡3600
TEL 055-921-2700 FAX 055-926-5700
URL <http://www.numazu-ct.ac.jp/>

期待される入学者像

1. 科学技術に興味を持ち、入学後の学習に対応できる基礎学力を有する者
2. 科学技術を用いて社会に貢献する意欲の有る者
3. 科学技術の役割、技術者の責任を考えられる者
4. 他人の意見を聞き、自らの意見を言える者

学科紹介

● 機械工学科

機械や装置ならびにこれらに関連するシステムを設計・製造できる能力をもった機械技術者を養成する。材料力学、熱力学、水力学などの専門科目を学ぶとともに、機械工作実習、機械設計製図などの実技科目を通じて、幅広い工学問題を解決できる能力を養う。

● 電気電子工学科

回路理論や電磁気などの基礎学習と電子計算機、電子、通信、制御、電力工学などの専門を幅広く学ぶとともに、豊富な実験・実習により技術革新に十分対応できる創造性豊かな電気電子技術者を養成する。

● 電子制御工学科

機械と電気を統合したシステムを創る能力を培うため、機械工学、電気・電子工学、計算機工学等のシステム要素技術と、システム工学、制御工学等のシステム統合化技術を学ぶ。特に、体験的学習、チーム学習としての実験実習、設計製作等を重視している。

入学時諸経費(入学料、授業料以外の経費)

教科書・教材等	約30,000円(年額・学科により異なる)
日本スポーツ振興センター共済掛金	1,550円(年額)
学生会会費	1,000円(入学時)・5,000円(年額)
後援会会費	15,000円(入学時)・22,000円(年額)

その他、見学研修費・旅行費等(数万円程度)を徴収することがある。

● 制御情報工学科

コンピュータ技術を応用してロボットの協調制御や各種メカトロニクス機器の設計・製作、データベースを用いた情報システムの構築、高度情報化社会に対応した生産システムの開発などの分野で活躍できる技術者を養成している。

● 物質工学科

無機化学、有機化学、分析化学、物理化学、化学工学、生物化学を基礎として学び、新素材・先端材料に対応できる技術者や、バイオテクノロジーの発展に対応できる技術者の養成を行なっている。

学生生活

[学生寮]

日本人学生と同じ建物

寮室・・・個室

設備・・・シャワー室、補食室、談話室

学生寮経費(給食費、寄宿料、光熱水料、寮生会費)
約400,000円(年額)

[アルバイト]

アルバイトは原則禁止ですが、事情により許可をします。



50周年記念モニュメント前にて



箱根見学旅行

進路状況

[就職先]

旭化成、キヤノン、資生堂、スズキ、中部電力、テルモ、東海旅客鉄道(JR 東海)、東芝機械、東レ、浜松ホトニクス、本田技研工業、マツダ、明電舎、森永乳業、ヤクルト本社、リコー etc.

[進学先]

高専専攻科：沼津高専

大 学：東北、筑波、東京農工、東京工業、お茶の水女子、電気通信、横浜国立、長岡技術科学、山梨、金沢、名古屋、名古屋工業、豊橋技術科学、九州、早稲田、豊田工業 etc.



豊田工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Toyota College

機械系、材料系 電気・電子系 情報系 建設系、建築系 建設系、建築系



〒471-8525 愛知県豊田市栄生町2丁目1番地
TEL 0565-32-8811(代表)、0565-36-5912 FAX 0565-36-5922
URL <http://www.toyota-ct.ac.jp/>

期待される入学者像

1. ものづくりに興味をいただき、社会への応用を考える人
2. 数学と理科に優れ、実験・実習に励み基礎学力をつける人
3. 一般教育、専門教育を理解し、自主的に努力する人
4. 国際的に通用するコミュニケーション能力習得に努める人
5. 世界の文化・歴史を踏まえ技術者の責任を自覚する人

学科紹介

● 機械工学科

将来のエンジニアが必要とする基礎学力の養成を目標としています。具体的には機能性・安全性を追求する材料・材料力学分野、エネルギーの効率的利用を追求する熱・流体力学分野、ものづくりの原点を志向する工作・加工分野、高精度化を追求する計測・制御分野、加えてコンピュータ技術を教育の柱に据え、設計製図、実験・実習などに多くの時間を充当し、「ものづくり」の重要性を肌で感じる教育を行います。

● 電気・電子システム工学科

電気自動車、太陽光発電、ロボット、携帯通信網などハードウェアからソフトウェアまで電気に携わる物を対象としています。これらを支える技術を学ぶために、実験・実習・研究による豊かなものづくり体験と電気回路・電磁気学での根本から考える理論学習を並行して行い、「ものづくり」のおもしろさを体験するとともに即戦力になる実践的教育を行っています。

● 情報工学科

コンピュータの「しくみ」からその「応用」にいたるまで、幅広い学習内容を体系化されたカリキュラムにより効果的に修得できます。社会の変化に対応できる高度で知性と創造性の豊かな情報処理技術者を育成することを目標にしています。

● 環境都市工学科

地球規模で持続可能な社会の構築に向けた高度な技術を持つ技術者の育成を目指しています。工業基礎数学、情報処理、測量学などの基礎専門科目を低学年で学び、学年進行に伴い高度な専門科目へと移ります。シビルエンジニアに不可欠な構造力学、水理学、土質力学、都市計画等の科目のほか、充実した環境工学分野科目を揃えています。環境生物学、環境水質学、地下環境、水域環境など環境工学関連科目を系統立てて教育しています。

● 建築学科

「材料・構造」「住環境」「計画」という工学と、「美」という芸術、その二つの観点から建築を学びます。低学年では理数系の基礎科目を学ぶだけでなく、建築に関係の深い人文社会系の知識を補った上で、3年生からは本格的な専門科目が始まります。様々な実験設備、デザイン系のCADシステムなどを利用して、建築学の知識や技術の習得と理解を深め、5年間で創造力のある建築技術者を育成します。

学生生活

[学生寮]

1. 寮室：男子寮、女子寮ともに留学生用の居室があります。
2. 設備：シャワー室、食堂
3. 経費
寄宿料 800円(月額)
共同費 約7,000円(月額)
食費 約23,000円
(月額、自炊の場合は不要)
その他 寝具リース代、寮生会費等約20,000円(年額)

[アルバイト]

アルバイトは原則は禁止ですが、事情により許可をします。



秋の研修旅行

入学時諸経費(入学料、授業料以外の経費)

教科書・教材等	約50,000円(年額・学科により異なる)
日本スポーツ振興センター共済掛金	1,550円(年額)
学生会会費	8,400円(年額)
教育後援会会費	12,000円(入学時)・24,000円(年額)
その他、見学研修費・旅行費等(数万円程度)を徴収することがある。	

進路状況

[外国人留学生の就職先]

母国(マレーシア・モンゴル)へ帰国...4名

[外国人留学生の進学先]

高専専攻科：0名

大 学：室蘭工業、千葉、岐阜、名古屋、豊橋技術科学



鳥羽商船高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Toba College

商船系

電気・電子系

情報系



〒517-8501 三重県鳥羽市池上町1-1
TEL 0599-25-8404(学生課入試・支援係) FAX 0599-25-8077(学生課)
URL <https://www.toba-cmt.ac.jp/>

期待される入学者像

商船学科

- 1 将来、海事技術者として世界で活躍したい人
- 2 海や船に興味があり、自ら考えて行動できる人
- 3 日本語を学ぶ意欲があり、日本文化に関心がある人

情報機械システム工学科

- 1 技術者になるために必要な基礎学力を有し、ものづくりに取り組める人
- 2 他人を思いやる心を持ち、自主的に行動できる人
- 3 日本語と日本文化に興味と関心を持つ人

学科紹介

● 商船学科

近代化・自動化された船舶の運航技術者及び海事関連のさまざまな陸上産業に対応できる人材を育成することを目的とした学科です。

● 情報機械システム工学科

情報機械システム工学科は、情報工学、電気電子工学、機械工学を基盤とし、学生自身の個性に応じたカリキュラムを選択することで、地域に貢献し日本の産業を支える実践的技術者としての専門知識・技術を身に付けることを目的とした学科です。

学生生活

[学生寮]

留学生対象

寮室・・・個室9部屋（男6室、女3室）

設備・・・シャワー室、補食室

学寮経費 約 15,000 円(月額)

寄宿料 800 円(月額)

食費 約 37,000 円(月額)

(宗教上の理由等で自炊することもできます。)

[アルバイト]

3年生まではアルバイトは長期休暇中を除き原則禁止ですが、事情により許可をします。4年生以上は学業、寮日課に支障のない範囲で可能です。



学生寮



留学生スキー交流会



国際交流



入学時諸経費(入学科、授業料以外の経費)

教科書・教材等 約20,000~60,000円(年額・学科により異なる)
日本スポーツ振興センター共済掛金 1,550円(年額)
学生会会費 1,000円(入学時)・4,200円(前期分)
奨学後援会会費 4,000円(入学時)・14,400円(前期分)
その他、見学研修費・旅行費等(数万円程度)を徴収することがある。

進路状況

[就職先]

日本郵船、商船三井、川崎汽船、商船三井フェリー、太平洋フェリー、三菱電機エンジニアリング、出光興産、旭化成、LIXIL、東海旅客鉄道、花王、ダイキン、関西電力、中部電力 etc.

[進学先]

高専専攻科：鳥羽商船高専

大 学：東京工業、東京海洋、電気通信、長岡技術科学、千葉、静岡、豊橋技術科学、神戸 etc.



鈴鹿工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Suzuka College

機械系、材料系 電気・電子系 情報系 化学・生物系 機械系、材料系



〒510-0294 三重県鈴鹿市白子町
TEL 059-368-1739 FAX 059-368-1738
URL <https://www.suzuka-ct.ac.jp>

期待される入学想像

鈴鹿高専では「世界に羽ばたく創造的なエンジニア」の育成を目指しています。

そのため、次のような人を待っています。

- (1) 科学技術に興味を持ち、その発展に夢を抱く人
- (2) 工学を学ぶ上で基礎となる知識を身につけている人
- (3) 何事にも積極的に挑戦する意欲があり、継続的に自己学習できる人
- (4) 論理的に物事を考えることができる人
- (5) 日本語と日本文化に興味と関心を抱く人

学科紹介

● 機械工学科

機械工学は、あらゆる産業の基盤であり、自動車・鉄道車輛・船舶・航空機等の運輸機器や工作機械の製造はもとより、大規模プラント建設等、様々な工業分野において絶対不可欠な技術です。また、多くの機械にはエレクトロニクス技術や制御技術が組み込まれており、機械系技術者には幅広い知識が求められています。機械工学科では、機械工学の基礎理論とその応用に重点を置きながら、種々の工学分野に関する知識を学びます。実験・実習科目においても、熱力学・流体力学・材料力学・機械力学等の基盤分野に加え、メカトロニクス・ロボット工学・CAD/CAM などのコンピュータ応用技術に関する分野について深く学習することにより、産業の発展を支え、グローバルに活躍できる機械系技術者を養成しています。

● 電気電子工学科

今日、電気は単にエネルギー源としてだけでなく、情報の伝達や自動制御の手段として必須なものになっています。電気電子工学科では、あらゆる分野の産業において進展する複合化や高度化した情報社会に対応することが可能な教育を行っています。

ます。具体的には、まず電気電子に関する基礎知識について幅広く学習します。そして制御工学、エレクトロニクス、通信工学などの様々な応用分野についても学習を深めます。さらに、実践力を養うためにものづくり授業や電気電子工学実験を重視しています。なお、本学科は第2種電気主任技術者の認定対象学科となっています。

● 電子情報工学科

コンピュータは携帯電話やデジタルテレビなどの情報機器にも組み込まれ、ネットワーク技術とともに現代社会に欠かせません。これらに必要なハードウェアの理論と技術、ソフトウェアの理論と技術とともに学びます。具体的には、専門基礎である電磁気、電気回路、電子回路、情報理論、ソフトウェア工学、計算機ハードウェア、制御工学、情報通信ネットワークなどを重点的に学びます。さらに電子情報工学実験、卒業研究、創造工学などを学ぶことにより、応用力と実践力を身に付けることができます。

● 生物応用化学科

応用化学コースと生物化学コースがあります。「応用化学コース」では、化学と化学工学教育を基礎とし、化学工業原材料、素材の合成・生産・加工、プロセス設計・制御等の研究及び環境保全に精通した創造性豊かな実践工業技術者を育成します。また、「生物化学コース」では、化学と生物工学教育を基礎とし、化学工業・医薬品工業等の研究・生産及び環境保全、さらに新しいバイオテクノロジー技術にも対応できる創造性豊かな実践工業技術者を育成します。

コース制により少人数のきめ細かい教育を施しています。卒業研究、創造工学などを学ぶことにより創造力や応用力、実践力を、さらには多くの発表会を経験することによりプレゼンテーション能力を身に付けることができます。

● 材料工学科

持続可能な開発目標 (SDGs) を達成するために、革新的な機能を有する新素材の開発が望まれています。材料工学科では、金属材料、無機材料、有機材料ならびにそれらの複合材料に関する基礎・専門知識(物理、化学、構造、機能、製造プロセス、分析・評価法)を学びます。また、設計製図や機械工作、コンピュータ応用技術なども学習し、他分野の研究者、技術者と連携することのできる幅広い知識・技能を修得するとともに、工学実験を通して様々な要求に即応できる実践力を身につけます。これらを活かして、耐熱、制振、光、触媒、生体、界面機能を有する金属、無機、有機材料に関する卒業研究を行い、SDGs の取り組みに貢献できる実践的な材料技術者を目指します。

学生生活

[学寮]

留学生を対象 寮室・・・個室
設備・・・シャワー室、補食室

入寮のための経費

・入寮費 4,000 円 (入寮時のみ) ・寄宿料 800 円 (月額)
・生活費 6,590 円 (月額) ・給食費 20,000 円 (月平均)

[アルバイト]

資格外活動の許可を受けた後に、事情により許可します

入学時諸経費(入学料、授業料以外の経費)

教科書・教材等	約40,000円(学科により異なる)
日本スポーツ振興センター共済掛金	1,550円(年額)
学生傷害保険料	500円(年額)
学生会会費	3,000円(入学時)・7,200円(年額)
教育後援会会費	10,000円(入学時)・19,200円(前期分)
諸経費積立金	5,500円(年額)

進路状況

[就職先]

旭化成、NTN、NTT 東日本、大阪ガス、オムロン、花王、カゴメ、関西電力、JSR、JR 東海、JXTG エネルギー、ジャパンマリンユナイテッド、SUBARU、中外製薬工業、中部電力、トヨタ自動車、豊田中央研究所、日産自動車、日本精工、任天堂、P&G、富士通、本田技研工業、三菱重工業、矢崎総業、ヤマハ発動機、ロート製薬 etc.

[進学先]

高専専攻科: 鈴鹿高専

大 学: 北海道、東北、筑波、千葉、東京、東京農工、東京工業、お茶の水女子、横浜国立、長岡技術科学、金沢、信州、豊橋技術科学、名古屋、名古屋工業、岐阜、三重、京都、京都工芸繊維、大阪、神戸、岡山、広島、九州、琉球 etc.



舞鶴工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Maizuru College

機械系、材料系 電気・電子系 電気・電子系 建設系、建築系



〒625-8511 京都府舞鶴市宇白屋234
TEL 0773-62-8881 FAX 0773-62-8889
URL <https://www.maizuru-ct.ac.jp/>

期待される入学者像

本校では、工学の基礎と教養を身につけ、活動力、創造力、国際感覚豊かな実践的技術者の育成に努めています。そのため、次のような人の入学を期待しています。

- (1)「ものづくり」を通して、自立した人間を目指す人。
- (2)自ら学ぼうとする姿勢を持ち、中学校の学習内容を十分理解している人。
- (3)社会のルールを守って、いろいろな人と協調していける人。

学科紹介

● 機械工学科

本学科は、乗り物、電化製品、エネルギー等のあらゆる産業の基幹となる機械工学分野において、単なる「ものづくり」だけではなく、自然と調和のとれた高度の技術開発に貢献できる技術者の育成を目指しています。

- ① 系統化されたカリキュラムにより、自動車技術に見られるような機械工学の基礎から先端機械技術に至るまでの幅広い分野の学習をします。
- ② 総合的な判断力や分析能力を高めるため、実験、実習、製図等の実践的科目を各学年に積極的に導入しています。
- ③ 材料、流体、熱、振動等に関する授業を通して、問題の解決、装置の設計・開発に必要な能力を養います。

● 電気情報工学科

本学科は、電気・電子・情報・通信の4分野を柱とする教育プログラムにより、将来の技術革新にも柔軟に対応できる能力をもつ技術者の育成を行っています。

- ① パワーエレクトロニクス・AIなどの先端技術や、IoT・量子コンピュータなどの融合技術にも対応できるように、4分野の基盤技術を重点的に学習します。

入学時諸経費(入学料、授業料以外の経費)

教科書・教材等 約50,000円(年額・学科により異なる)
日本スポーツ振興センター共済掛金 1,550円(年額)
その他、見学研修費・旅行費等(数万円程度)を徴収することがある。

進路状況

[就職先]

旭化成、池上通信機、イシダ、エヌ・ティ・ティ・インフラネット、オムロン、キヤノン、クボタ、三精テクノロジー、JAL エンジニアリング、住友化学、ダイキン工業、大和

- ② 4分野すべての実験・実習を幅広く複合的にを行い、講義で学んだことを体験として確かめることができます。
- ③ 卒業研究・工学基礎研究により、4分野の知識を連携させる能力や、実践的な創造力・発想力を養います。

● 電子制御工学科

本学科は、私たちの身の回りにある家電製品、自動車、ロボット等といった様々な「モノ」に機能を与え、高性能化、知能化を実現するメカトロニクス技術者を育成します。

- ① メカトロニクス分野(機械、電気電子、情報、計測制御の4分野)の専門科目を基礎から応用までバランスよく学ぶカリキュラムとなっています。
- ② 機械工作、回路製作、CAD、プログラミングといった実習科目や、機械、電気電子、計測制御分野の実験科目を通じ、講義内容を体験により確認することができます。
- ③ 各学年に問題解決型学習(PBL)の科目が配置されています。そこでは、各チーム内で互いに協力して機械設計、回路設計、制御系設計、プログラミング等を行い、ロボットをひとつの題材にして創造性豊かな技術者を育成します。

● 建設システム工学科

本学科は、“都市環境コース(土木コース)”と“建築コース”のコース制が採用されています。

都市環境コース: 道路、橋梁、トンネル、河川、上下水道、パイプライン、地下開発などの社会基盤の建設や維持管理および都市防災、地球環境の保全について学びます。

建築コース: 建物や住宅の計画・設計・施工や都市環境の創造、建物の防災について学びます。

- ① 3年次までは共通授業で両コースの基礎を学び、4年次からコースに分かれてそれぞれの専門知識や技術を修得します。
- ② 両コースとも基礎学力の徹底修得と実験実習を重視し、地域社会に貢献できる都市環境技術者および建築技術者を育成します。

学生生活

[学生寮]

寮室: 日本人学生と同じ建物

男女ともに個室 部屋暖房設備有 ベッド・机・椅子・本棚設置
(空き部屋がない場合、日本人と同じ寮室になります。)

寮内設備: シャワー・洗濯室、自炊室、各フロアに湯沸かし用のIHヒーター及び電子レンジ設置

寄宿料: 月額 800 円

諸経費: 年額 120,000 円

(水道光熱費、エアコン使用料、消耗品費等)

食費: 1 日 890 円 × 日数と食堂運営費 260 円 × 日数 (※学寮食堂で食事の場合)

※周辺にアパートがあり、そこから通学することも可能です。

[アルバイト]

原則禁止ですが、事情により許可します。

ハウス工業、TOA、東海旅客鉄道、西日本高速道路、日新電機、富士電機、堀場製作所、三菱重工業、村田機械 etc.

[進学先]

高専専攻科: 舞鶴高専、近大高専

大学: 横浜国立、長岡技術科学、金沢、信州、岐阜、福井、豊橋技術科学、静岡、京都工芸繊維、大阪、和歌山、岡山、九州、佐賀、滋賀県立、高知工科



明石工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Akashi College

機械系、材料系 電気・電子系 建設系、建築系 建設系、建築系



〒674-8501 兵庫県明石市魚住町西岡679-3
TEL 078-946-6149 FAX 078-946-6053
URL <http://www.akashi.ac.jp/>

期待される入学者像

自由な校風のなかで夢を育み、将来を自ら切り拓いていこうとする意志を持った次のような学生の入学を期待しています。

- (1) 技術者として活躍したいと強く希望を持っている人
- (2) 総合的な基礎学力を持ち、理数系科目および英語が得意な人
- (3) さまざまな実験や実習に周囲と協働して取り組める人

学科紹介

● 機械工学科

ロボット・自動車・飛行機などをつくるために、「材料」「設計」「エネルギー」「生産・加工」「計測・制御」の5つの分野の技術を学びます。

● 電気情報工学科

我々の生活を支えるPC、通信機器などの家電製品や発電送電システムを支えるIT・エレクトロニクス技術を学びます。

● 都市システム工学科

道路・河川堤防・橋・港等の建設、都市計画・街づくり等の従来の土木工学の分野に基礎をおきながら、「防災」と「環境」を中心に学びます。

● 建築学科

自然環境と調和し、丈夫で美しく快適な、建築や都市空間をつくるために、「設計」「構造」「環境」「歴史」などを学びます。

学生生活

[学生寮]

留学生対象

※日本人学生と同じ建物

寮室・・・個室

設備・・・シャワー室、補食室

周辺の民間のアパートを借りて（保証人が必要）、通学することも可能です。

入寮のための経費

- ・入寮費 3,000 円（入寮時のみ）
- ・諸経費 9,500 円（月額）
- ・寄宿料 800 円（月額）
- ・給食費 約 36,000 円（月額）
- ・寮生会費 約 1,200 円（年額）

[アルバイト]

1. 1～3 年生については、原則としてアルバイトを禁止する。
2. 4～5 年生については、できるだけしないこと。

入学時諸経費（入学料、授業料以外の経費）

教科書・教材等 約170,000円（年額・学科により異なる）
 日本スポーツ振興センター共済掛金 1,550円（年額）
 学生会会費 2,000円（入学時）・4,800円（年額）
 その他、見学研修費・旅行費等（数万円程度）を徴収することがある。

進路状況

[就職先]

日本製鉄(株)、三菱重工業(株)、川崎重工業(株)、マツダ(株)、本田技研工業(株)、(株)SUBARU、全日本空輸(株)、(株)ノーリツ、キャノン(株)、ダイキン工業(株)、パナソニック(株)、三菱電機(株)、任天堂(株)、オムロン(株)、日本放送協会、日本電信電話(株)、積水化学工業(株)、旭化成(株)、(株)日本触媒、出光興産(株)、キリンビール(株)、サントリープロダクツ(株)、(株)アシックス、(株)マンダム、(株)大林組、(株)竹中工務店、清水建設(株)、大和ハウス工業(株)、東海旅客鉄道

(株)、西日本旅客鉄道(株)、関西電力(株)、大阪ガス(株)、東京ガス(株)、国土交通省、大阪市役所、神戸市役所、明石市役所、兵庫県庁 etc.

[進学先]

高専専攻科：明石高専専攻科

大 学：東京大学、京都大学、大阪大学、神戸大学、北海道大学、東北大学、名古屋大学、九州大学、筑波大学、東京工業大学、広島大学、千葉大学、横浜国立大学、岡山大学、山口大学、京都工芸繊維大学、お茶の水女子大学、奈良女子大学、豊橋技術科学大学、長岡技術科学大学、モナッシュ大学(豪)、クイーンズランド工科大学(豪) etc.



奈良工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Nara College

機械系・材料系 電気・電子系 電気・電子系 情報系 化学・生物系



〒 639-1080 奈良県大和郡山市矢田町22番地
TEL 0743-55-6037 FAX 0743-55-6018
URL <https://www.nara-k.ac.jp/>

期待される入学者像

- (1) 技術者や研究者になって、社会の役に立ちたい人
- (2) 基礎的な学力を身に付けていて、自ら進んで学べる人
- (3) 科学や技術に関心があり、仲間と協力して新しいものを創造したい人
- (4) 他者への思いやりがあり、責任感を持って誠実に行動できる人

学科紹介

● 機械工学科

幅広い産業分野における設計開発、生産技術、品質管理等の分野に対応できる基礎解析能力、課題解決能力、そしてコミュニケーション能力などを身につけた社会の発展に貢献できる機械系技術者・研究者となりうる人材を養成する。

● 電気工学科

電気・電子工学の基礎理論と「エレクトロニクス」、「エネルギー」、「ナノテク・新素材」、「光・情報・通信」の各分野についての知識と技術を身につけ、地球環境に配慮しながら幅広い産業分野で活躍できる電気系技術者・研究者となりうる人材を養成する。

● 電子制御工学科

機械工学、電気・電子工学、情報工学、計測・制御工学等の知識を融合し、工業技術分野における自動化の進展・制御技術の発達に対応できる

総合的な処理能力を身につけた制御系技術者・研究者となりうる人材を養成する。

● 情報工学科

ICT (情報通信技術) を利活用した社会の基礎技術として必要とされる、コンピュータ及びネットワークに関する知識、技術、問題解決能力を身につけた情報系技術者・研究者となりうる人材を養成する。

● 物質化学工学科

産業構造の変革と技術の高度化に対応し、環境、バイオ、エネルギー及び新素材等の先端技術を担える能力を身につけた化学系技術者・研究者となりうる人材を養成する。

学生生活

[学生寮]

※日本人学生と同じ建物

留学生対象

寮室・・・個室 21 部屋 (男 12 室 女 9 室)

設備・・・シャワー室、補食室

必ず学生寮へ入寮してください。

入寮のための経費 (金額は令和 2 年 4 月現在のものであり、改定されることがあります)

・寮準備費	3,000 円 (入寮時のみ)
・寄宿料	9,600 円 (年額)
・貸し布団代	14,700 円 (年額)
・管理費	7,300 円 (月額 光熱水料等)
・寮生会費	5,500 円 (年額)
・給食費	約 10,000 円～ 40,000 円 (月額)
※1 日あたり 1,290 円。各月の給食日数によって増減します。	
・冷暖房機維持更新費	1,000 円 (月額)

[アルバイト]

アルバイトは原則禁止ですが、事情により許可します。



本校のシンボルである
T-6 テキサス練習機

入学時諸経費 (入学料、授業料以外の経費)

教科書・教材等 約60,000円 (年額・学科により異なる)
日本スポーツ振興センター共済掛金 1,550円 (年額)
その他、見学研修費・旅行費等 (数万円程度) を徴収することがある。

進路状況

[就職先]

江崎グリコ、西日本高速道路、東海旅客鉄道、東日本旅客鉄道、東レ、出光興産、日本たばこ産業、本田技研工業、オムロン、パナソニック、ダイキン工業、LIXIL、牛乳石

鯨共進社、森永乳業、雪印メグミルク、NTT ネオメイト、NTT データ SBC、東京ガス、関西電力、大阪ガス、旭化成、三菱電機、NEC フィールドエレクトロニクス、SUBARU、クボタ、サントリーホールディングス、国立印刷局 etc.

[進学先]

高専専攻科：奈良高専、舞鶴高専

大 学：北海道、東北、電気通信、信州、筑波、東京、東京工業、東京農工、富山、金沢、福井、岐阜、静岡、三重、京都工芸繊維、大阪、神戸、奈良女子、和歌山、岡山、香川、広島、山口、徳島、愛媛、九州、高知、佐賀、大分、鹿児島、長岡技術科学、豊橋技術科学、大阪市立、大阪府立、同志社、早稲田、立命館 etc.



和歌山工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Wakayama College

機械系、材料系 電気・電子系 化学・生物系 建設系、建築系



〒644-0023 和歌山県御坊市名田町野島77
TEL 0738-29-8241, 8242(学生課) FAX 0738-29-8254(学生課)
URL <https://www.wakayama-nct.ac.jp/>

期待される入学者像

・基礎学力に基づき、自らの考えを文書や口頭で説明・理解させることができる人
・科学技術に興味を持ち、志望する学科の専門知識と技術を修得したい人
・自ら積極的に行動し、充実した高専生活を送りたい人
・将来、修得した専門知識や技術を活かした仕事に就きたい人
さらに、各科で求める学生像も定めています。詳しくはHPでご確認ください。

学科紹介

● 知能機械工学科

産業革命から約200年、我々の技術は機械から電気・情報へと発展してきました。では機械はもう過去の物なのでしょうか？そんなことはありません。家電をはじめとするエレクトロニクス製品も情報通信のソフトウェアも、機械のハードウェアがあってはじめてうまく働きます。これらの技術を開発し支えてきたのは、機械技術者であるといっても過言ではありません。21世紀は環境問題が取り上げられ、生命科学が発展を遂げる、科学技術の転換期でもあります。ぜひ知能機械工学で新しい時代をクリエイトしましょう。

● 電気情報工学科

現在、私たちの生活のあらゆるところに電気が使われています。家庭にある電化製品、スマートフォンといった通信機器、工場の産業用ロボットも電気がないと動かすことが出来ません。また、情報通信技術の急速な発展から、インターネットを通じてさまざまなサービスが当たり前のように受けられるようになって来ています。つまり電気・電子・情報系分野は、私たちの生活に密着しており、人類の発展のために重要な役割を果たしていると言えます。電気情報工学科では電気・電子・情報系分野の講義や実験を通して、人類の未来を切り拓くことのできる人材育成を行っています。

● 生物応用化学科

身の回りに存在する様々な物質について、化学・生物をベースに学習、実験し、さらに創造して行く学科です。低学年では特に化学・生物の基礎力、英語力や計算力の充実をはかり、4年生からは専門的な「生物化学コース」と「応用化学コース」に分かれるのが特徴です。多くの授業や実験を行うことで、化学やバイオテクノロジーに関する深い知識、技術が身につきます。将来は、化学薬品、化粧品、食品、エネルギー等の分野で、関連した化合物を分析・創造する“分子を操る”プロフェッショナルとして活躍できます。

● 環境都市工学科

環境都市工学科は、安全・安心・便利・快適・豊か・にぎわいといった様々な要素をまちにもたらすための技術を学ぶ学科です。本学科では「学」と「楽」が調和した、「楽」しんで「学」べる教育体系になっています。すなわち、教室や実験室での学びである「学」と、学外での様々な活動である「楽」（フィールド調査、デザインコンペティション、コンクリートカヌー）を融合することで、「知」と「技」を自由自在に応用できる人材育成に努めています。学生の皆さん、人々が住まうまちのプロデューサーを目指しませんか？

学生生活

〔学生寮〕

本校の学生寮（柑紀寮）は、全国高専でも屈指の規模を誇ります。学生寮では、約600名の仲間が生活を共にするので、集団生活にも慣れ、協調性や自立心を養うことができます。また、寮生活での経験が企業にも高く評価されており、就職内定率を上げている一因にもなっています。

☆学生寮（柑紀寮）の特色

- ・建物は、日本人と同じ建物になります。
- ・男子寮、女子寮があります。
- ・寮室は個室で、エアコン完備です。
- ・設備：シャワー室、補食室（IH調理器、電子レンジ、冷蔵庫）
談話室（テレビ）、インターネット回線利用可能

☆入寮のための費用（令和2年4月現在）

- ・寄宿料 800円（月額）
- ・寮生負担金 8,800円（月額）
- ・給食費 24,000円程度（月額）
※授業日のみ。授業日以外は、食費をお買い求め頂きます。
- ・寮生会費 1,440円（年額）

☆長期休業期間中の学寮での滞在について

- ・特別在寮の許可を申し出てください。

〔アルバイト〕

必ず資格外活動の許可を受けてください。勉学との両立は授業時間の関係で平日は実質できません。土日や長期休業期間中のアルバイトは可能です。

〔クラブ活動〕

体育系16クラブ、文化系9クラブあります。高校の大会以外に、社会人の大会に出場するクラブもあります。また、体育系のクラブでは、高専同士で競い合う高専体育大会が毎年開催されています。

体育系クラブ：陸上、バレー、バスケット、ソフトテニス、卓球、柔道、剣道、野球、ハンドボール、サッカー、バドミントン、少林寺、弓道、水泳、テニス、フットサル

文化系クラブ：吹奏楽、コンピュータ、軽音楽、ロボコン、写真同好会、サイエンス同好会、総合美術同好会、音楽同好会、ボランティアサークル「アミーバ」

入学時諸経費（入学料、授業料以外の経費）

教科書・教材等 約50,000円（年額・学科により異なる）
日本スポーツ振興センター共済掛金 1,550円（年額）
学生会会費 500円（入学時）・7,800円（年額）
その他、後援会会費・見学研修費・旅行費等（数万円程度）を徴収することがある。

進路状況

留学生の進路状況（過去5年間）

〔就職先〕

なし

〔進学先〕

大 学：東京工業(1)、九州(1)、福井(3)、豊橋技術科学(4)、大阪(1)、高知(1)、佐賀(1)、電気通信(1)、広島(1)



米子工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Yonago College

機械系、材料系 電気・電子系 電気・電子系 化学・生物系 建設系、建築系



〒 683-8502 鳥取県米子市彦名町4448
TEL 0859-24-5022 FAX 0859-24-5029
URL <https://www.yonago-k.ac.jp/>

期待される入学者像

- ・ものづくりに関心があり、基礎学力を持った人
- ・自ら見つけた目標を達成するために挑戦していける人
- ・文化や自然環境を大切に人

学科紹介

● 機械工学科

機構、構造、材料などの運動や力学に関する基礎知識を基に、機械システムを設計・開発する能力を有し、更にこのシステムをコントロール可能な機械制御システムとして扱うことができる実践的技術者の養成を目標としています。卒業研究では実践的な問題に取り組み、それまでに学修した知識を総合して実際に活用することやデータの分析、そして自分の研究成果を他者に文書・口頭発表など様々な形式で効果的に伝える技法を修得します。

● 電気情報工学科

電気エネルギーから情報通信に至るまで、電気・電子・情報関連の幅広い知識や技術を修得し、設計、開発、管理などの業務に従事できる実践的技術者の養成を目標としています。高学年においては「電力・制御分野」と「電子・情報・通信分野」に分かれて、より専門的な内容を学びます。コース制ではありませんので、これらの分野は自分の興味や適性に合わせて、自由に選択することができます。

● 電子制御工学科

組み込みマイコン及びロボット制御に関する専門的知識と技術を「情報技術」、「電気電子」、「機械制御」の各分野について幅広く修得することにより、新しい技術に対応できる柔軟性のある実践的技術者の養成を目標としています。高学年では各分野の応用として計算機工学、人工知能、電子デバイス、マイコン制御、ロボット制御工学、機械運動学などを学習します。演習や実験において電子回路系・機械系CAD、科学技術計算ソフトウェア等の利用やマイコン・プログラミング等を通して最先端の技術を学ぶことができるようにしています。

● 物質工学科

化学及び生化学を基盤とし、それらから派生する工学の基礎知識と技術を備えた実践的技術者の養成を目標としています。実験実習の時間が多く、学生は各種の化学・生物に関する実験を経験することができます。第5学年で材料工学コースまたは生物工学コースを選択することにより、希望する専門的な知識をさらに深めることができるように配慮されています。

● 建築学科

社会環境及び建築技術の革新に合わせた知識・技術を修得し、実践的で創造的な建築技術者の育成を目標としています。建築学は芸術学と工学が融合した学問です。建築設計、デザイン、構造の他、環境、施工、材料、そして建築史といった幅の広い内容を学びます。また、建築の社会的、文化的側面の理解を深めるために、見学会、調査活動を行うと同時に、まちづくりや地域活動等にも積極的に参加するプログラムがあります。

学生生活

[学生寮]

男子寮・女子寮それぞれあり、日本人と同じ建物です。寮室は個室で、エアコンがあります。共有設備として、シャワー室・補食室・談話室があります。寮内はインターネットが自己負担で使えます。

学生寮の経費

入寮費	3,000 円 (入寮時のみ)
寮生会費	5,000 円 (年額)
寄宿料	800 円 (月額)
寮管理費	11,000 円 (月額)
給食費	約 33,000 円 (月額)
(日額 1,100 円 × 給食実日数、自炊の場合は不要)	

[アルバイト]

アルバイトは原則禁止ですが、事情により許可をします。

米子高専では、修学ガイダンス、歓迎会・交流会、卒業旅行等の行事を通して、留学生生活を支援しています。



留学生交流会での記念写真

入学時諸経費 (入学料、授業料以外の経費)

教科書・教材等	約60,000~80,000円 (年額・学科により異なる)
日本スポーツ振興センター共済掛金	免除 (後援会より支出)
学生会会費	2,500円 (入学時)・5,000円 (年額)
同窓会入会金	5,000円 (入学時)
その他、見学研修費・旅行費等 (数万円程度) を徴収することがある。	

進路状況

[就職先]

JXTGエネルギー、中国電力、東京ガス、西日本旅客鉄道、コニカミノルタ、

NTTファシリティーズ中国、パナソニックアプライアンス社、ダイキン工業、三菱電機ビルテクノサービス、旭化成、花王、東レ、日東電工、大林組、鴻池組、三菱地所コミュニティ、マツダE&T、美保テクノス、島根県、米子市

[進学先]

高専専攻科：米子高専

大 学：北見工業、東北、群馬、千葉、東京、東京工業、東京農工、長岡技術科学、福井、信州、豊橋技術科学、三重、大阪、神戸、島根、岡山、広島、山口、九州、九州工業、佐賀、熊本、大阪市立、立命館



松江工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Matsue College

機械系、材料系 電気・電子系 電気・電子系 情報系 建設系、建築系



〒690-8518 島根県松江市西生馬町14-4
TEL 0852-36-5131 FAX 0852-36-5148
URL <http://www.matsue-ct.ac.jp/>

期待される入学者像

本校では、教育目標に掲げている「学ぶ姿勢」、「創る意欲」、「挑戦する意志」を持った「エンジニア」になる資質を備えた生徒が数多く入学してくれることを期待しています。具体的には、

- ・ものづくりに興味がある人
- ・数学や理科に興味のある人
- ・こつこつと物事に取り組める人
- ・人の話がきちんと聞ける人
- ・自分から行動を起こせる人
- ・自分の意見がきちんと言える人

を求めています。

学科紹介

● 機械工学科

機械工学分野の理論、知識および技術を身につけ、“ものづくり”の中核分野に貢献できる実践的な技術者の育成を目的としています。

● 電気情報工学科

電気情報工学の理論、知識および技術を身につけ、エネルギー・エレクトロニクス・コンピュータ分野に貢献できる実践的な技術者の育成を目的としています。

入学時諸経費(入学料、授業料以外の経費)

教科書・教材等 …… 約34,750～59,450円(年額・学科により異なる)
日本スポーツ振興センター共済掛金 …… 1,550円(年額)
学生会会費 …… 6,000円(年額)
その他、見学研修費・旅行費等(数万円程度)を徴収することがある。

進路状況

[就職先](令和2年3月卒業生)

コスモ石油、JAL エンジニアリング、日立金属安来製作所、中国電力、ヤンマー、宇宙航空研究開発機構、京セラ、富士ゼロックス東京、三菱電機エンジニアリング

● 電子制御工学科

電子制御工学分野の理論、知識および技術を身につけ、メカトロニクスやシステム制御などの幅広い分野に貢献できる実践的な技術者の育成を目的としています。

● 情報工学科

情報工学分野の理論、知識および技術を身につけ、情報化社会の発展に貢献できる実践的な技術者の育成を目的としています。

● 環境・建設工学科

環境・建設工学分野の理論、知識および技術を身につけ、様々な社会基盤整備分野に貢献できる実践的な技術者の育成を目的としています。

学生生活

[学生寮(留学生対象)]

寮室・・・個室(エアコン・インターネット設備有)
設備・・・シャワー室、寮食堂(別に自炊用の簡易共同キッチン有)、留学生談話室

以下は学生寮に入寮する場合の経費(令和2年度予定額)

寄宿料	9,600円(年額)
寮後援会費	男子 80,000円(年額) 女子 90,000円(年額)
寮内インターネット設備管理費	1,500円(年額)
食費	約 34,100円 (月額・自炊の場合は不要)
寮生会費	5,000円(年額)

※注意

- ・日本人学生と同様に点呼など寮の規則を守ることが求められます。
- ・留学生用の寮室には限りがあり、希望者が全員入寮できない場合があります。
- ・寮は禁酒・禁煙です。

[アルバイト]

アルバイトは原則禁止ですが、事情により許可することがあります。



学生寮外観

グ、コニカミノルタジャパン、コベルコソフトサービス、パソナテック、西日本高速道路、国土交通省中国地方整備局、島根県

[進学先](令和2年3月卒業生)

大 学：千葉、東京、長岡技術科学、豊橋技術科学、名古屋、金沢、大阪、岡山、広島、香川、山口、九州、九州工業、大分



津山工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Tsuyama College

機械系・材料系

電気・電子系

情報系

その他



〒708-8509 岡山県津山市沼624-1
TEL 0868-24-8292 FAX 0868-24-4403
URL <http://www.tsuyama-ct.ac.jp/>

期待される入学者像

1. ものづくりに興味があり、地域・社会に貢献したいと考えている人
 2. 理数系・工学等に興味があり、それらの分野の勉強を深めたいと考えている人
 3. 自らアイデアを出しそれを実現、または他の人と協力して実現したいと考えている人
 4. 日本に限らず、世界でも自分の力を発揮したいと考えている人
- 現在18名の留学生在在籍しており、本校では積極的に留学生の受入をしています。

学科紹介

● 総合理工学科

2016 年度より既存の専門分野である機械、電気電子、情報に生物・化学を含む基礎科学分野を追加して1学科に統合しました。統合後の学科名称は「総合理工学科」とし、以下に示す先進科学系、機械システム系、電気電子システム系、情報システム系の4つの系で構成されます。

先進科学系

先進科学は自然現象の解明だけでなく、我々の生活や産業に非常に重要です。例えば、バイオテクノロジーの再生医療への応用には目を見張るものがあります。そこで、先進科学系では、数学、物理科学、化学、生命科学を中心とする理学とその応用を支える基礎工学を幅広く学びます。卒業後は、理学部など大学自然科学系学部3年次への編入学や、

化学・医薬品・化粧品・電気・情報・材料分野をはじめとする一般企業への就職など幅広い選択肢があります。

機械システム系

次世代の産業社会を担う機械システム技術者の養成技術が急速に進歩する中で、次世代の産業社会を担う技術者には、力学、設計、工作、電子制御などの幅広い知識が必要で、これらの基礎から応用まで学びます。さらに、CADによる3D図面の作成法やCNC、MCと呼ばれるコンピュータ制御の工作機械を使う技術も身に付けます。卒業後は、輸送用機器・精密機器・電気機器などのメーカーをはじめ、鉄鋼・化学・食品などの分野への就職や、専攻科への進学、大学への編入学など幅広い選択肢があります。

電気電子システム系

皆さんの家にある電気製品や工場、新幹線、オフィスビルなどの設備は電気なしには動きません。このように私たちに欠かせない電気の働きを、基礎から応用まで、電気の生成(発電)から電気の利用(モーターや通信・制御機器など)に関して、材料・半導体素子、電子回路まで幅広く学びます。卒業後は、電力・電気・電子産業をはじめ、情報、医療・福祉、ロボット、環境・エネルギー分野への就職や、専攻科への進学、大学への編入学など幅広い選択肢があります。

情報システム系

現代はネットワークが整備され、情報システムは急速に進歩しています。この情報システムを新たに設計・構築したり、システムを安全に管理運営するには、その仕組みや働きのことがよくわかった情報システム技術者が重要となっています。情報システムの本質を勉強し、発生する課題に対処できる技術を学びます。卒業後は、情報通信分野をはじめ、システムインテグレータやソフトウェア関連分野への就職や、専攻科への進学、大学への編入学など幅広い選択肢があります。

学生生活

[学生寮]

男子寮・女子寮を完備しています。
寮室・・・個室又は2人部屋
設備・・・シャワー室、補食室、洗濯室、談話室

入寮のための経費(年額)

・寄宿料	9,600 円(個室)、2人部屋は 8,400 円
・寮 費	129,500 円(空調費含む)
・食 費	約 330,000 円(自炊の場合は不要)
(その他経費)	
・寮生会費	1,000 円(入会時入会金 1,000 円)

[アルバイト]

資格外活動許可を受けた者に対し、事情等を確認したうえで許可します。

入学時諸経費(入学料、授業料以外の経費)

教科書・教材等	約46,000円(年額・系により異なる)
日本スポーツ振興センター共済掛金	1,550円(年額)
学生会会費	6,000円(年額)

進路状況

[就職先]

スズキ、キャノン、ダイハツ、ダイキン工業、テンパール工業、日揮、三菱電機、旭化成、JXTG エネルギー、三菱化学、関西電力、中国電力、東日本旅客鉄道、東和薬品、花王、サントリープロダクツ、クラレ、NTT コムエンジニアリング、モラブ阪神、共和機械、大正製薬、アルフレッサファーマ、味の素、全農サイロ etc.

[進学先]

高専専攻科：津山高専
大 学：豊橋技術科学、首都大学東京、東京工業、東京農工、電気通信、京都工芸繊維、岡山、愛媛、防衛大学校 etc.



広島商船高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Hiroshima College

商船系

電気・電子系

情報系



〒725-0231 広島県豊田郡大崎上島町東野4272-1
TEL 0846-67-3021 FAX 0846-67-3029
URL <http://www.hiroshima-cmt.ac.jp/>

期待される入学者像

一 本校の目的に沿って、求める学生像及び

入学者選抜の基本方針一

- 学校で学習した基礎学力が身についている人(学力の評価)
- 学校の行事、学生会や部活動に努力した人(活動努力の評価)
- 自ら考え、工夫し行動できる人(活動成果の評価)
- 将来、社会で活躍したいという夢のある人(志願動機の評価)

学科紹介

● 商船学科

船舶運搬技術者の育成を中核とし、併せて海事関連産業にも適応できる技術者教育を行う学科です。

この学科は、航海コースと機関コースを置き、少数による精鋭教育を行っています。学習内容は、両コースとも船舶職員に必要な知識・技術の科目と海事関連産業や関連技術分野で活躍できるような科目で構成され、実験実習を多く取り入れて理解を深め、基礎的な知識とともに、実践的技術が身につくように考えられています。卒業後は、海上に陸上に幅広い分野で活躍しています。

また、3年6ヶ月の在学中に、計12ヶ月海技教育機構所属等の大型練習船(日本丸等)に乗船して外国への航海実習を体験することとなります。これらの全課程を修了した者には、三級海技士(航海又は機関)の海技免許に対する筆記試験が免除されます。

● 電子制御工学科

最近の電子、制御及び情報技術の著しい発展によって、家庭用から産業用に至るまでの多くの機器は、コンピュータでコントロールされる場合が多くなっています。このような技術発展に対応できるメカトロニクス技術者を養成するため、電子制御工学科のカリキュラムは、電子、制御、情報及び機械の基礎技術を重視しつつ、最新技術の成果を習得できるような構成になっています。

● 流通情報工学科

流通と情報の二つを組み合わせる勉強し、その専門の技術者を養成する新進の学科です。学習内容は、流通工学と情報処理の二つの分野からなり、それぞれの学習を経て流通情報工学としてまとめられています。流通工学では、社会における商品(物)の流れとその管理技術を学習します。情報処理では、プログラムの作成や統計データの処理、解析等について学習します。

学生生活

[学生寮]

※日本人学生と同じ建物

留学生を対象

寮室・・・個室 4部屋(男3室、女1室)

設備・・・補食室、談話室、洗濯室、浴室

入寮のための経費(令和元年度実績額)

- ・寮経費 60,000円(年額)
- ・寄宿料 9,600円(年額)
- ・給食料 約35,810円(月額、自炊の場合は不要)
- ・食器代 4,000円(入寮時のみ、自炊の場合は不要)

[アルバイト]

原則許可していません。

入学時諸経費(入学料、授業料以外の経費)

教科書・教材等……………約18,000～32,000円(年額・学科により異なる)
日本スポーツ振興センター共済掛金……………1,550円(年額)
学生会会費……………1,000円(入学時)・7,200円(年額)
学級費……………24,000円(年間、学科により異なる)
その他、見学研修費・旅行費等(数万円程度)を徴収することがある

進路状況

[就職先]

旭化成、上野トランステック、川崎近海汽船、技研電子、キヤノンメディカルシステムズ、中国電力、東海旅客鉄道、日本タバコ産業、日本通運、日本郵船、広島市信用組合、富士通エフサス etc.

[進学先]

高専専攻科：広島商船高専

大 学：神戸、東京海洋、豊橋技術科学、長岡技術科学 etc.



呉工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Kure College

機械系、材料系 電気・電子系 建設系、建築系 建設系、建築系



〒737-8506 広島県呉市阿賀南2-2-11
TEL 0823-73-8416 FAX 0823-73-2490
URL <https://www.kure-nct.ac.jp>

期待される入学想像

- 確かな基礎学力を持ち、ものづくりに興味のある人
- 主体的かつ積極的に行動できる人
- コミュニケーション力のある人

学科紹介

● 機械工学科

機械工学科では、機械の強度・熱・流体エネルギー、制御、加工などを学び「モノづくりを通じて未来を創る人」を育てています。私たちの身の回りには、自動車、航空機などの輸送機器、パソコン・テレビなどの家電製品など、さまざまな機械があふれています。人類が生み出した機械は、私たちの暮らしを便利で豊かなものにしてきました。近年では、環境問題やエネルギー問題を解決するために、機械工学の知識・技術を発展・応用させることが期待されています。

● 電気情報工学科

電気情報工学科では、将来どのような職業に就いても対応できるような技術者の育成を目指しています。低学年では基礎的専門科目を学習します。高学年ではエネルギー制御コースと情報通信コースに分かれ、各分野における応用科目の習得や先端的な実験、卒業研究を通して創造的開発型技術者の育成に力を注いでいます。卒業後は電力やロボットなどの電気工学分野や、ソフトウェア・ハードウェア両面にわたる情報通信分野への道が開かれています。

● 環境都市工学科

環境都市工学とは、自然とともに生きながら、人々が豊かで快適な生活を送るのに必要な社会基盤を整備する「市民のための工学」です。環境都市工学科では、環境問題に対応できる幅広い視野を備え、水質、土壌などの環境保全技術や、橋、トンネル、道路、公園、上下水道などの社会基盤整備技術を学びます。卒業後は、建設、環境分野で国土環境を創造する担い手として活躍しています。

● 建築学科

建築学科では、住宅から都市までの生活環境を快適で魅力ある「生活空間」として創りあげることを目指します。理工学系の科目だけでなく、歴史、文化あるいは芸術などの科目を幅広く学びます。卒業生は、豊富な専門的知識と行動力により、実社会の期待に応え、総合建設業や設計事務所をはじめ幅広い分野で高い評価を受けて活躍しています。卒業後すぐに「二級建築士」、「一級建築士」の学科試験を受験でき、二級建築士については、実務経験が不要ですので、学科試験に合格すれば、二級建築士の資格を取得できます。

学生生活

[学生寮]

留学生対象

寮室・・・個室

設備・・・シャワー室、補食室、談話室など

周辺に民間のアパートがあり、通学することも可能

入寮のための経費

- ・入寮費 3,000 円
- ・寮費（維持費） 10,000 円（月額）
- ・寄宿料 800 円（月額）
- ・給食費 約 33,000 円（月額、自炊の場合は不要）

[アルバイト]

アルバイトは4年生の前期までは原則禁止です。4年生の後期からは長期休業中に限り許可制にて認めます。

入学時諸経費（入学料、授業料以外の経費）

教科書・教材等	約40,000円（年額・学科により異なる）
日本スポーツ振興センター共済掛金	1,550円（年額）
学生会会費	500円（入学時）・6,000円（年額）

進路状況

[就職先]

マツダ、本田技研工業、サントリーホールディングス、日本製鋼所、キヤノン、旭化成、中国電力、関西電力、大阪ガス、JR 東海、JR 西日本、竹中工務店、五洋建設、大林組、NTT ファシリティーズ中国、ANA etc.

[進学先]

高専専攻科：呉高専

大 学：筑波、千葉、茨城、東京農工、電気通信、横浜国立、東北、信州、豊橋技術科学、長岡技術科学、大阪、神戸、岡山、広島、山口、高知、九州、熊本 etc.



徳山工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Tokuyama College

機械系、材料系

情報系

建設系、建築系



〒745-8585 山口県周南市学園台
TEL 0834-29-6232 FAX 0834-29-6161
URL <http://www.tokuyama.ac.jp/>

期待される入学者像

- 数学と理科の基礎学力が身についている人
- 信頼される技術者を目指し、コミュニケーション能力の基礎を身につけている人
- 勉学や課外活動などに意欲を持って取り組んでいる人
- ものづくりが好きで社会の発展に役立ちたいと考えている人

学科紹介

● 機械電気工学科

学科の教育目標として「コンピュータで制御する機械を設計・製作する技術者の育成」を掲げています。学科の特徴は次のとおりです。

- (1) 機械系を中心に電気・電子・コンピュータ・制御に関する科目を学ぶ
- (2) メカトロニクス技術者に不可欠な科目を精選
- (3) 自ら意欲的に取り組む「創造演習」を設置
- (4) 総合的遂行能力を身につけられるよう「創造製作」を設置

● 情報電子工学科

学科の教育目標として「基礎力、実践力を備えた信頼されるエンジニアの養成」を掲げています。主な教育内容は次のとおりです。

- (1) コンピュータのハードウェア技術とソフトウェア技術
- (2) 情報処理システムを支える応用ソフトウェア技術とユーザインタフェース技術
- (3) 通信情報システムを支える通信技術とネットワーク技術
- (4) コンピュータ応用機器システムを支える電子技術と計測制御技術

● 土木建築工学科

学科の教育目標として「情報技術を活用し社会基盤や建築空間を設計・施工する技術者の育成」を掲げています。主に学ぶ技術は次のとおりです。

- (1) 構造物（建物）を支える地盤の性質
- (2) 自然災害に耐えられる構造物の設計・防災技術
- (3) 川の流れの性質と洪水対策
- (4) 快適な生活が送れる住宅
- (5) 人々に便利な都市計画
- (6) 構造物（建物）を作る材料とその性質

学生生活

[学生寮]

※日本人学生と同じ建物

留学生を対象

寮室・・・個室 9部屋（男6室、女3室）

設備・・・シャワー室、補食室

周辺に民間アパートを借りて（保証人が必要）、通学することも可能です。

以下は学生寮に入寮する場合の経費

寄宿料	700円（月額）
食費	約37,200円 （月額、自炊の場合は不要）
寮費（光熱水費等）	7,000円（月額）
寮費（冷暖房機維持更新費）	3,000円（半期）
入寮費	1,000円（入寮時）
寮生会費	1,500円（年額）

[アルバイト]

アルバイトは原則禁止ですが、事情により許可することがあります。

入学時諸経費（入学科、授業料以外の経費）

教科書・教材等	約70,000円（年額・学科により異なる）
日本スポーツ振興センター共済掛金	1,550円（年額）
学生会会費	1,000円（入学時）・4,000円（年額）
その他、見学研修費・旅行費等（数万円程度）	を徴収することがある。

進路状況

[就職先]

サントリーホールディングス、キャノンマーケティングジャパン、協和発酵バイオ、武田薬品工業、日立ハイテクノロジーズ、マツダ、三菱電機システムサービス、東京ガス、前田道路、JXTG エネルギー、TOTO、東海旅客鉄道、洋林建設、メタウォーター、東京・中国電力、日立交通テクノロジー、KDDI エンジニアリング、リコージャパン、東ソー、トクヤマ、広島市、下関市、周南市、日本ゼオン、SUBARU、インフォコム西日本、パナソニック、国土交通省、山口県庁 etc.

[進学先]

高専専攻科：徳山高専

大 学：東北、新潟、筑波、千葉、東京、東京工業、三重、大阪、神戸、広島、山口、九州、九州工業、佐賀、熊本、長岡技術科学、豊橋技術科学 etc.



宇部工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Ube College

機械系、材料系

電気・電子系

情報系

化学・生物系

その他



〒755-8555 山口県宇部市常盤台2丁目14番1号
TEL 0836-35-4974 FAX 0836-31-6117
URL <http://www.ube-k.ac.jp/>

期待される入学者像

向学心に溢れ、自ら将来の道を切り拓こうとする学生の入学を心から歓迎します。

- ①技術者への夢を抱いている人
 - ②豊かな人間性を持っている人
 - ③謙虚かつ論理的にものごとを判断できる人
 - ④向上心をもって創造的目標に対して粘り強く努力できる人
 - ⑤世界を舞台に活躍したいというチャレンジ精神のある人
- このような人たちが集い、「もの」を創り出す技術に取り組め、心豊かな人間に成長してくれることを望みます。

学科紹介

● 機械工学科

Department of Mechanical Engineering

工業製品の研究開発、設計、生産技術などに係わる実践的技術者を育成します。ロボットやエンジンについて、構造や仕組みを実験・実習を交えながら学んだり、丈夫で安全な機械や構造物を作るための力学と材料学、設計製図を学び、ものづくりに必要な知識と技術を身につけることができます。

● 電気工学科

Department of Electrical Engineering

電力、電子、制御、情報・通信などの分野の実践的電気技術者を育成します。電動力、エレクトロニクス、電気電子機器、計測制御といった電気の技術について学び、身の回りの家電機器から先端技術まで幅広く活用できる専門的な知識を身につけることができます。

● 制御情報工学科

Department of Intelligent System Engineering

情報通信技術を駆使し、ロボットなどの動きを制御することができる実践的技術者を育成します。コンピュータやプログラミング、通信などの情報技術を基礎から応用まで幅広く学び、コンピュータを使ってものを制御する技術を身につけることができます。

● 物質工学科

Department of Chemical and Biological Engineering

化学工業又は生物工業における開発、生産などに係わる実践的技術者を育成します。プラスチックなどの物質や、生き物の特徴・はたらきを、原子・分子レベルまで詳しく学び、物質、食品、医薬品の製造や環境保全に関する専門的な知識を身につけることができます。

● 経営情報学科

Department of Business Administration

経済社会と情報技術の発展に対応し得る実践的知識と技術を有する「経営のエンジニア」を育成します。企業組織を効率よく動かす仕組みと、そのために必要な情報技術を学び、企業活動を数字で表したり分析したりする能力を、理論と実践の両面からバランスよく身につけることができます。

学生生活

[学生寮]

留学生対象

寮室・・・複数人部屋（2～3人／部屋、男女別棟）

机、椅子、ロッカー、本棚、エアコン、インターネット完備

設備・・・シャワー室、補食室など

入寮に関しては、一般学生と同等に関係規則の厳守が必要です。

入寮のための経費（2019年度実績）

・入寮金 1,000円（入寮時のみ）

・寮費 9,400円（月額）

・寮生会費 2,000円（年額）

・寄宿料 700円（月額）

・給食費 30,140円

（月額：月30日の場合（食事数により変動あり）、宗教上等の理由で自炊する場合は不要）

[アルバイト]

アルバイトは原則禁止です。ただし、事情により許可することがあります。



特別授業の様子



留学生送別会

入学時諸経費（入学料、授業料以外の経費）

教科書・教材等 …………… 約40,000～55,000円（年額・学科により異なる）
日本スポーツ振興センター共済掛金 …………… 1,550円（年額）
学生傷害保険料 …………… 6,193円（入学時）
その他、見学研修費・旅行費等（数万円程度）を徴収することがある。

進路状況

[就職先]

宇部興産、宇部興産機械、宇部マテリアルズ、宇部情報システム、花王、関西電力、キャノン、協和発酵キリン、協和発酵バイオ、京セラ、国立印刷局、サントリホールディングス、三洋化成工業、JXTG エネルギー、CTC テクノロ

ジー、シマノ、シャープ、西武石油、セントラル硝子、第一三共ケミカルファーマ、チタン工業、中国電力、東京下水道サービス、東ソー、東洋鋼鉄、西日本旅客鉄道、日本車輛製造、パナソニック(株)オートモーティブ社、三菱電機ビルテクノサービス、村田機械、LIXIL etc.

[進学先]

高専専攻科：宇部高専 etc.

大 学：大阪、九州、九州工業、山口、熊本、大分、岡山、広島、信州、東京農工、東京工業、豊橋技術科学、長岡技術科学、千葉、京都工芸繊維、富山、群馬 etc.



大島商船高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Oshima College

商船系

電気・電子系

情報系



〒742-2193 山口県大島郡周防大島町大字小松1091番地1
TEL 0820-74-5471 FAX 0820-74-5554
URL <http://www.oshima-k.ac.jp/>

期待される入学者像

1. 高専入学後の学習に対応できる基礎学力を身につけている人
2. 学校生活に必要な協調性、責任感、コミュニケーション能力を身につけている人
3. 社会や集団のルールを守ることができる人
4. 海事分野または工業分野に関する専門知識と技術の習得に意欲のある人
5. 専門知識と技術を身につけ、新しい技術の創造に挑戦する意欲のある人

学科紹介

● 商船学科

安全な船舶運航を行うには高度な知識や技術の修得が必要とされるようになってきました。このため、商船学科は実験実習を多く取り入れて理解を深め、基礎的及び応用的な専門科目を広い分野にわたって履修し、かつ卒業研究等を通じて課題に挑戦し解決していくことにより、実践的な能力が備わるよう開講しています。

● 電子機械工学科

現在、各種の機械装置がネットワーク化され、有機的・組織的な生産活動が展開されつつあります。

本学科は、このような時代に対応するため電子電気と機械の2分野を中心として、これに情報処理・計測制御を含めた幅広い学習を基礎理論と

実験実習の両面から実施することにより、応用能力の高い、実践的な次代のメカトロ技術者の育成を目指しています。

● 情報工学科

本学科は、具体的な三つの教育目標を掲げます。

1. 豊富な情報技術をもとにした視野の広い応用能力の養成
 2. グループリーダーとしてのコミュニケーションとプレゼンテーション能力の養成
 3. 柔軟で創造的なシステムデザイン能力の養成
- これらを実現することにより、高度 ICT (Information and Communications Technology-情報通信技術) 社会に対応できるエンジニアを育成します。

学生生活

[学生寮]

※日本人学生と同じ建物

寮室・・・2人部屋

設備・・・シャワー、補食室

※留学生は、原則、学生寮に入寮していただきます。

[アルバイト]

※勉学に支障がない範囲で認めています。

[入寮のための経費]

寄宿料 700 円 (月額)

寮生会費 100 円 (月額)

寮費 7,800 円 (月額)

学寮の給食費 37,350 円 (月額) ※自炊の場合は不要



留学生見学旅行

入学時諸経費 (入学料、授業料以外の経費)

教科書・教材等	約40,000円 (年額・学科により異なる)
制服代等	約50,000円 (入学時)
日本スポーツ振興センター共済掛金	1,550円 (年額)
学生会会費	(入学時なし)・9,600円 (年額)
こども総合保険	6,270円 (3年分)
その他、見学研修費・旅行費等 (数万円程度) を徴収することがある。	

進路状況

[就職先]

日本郵船、商船三井、川崎汽船、旭化成、出光興産、キヤノン、中国電力、三井化学、花王、日本インシュレーション etc.

[進学先]

高専専攻科：大島商船高専

大 学：長岡技術科学、豊橋技術科学、東京海洋、千葉、宇都宮、電気通信、神戸、岡山、広島、山口、九州工業、佐賀、熊本、鹿児島 etc.



阿南工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Anan College

機械系、材料系

電気・電子系

情報系

建設系、建築系

化学・生物系



〒774-0017 徳島県阿南市見能林町青木265
TEL 0884-23-7130 FAX 0884-22-4232
URL <https://www.anan-nct.ac.jp/>

期待される入学想像

阿南工業高等専門学校は、しっかりした専門知識を、社会の中で実践的に活用できる可能性を持つエンジニアの育成をめざします。

そのために必要な、次のような能力などの育成にむけて、揺らぐことのない目的意識と強い意欲をもつ人を求めています。

- エンジニアとしての責任感と倫理観
- 問題の解決能力
- 豊かなコミュニケーション能力
- 自立的な学習能力

コース紹介

● 機械コース

機械の力学、加工、材料及び制御に関する機械工学の知識と技術を教授し、機械システムの設計と製造で必要とされる実践的な技術能力を育成します。

● 電気コース

電気エネルギーから電子情報通信に及ぶ電気電子工学の知識と技術を教授し、電気・電子回路の設計・製作・解析で必要とされる実践的な技術能力を育成します。

● 情報コース

コンピュータを利用して制御を行うための計測・制御・情報工学の知識と技術を教授し、制御システムの調査・分析・設計で必要とされる実践的な技術能力を育成します。

● 建設コース

環境や情報の分野を融合した建設工学の知識と技術を教授し、構造物の建設や環境保全で必要とされる実践的な技術能力を育成します。

● 化学コース

無機化学から有機化学におよぶ広範囲な材料及び化学工業に関する知識、技術を教授し、材料開発、化学プラントの開発及び化学薬品製造などの分野で必要とされる実践的な技術能力を育成します。

学生生活

[学生寮]

留学生対象

寮室・・・個室 15 室程度

※満室のために入居できない場合があります。

設備・・・シャワー室、補食室、学習・談話室

留学生には寮に入ることを勧めています。

本校の学生寮には、規則違反による退寮制度があります。学生寮は、禁酒禁煙です。

入寮のための経費（2020 年度実績額）

- ・ 寮費（生活環境事業費） 27,000 円（前期分、変動することがあります。）
- ・ 寮費（寮生交流事業費） 1,500 円（年額）
- ・ 寄宿料 800 円（月額）（1 人部屋）
- ・ 給食料 約 30,000 円（月額、自炊の場合は不要です。）

[アルバイト]

アルバイトは原則禁止です。

入学時諸経費（入学料、授業料以外の経費）

教科書・教材等 …………… 約60,000円（年額・コースにより異なる）
日本スポーツ振興センター共済掛金 …………… 1,550円（年額）
学生会会費 …………… 2,000円（入学時）・2,500円（前期分）
後援会会費 …………… 10,000円（入学時）・6,000円（前期分）
その他、見学研修費・旅行費等（数万円程度）を徴収することがある。

進路状況

[就職先]

大塚グループ、日亜化学工業、四国電力、関西電力、中部電力、西日本高速道路、サイバートラスト、京セラ etc.

[進学先]

高専専攻科：阿南高専

大 学：豊橋技術科学、長岡技術科学、徳島、岡山、神戸、千葉、千葉工業 etc.



【高松キャンパス】

【詫間キャンパス】

【高松キャンパス】

〒761-8058 香川県高松市勅使町355 番地

TEL 087-869-3866 FAX 087-869-3839

【詫間キャンパス】

〒769-1192 香川県三豊市詫間町香田551 番地

TEL 0875-83-8516 FAX 0875-83-7743

URL <https://www.kagawa-nct.ac.jp/>

期待される入学者像

1. 技術や科学に関心のある人
2. 数学や理科への興味、勉強意欲のある人
3. 自主性と協調性、積極性のある人
4. 人と自然を大切に人

学科紹介

● 機械工学科

人類は飛行機や自動車などの機械を作り、夢の多くを実現させてきました。「もの」を作り、夢を実現していくのが機械エンジニアです。機械の基礎技術に加え、コンピュータを用いた解析、制御技術や情報処理技術を取り入れた教育を行い、幅広い視野を持った機械エンジニアを育てます。

● 電気情報工学科

実験や実習を通して、ものづくりや問題解決の能力を育て、電気電子・情報分野で幅広く活躍できる技術者を育成します。電気電子分野では回路設計、半導体工学、パワーエレクトロニクスを、そして情報分野ではプログラミング、ネットワーク技術、人工知能(AI)を学びます。

● 機械電子工学科

機械工学、電子工学およびコンピュータ制御技術を融合した、メカトロニクス分野で「ものづくり」に携わる実践的技術者の育成をめざしています。「ものづくり」は単なる工作ではなく、社会の要求に合わせて製品を開発・設計し、製作、品質管理する全過程を含みます。

● 建設環境工学科

自然や環境にやさしく安全で安心な国づくりが求められています。このような視点で人々の生活に欠かすことができない、道路、橋、港、河川、トンネルなどの公共物の環境を考えた計画・調査・設計・工事・整備ができる総合的能力のある高度専門技術者の育成を目指しています。

● 通信ネットワーク工学科

社会を支える通信や情報ネットワーク分野で活躍できる技術者を育てます。卒業時に国家資格を取得できます。卒業後は、電力会社や携帯電話会社、テレビ局などで通信技術の専門家として活躍できます。国公立大学に進むこともでき、その場合にも就職時に国家資格が有利に働きます。

● 電子システム工学科

電子工学の基礎からロボット、半導体デバイスまで幅広い授業を自分で選択し勉強します。授業、グローバル教育と「ものづくり」中心の創造実験・工学実験を効果的に組み合わせ楽しみながら創造性豊かでグローバルに活躍できるロボット・半導体デバイスエンジニアを育てます。

● 情報工学科

現在の情報化社会において、最も求められているソフトウェア開発技術者やネットワーク構築技術者を養成します。コンピュータの仕組みや、プログラミング、ネットワークを中心に勉強します。今後も卒業生の国公立大学への進学率70%、全員の進路先決定を目指します。

学生生活

〔学生寮〕

日本人学生と同じ寮に入居します。

寮室・・・個室

設備・・・シャワー室、補食室

入寮のための経費

・入寮金	2,000 円 (入寮時のみ)
・寮 費	高松キャンパス 5,220 円 (月額)
	詫間キャンパス 5,960 円 (月額)
・寄宿料	800 円 (月額)
・給食費	約 35,000 円 (月額)

〔アルバイト〕

アルバイトは原則として長期にわたる休暇中に限って許可します。

入学時諸経費 (入学料、授業料以外の経費)

教科書・教材等	約40,000円 (年額・学科により異なる)
日本スポーツ振興センター共済掛金	1,550円 (年額)
学生会会費	高松キャンパス 5,000円 (入学時)・7,200円 (年額)
	詫間キャンパス 6,000円 (入学時)・10,400円 (年額)
後援会会費	8,000円 (入学時)・19,000円 (年額)
その他、見学研修費・旅行費等 (数万円程度) を徴収することがある。	

進路状況

〔進学先〕

大 学：長岡技術科学、豊橋技術科学、千葉、福井、香川、大阪、広島、茨城、大分、佐賀 etc.



新居浜工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Niihama College

機械系、材料系 電気・電子系 電気・電子系 化学・生物系 機械系、材料系



〒792-8580 愛媛県新居浜市八雲町7番1号
TEL 0897-37-7724 FAX 0897-37-7844
URL <http://www.niihama-nct.ac.jp/>

期待される入学者像

- ・数学や理科が好きで、将来技術者になりたいと考えている人
- ・物を作ったり、実験したりすることが好きな人
- ・目標の実現に向かって絶えず工夫し、着実に努力できる人
- ・ルールや約束を守ることができ、協調性や思いやりのある人

学科紹介

● 機械工学科

機械分野だけでなく、電気、材料、化学などの専門分野を横断的に学ぶので、就職先の業種が幅広いのが特徴です。5年間の実習を通じてものづくりのPDCA(Plan, Do, Check, Action)を学び、デザイン能力を身につけることができます。

● 電気情報工学科

エネルギー、情報通信、コンピュータを3本柱とし、理論的な面と実践的な面の両面から学んでいきます。ものづくり実習を重視し、簡単な電子工作から実用的なシステム作りまでの教育を行い、実践的技術者を育てることを目指しています。

● 電子制御工学科

コンピュータを応用してロボットや装置を思い通りに動かす技術を電子制御と言います。そのためには幅広い視野が必要なため、プログラミングやネットワーク等の情報技術から、電気・電子回路、いろいろな装置の計測・制御技術に至るまで総合的に学べるカリキュラムを提供しています。

● 生物応用化学科

新しい化学物質の開発、バイオテクノロジー、地球環境保護技術などについて学び、現代を支える多様で高度な化学技術を身につけ、多彩で巧妙な生物機能を工学的に活用できるエンジニアの育成を目指しています。

● 環境材料工学科

携帯電話から飛行機まで、生活を一変させた多くの工業製品は新しい材料の開発があって初めて作ることができます。優れた材料を開発し、有効に活用するための技術を学び、地球環境との調和を考えた「ものづくり」ができる技術者を育てます。

学生生活

[学生寮]

日本人学生と同じ寮に入居します。原則的に、3年生以下は3人または2人部屋、4、5年生は個室です。
設備・・・シャワー、補食室、談話室など

入寮のための経費

- ・寄宿料 複数人室 4,200 円 (前期分)
 個室 4,800 円 (前期分)
- ・寮生会費 2,500 円 (前期分)
- ・学寮運営費 41,000 円 (入寮費+前期分)
- ・給食費 約 28,500 円 (月額)

[アルバイト]

アルバイトは原則禁止ですが、事情により許可します。

入学時諸経費(入学料、授業料以外の経費)

教科書・教材等	約60,000円(年額・学科により異なる)
日本スポーツ振興センター共済掛金	1,550円(年額)
学生会費・学園祭費	2,000円(入学時)・4,500円(前期分)
後援会費	10,000円(入学時)・7,500円(前期分)

進路状況

[就職先]

大阪ガス、花王、カンセツ、キャノン、京セラ、クラレ、J F E スチール、四国電力、住友金属鉱山、太陽石油、東レ etc.

[進学先]

高専専攻科：新居浜高専

大 学：愛媛、大阪、岡山、香川、九州、九州工業、熊本、静岡、千葉、筑波、東京工業、徳島、豊橋技術科学、広島、長岡技術科学 etc.



弓削商船高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Yuge College

商船系

電気・電子系

情報系



〒794-2593 愛媛県越智郡上島町弓削下弓削1000
TEL 0897-77-4620 FAX 0897-77-4693
URL <http://www.yuge.ac.jp/>

期待される入学者像

商船学科

- ・船や海に強い興味を持っている人
- ・好奇心や探究心が強い人
- ・自立心が強く根気力のある人

電子機械工学科

- ・機械いじり・ものづくりに興味がある人
- ・電子・電子工作に興味がある人
- ・コンピュータを使った「もの」の操作に興味がある人

情報工学科

- ・コンピュータを使いこなしたい人
- ・コンピュータのしくみに興味がある人
- ・コンピュータで何かをやろうと考えている人

学科紹介

● 商船学科

海事に関する総合科学技術を学び、将来船舶の運航や、陸上の運送業、機械メーカー、エンジンや制御機器などの幅広い分野で活躍できる技術者を育てることを目的としています。

● 電子機械工学科

ものづくりに関して、機械、電気・電子から情報に至る幅広い分野の知識と技術を互いに結び付けながら学ぶことにより、教養豊かで視野の広い技術者を育てることを目的としています。

● 情報工学科

現代社会では、あらゆる場面でIT(情報技術)が必要不可欠な存在となっています。コンピュータに関する専門知識とともに、力学、電気・電子、制御など工学分野の基礎知識もあわせて学ぶことにより、多分野に対応できる情報処理技術者を育てることを目的としています。

学生生活

[学生寮]

希望者は全員、日本人学生と同じ学生寮への入寮が可能
寮室・・・個室
設備・・・シャワー室、留学生専用調理室

[入寮のための経費]

- ・学寮生活費…………… 9,000 円 (月額)
- ・寄宿料…………… 800 円 (月額)
- ・給食費…………… 約 30,000 円 (月額)
- ・寮生会費…………… 3,000 円 (年額)

留学生の先輩から

はじめまして、タイ出身の留学生、タツと申します。私が留学生として弓削商船高専の電子機械工学科3年に編入してきたとき、授業も友達も母国語でない環境の中で自分が生きていかなければならないことになり、多少不安を抱えていました。クラスメイトと初対面のとき自己紹介がありました。「私はタツと申します。日本語で分からないことがたくさんありますから是非いろいろ教えてください。」と言いますと、英語わかる人おる？みたいな声が聞こえました。これは無意識のうちかもしれないですが、何も知らない留学生に教えてあげたいという気持ちが込められているように感じました。実際さまざまなジャンルの日本語をいっぱい教えてもらえました。(笑)

弓削島は自然の豊かさは抜群です。帰りの途中で魚のボラが海で飛び跳ねているのを何回か見たことがありますし、食べているチキンバーをトンビに取られそうになったこともあります。なかなかいい経験だと思いませんか？また、山もあり海もあり野外活動が好きな人にとっていろいろな体験ができる環境なのではないかと思います。

弓削島に限らずに、因島に渡りましたらしまなみ海道があり、休日に今治や尾道までサイクリングする学生もいます。たくさん勉強していると脳も疲れるし、勉強の効率も下がると思われますからこういった「ちょっと一息」が学力向上につながるのではないかなと私は思っています。

部活動もスポーツ系、文化系と、たくさんあります。私は吹奏楽部に入りサックスをやり始めました。経験者の友達に指導を受けながら、毎日のように練習してやっとある程度吹けるようになりました。3、4年生のとき四国地区高専総合文化祭で演奏に出ています。他の高専との合同演奏もあり、短く限られた時間でしたが、他高専のサックス担当の学生と会話ができて楽しい経験ができました。

弓削島は広い場所がたくさんあって、友達の一部が飛行機を作ることが趣味で、よく浜辺で飛ばして見せてくれています。コントローラ、機体、翼の制御、全部自分で作っていますので、この子は天才だな、知り合えてよかったと思っています。こういった経験は学生時代を過ごるともう味わえないと思います。何事にも積極的に取り組んで、いい思い出を作っておきましょう。

(2015年編入学 電子機械工学科 タツ)



入学時諸経費(入学料、授業料以外の経費)

教科書・教材等……………	約20,000~40,000円(年額・学科により異なる)
日本スポーツ振興センター共済掛金……………	1,550円(年額)
学生会会費……………	1,500円(入学時)・5,200円(年額)
後援会会費……………	20,000円(年額)

進路状況

[就職先]

JX オーシャン、NS ユナイテッド海運、wisdom marine グループ、日本郵船、商船三井、川崎汽船、キャノンメディカルシステムズ、アイチコーポレーション、マツダ E&T、椿本チエイン、JFE スチール、国際ケーブルシップ、NOK、NTT コムソリューション & エンジニアリング、関西電力、キャノンシステムアンドサポート、京セラ、コニカミノルタビジネスソリューションズ etc.

[進学先]

高専専攻科：弓削商船高専

大 学：豊橋技術科学、長岡技術科学、長崎総合科学、大阪、筑波、香川、神戸、徳島、京都工芸繊維、東京工業、千葉、愛媛、東京海洋、九州、佐賀、東京情報 etc.



高知工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Kochi College

機械系、材料系 電気・電子系 化学・生物系 建設系、建築系 情報系



〒783-8508 高知県南国市物部乙200番1
TEL 088-864-5622 FAX 088-864-5536
URL <https://www.kochi-ct.ac.jp/>

期待される入学者像

高知高専ソーシャルデザイン工学科では、工学を学ぶための基礎学力を備え、若いときから幅広い知識・技術の修得に取り組み、様々な社会の課題を解決できる人になることを目標とし、社会に貢献したいという高い志を持った以下のような方々の入学を心から歓迎します。

- ・モノづくりに情熱や好奇心を持っている人
- ・人々の暮らしに役立つための技術力を身に付けたいと夢を抱いている人
- ・協調性を持ちながら周りの人たちの先に立って行動ができる人
- ・地域社会の発展に貢献したいという志を持っている人
- ・世界を舞台に活躍したいというチャレンジ精神のある人

学科紹介

ソーシャルデザイン工学科

ソーシャルデザイン工学科では、幅広い知識・技術を複合・融合できるハイブリッド型人材を育成するため、2年生までは専門基礎共通科目、実験実習を行い、3年生から5コースのいずれかを選び専門知識を深めます。

● エネルギー・環境コース 電気エネルギーを中心に環境と共生する未来社会をデザインする

電気・電子システム技術の中心となる、生活を豊かにする情報通信技術とエレクトロニクス、生活を支える環境に優しい電気エネルギー技術やその環境技術を幅広く学び、高度情報化社会を支えるハードウェア、ソフトウェアからシステムまでをデザインできる実践的な技術を修得し、これからの社会をリードする電気・電子・情報通信システム産業及びエネルギー関連産業を担う人材を育成する。

入学時諸経費(入学料、授業料以外の経費)

教科書・教材等	約60,000～90,000円(年額・コースにより異なる)
日本スポーツ振興センター共済掛金	1,550円(年額)
後援会会費	20,000円(入学時)21,000円(年額)

● ロボティクスコース 設計・制御・システム工学を学び人に役立つロボットをデザインする

介護や福祉、災害救助をはじめ、医療・福祉・農業・食品加工分野など社会で実際に活用・実装が期待されているロボットテクノロジーについて幅広い知識を身に付けるとともに、基幹産業として今後の発展が期待されているロボット関連産業を担い、地域社会でこれらの産業を育成できる幅広い知識と技術を持ち、人々の社会生活をデザインできる人材を育成する。

● 情報セキュリティコース 高度情報化するネット社会のなかでセキュアな社会基盤をデザインする

高度情報化社会で重要となる情報関連技術について、基礎から応用まで幅広い知識を身に付けるとともに、情報通1言、ネットワーク、ハードウェアを含めたコンピュータシステム、特に情報セキュリティに関する知識と実践的な技術を修得し、人々の健全で安心・安全な暮らしと豊かな社会をデザインするとともに、その実現に貢献できる専門的・学際的な人材を育成する。

● まちづくり・防災コース まち・住まい・環境・防災を融合し安全で豊かな暮らしをデザインする

土木・建築を主とした幅広い専門知識を融合し、社会基盤としての「まちづくり・住まいづくり」ができ、また地震・洪水などの自然災害から人々の暮らしを守る防災技術を持ち、防災関連産業の振興や防災関連技術の発展に寄与でき、地球全体を視野に入れた環境を総合的にデザインできる人材を育成する。

● 新素材・生命コース 機能材料や生命科学などを学び人や社会に有益なモノをデザインする

化学や生物学の基礎から応用までの幅広い知識をもとに、化学工業・環境・情報通1言・精密機器分野などで利用されている高機能材料並びに医薬品製造・食品産業・環境分野などで生物の機能を活かす生命科学に関する知識と実践的な技術を修得し、地域社会からグローバル社会において、これからの未来を支える新素材及び生命科学関連産業の担い手になるべく、人類に有益なモノをデザインできる人材を育成する。

学生生活

[学生寮] 留学生対象

寮室・・・個室または2人部屋

設備・・・シャワー室、補食室

寮は年齢にかかわらず全面禁煙です。

民間アパートは学校から5km 位離れたところにあります。

入寮のための経費(令和2年度)

- ・入寮費 2,600円(入寮時のみ)
- ・寮費 4,900円(月額)
- ・寄宿料 個室800円・2人部屋700円(月額)
- ・食費 約33,000円(月額、自炊の場合は不要)

[アルバイト]

アルバイトは原則禁止ですが、事情により許可をします。

進路状況

[就職先]

旭化成、大阪ガス、大塚化学、大塚製薬工業、花王、関西電力、キヤノン、サントリーホールディングス、JXTGエネルギー、シャープ、SCREEN ファインテックソリューションズ、SUBARU テクノ、セイコーエプソン、第一三共プロファーマ、ダイキン工業、大和ハウス工業、東京エレクトロングループ、大阪ガス、西日本高速道路、日本触媒、三菱電機ビルテクノサービス etc.

[進学先]

高専専攻科：高知高専

大 学：大阪、高知工科、高知、筑波、豊橋技術科学、長岡技術科学、徳島、岡山、電気通信、熊本、千葉、神戸、三重、東北、九州、新潟 etc.



久留米工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Kurume College

機械系、材料系 電気・電子系 情報系 化学・生物系 機械系、材料系



〒830-8555 福岡県久留米市小森野1丁目1番1号
TEL 0942-35-9316 FAX 0942-35-9319
URL <http://www.kurume-nct.ac.jp>

期待される入学者像

本校のアドミッション・ポリシーは、次のとおりです。

- 技術者になる意欲をもっている人
- 理数系の基礎学力が身についている人
- 自立心があり、社会的ルールを守って行動できる人
- 他の人と対話を通して相互理解を深めようとする人

学科紹介

● 機械工学科

実践的なエンジニア(機械技術者)の育成のため、航空・宇宙、自動車、ロボット、環境・エネルギーなどの機械の設計・製作・開発のために必要な機械工学の基本的な知識・技術を修得します。具体的には、主に機械設計、機械加工、機械の4力学(材料力学、機械力学、流体力学、熱力学)に関する教育を行っています。また、最先端のものづくりのため、3次元設計・解析・製造過程のデジタルエンジニアリング教育を実践しています。

● 電気電子工学科

エレクトロニクスとICT及びこれらを支える電気エネルギーの専門知識を修得します。電気電子基礎、電気エネルギーとその制御、コンピュータや情報通信をはじめ、工業・設計、実験・実習といった実践分野の学習内容も豊富です。半導体応用やインターネット技術との関連も深い学科です。卒業後は進学、就職ともに、電力、電子、制御、情報、通信など幅広い分野へ進むことができます。

● 制御情報工学科

機械や電子機器を制御するために必要なメカトロニクス(機械工学と電気電子工学の知識、技術を融合したもの)、並びに、コンピュータや通信に必要な情報工学の知識、技術について学びます。コンピュータやネットワークシステムを用いて実地的なシステムに適應できる技術者を育成します。

● 生物応用化学科

1～3年生では、生物化学、有機化学、分析化学などの化学工業、バイオ工業に必要な基礎・専門科目を学び、これらに関する基礎的な実験を行います。4年生からは、生物化学コースと応用化学コースとに分かれてバイオテクノロジーや新素材の開発など専門性の高い学習と実験とを行います。

● 材料システム工学科

多くの工業製品は、金属、セラミックス及び高分子材料から構成されています。当学科では英語、数学、物理、化学等の一般科目に加えて、実際に使用されている工業製品を通して、これらの工業材料に関する一般的な知識を習得します。高学年では本学科が柱としている金属およびセラミックス材料について構造・物性及び製造・加工、破壊、リサイクルに関する専門的知識と実践的技術を学びます。

学生生活

〔学生寮〕

留学生専用の学生寮はなく、日本人学生と同じ建物となります。留学生は、原則、学生寮に入寮していただくこととしています。寮室・・・個室
設備・・・シャワー室、大浴場、食堂、補食室、洗濯場 etc.

入寮のための経費

・入寮費	1,000 円 (入寮時のみ)
・寮 費	8,000 円 (月額)
・寄宿料 個室 800円 2人・3人部屋 700円 (月額)	
・給食費	約 30,000 円 (月額)

〔アルバイト〕

アルバイトは原則禁止ですが、事情により許可します。勉学に支障がない範囲で認めていますが、寮の点呼時間までには帰寮していただく必要があります。

入学時諸経費(入学料、授業料以外の経費)

教科書・教材等 …………… 約10,000～25,000円(年額・学科により異なる)
日本スポーツ振興センター共済掛金 …………… 1,550円(年額)
学生会会費 …………… 1,500円(入学時)・8,500円(年額)
後援会会費 …………… 3,000円(入学時)・24,400円(年額)
その他、工場見学旅行等(数万円程度)を徴収することがある。

進路状況

〔就職先〕

九州電力、富士通、関西電力、西日本旅客鉄道、三菱重工業、小松製作所、セイコーエプソン、中外製薬工業、東レ、J X エンジニアリング、新日鉄住金、ダイキン工業、本田技研工業、SUBARU、独立行政法人国立印刷局 etc.

〔進学先〕

高専専攻科：久留米高専

大 学：九州、九州工業、熊本、東京工業、名古屋、佐賀、神戸、広島、東北、大阪、横浜国立、首都大学東京、筑波、千葉、豊橋技術科学、長岡技術科学 etc.



有明工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Ariake College

機械系、材料系 電気・電子系 情報系 化学・生物系 建設系、建築系



〒 836-8585 福岡県大牟田市東萩尾町150
TEL 0944-53-8622 FAX 0944-53-8862
URL <http://www.ariake-nct.ac.jp/>

期待される入学者像

- 1)ものづくりに興味がある人
- 2)チャレンジ精神がある人
- 3)他の人と協力して作業ができる人
- 4)物事を粘り強くやり続けることができる人
- 5)社会に貢献したいと考えている人

学科紹介

創造工学科

創造工学科は人にやさしい、自然と共存できる技術の開発に携わり、環境問題やエネルギー問題などの今日的な諸課題について柔軟に対応できる人材の育成を目指しています。3年生へ編入する留学生の皆さんは、以下に示す6つの専門コースのどれかに所属し、専門分野の知識と技術を学びます。また、その専門分野にとらわれない技術全般に関する基礎的素養を身に付けるカリキュラムになっており、現場で役に立つ創造的・総合的な実践力を身に付けることができます。

●エネルギーコース

文明社会を支えているさまざまな科学技術に不可欠なエネルギーは化学・力学・電気エネルギー等の形態を取るが、輸送および使用するときは電気エネルギーが主に使用されます。そのため、電気エネルギーの変換・輸送・制御に必要な電気・電子・情報技術の基礎的な知識を理解でき、これらを学ぶ意欲があり、実験や実習など積極的に取り組む意欲がある人の入学を歓迎します。

●応用化学コース

化学的手法を用いて近年の複雑化・多様化した諸課題を解析・対応・解決することができる実践的技術者になることを目指します。化学の基礎学

力および基礎技術にとどまらず、持続成長可能性を考慮しながら、新たな素材創生や機能の付与ならびにその評価ができる知識、技術さらに周辺分野の知識を修得します。

●環境生命コース

バイオテクノロジーを総合的に応用し、解決すべき課題を高い創造性をもって解決できる実践的技術者になることを目指します。生体分子に関する生物化学的知識・技術だけでなく、生物が有する機能・情報・生命現象および環境工学・生命工学・周辺分野に関する知識・技術を修得します。

●メカニクスコース

エレクトロニクスや情報通信技術との統合が進む近年の幅広いものづくりに対応できる技術者の育成を目指し、ハイブリッドカー、電気自動車、航空機、ロボット、家電といった機器の設計生産のために必要な機械4力学(機械力学、材料力学、熱力学、水力学)等の専門科目に加えて、医療福祉、環境エネルギー、システムエンジニアリングといった新しい分野にも対応可能な知識とスキルを学びます。

●情報システムコース

電子工学から情報工学に関連する広い分野の内容を学び、総合的な知識を身につけたコンピュータ応用技術者になることを目指します。そのため本コースでは、コンピュータが動く原理や仕組みに興味や関心があり、数学や理科や語学が好きで自発的に努力できる人、将来いろんな作業をコンピュータにさせる仕事をしたい人を歓迎します。

●建築コース

豊かで生活しやすく美しい空間をつくるため、また、地震や台風などの自然災害にも耐える建物をつくるため、建物の設計、強さ、つくり方について学習します。そのため、いろいろな分野に興味をもって勉強している人、家づくりやまちづくりに興味をもっている人、建築の仕事をととして社会に貢献しようとしている人の入学を歓迎します。

学生生活

[学生寮]

留学生専用の寮はなく、日本人学生と同じ建物となります。なお、周辺に民間アパートが少ないため、留学生は寮に入ることを勧めています。

寮室・・・個室

設備・・・シャワー室、補食室

入寮のための経費

- ・寄宿料 800 円(月額)
- ・給食費 約 36,000 円(月額)
- ・寮管理費 約 60,000 円(年額)
- ・寮生会費 2,000 円(年額)

[アルバイト]

アルバイトは原則禁止です。ただし、事情により長期休業期間中などに許可することがあります。

入学時諸経費(入学料、授業料以外の経費)

教科書・教材等 約40,000円(年額・学科により異なる)
日本スポーツ振興センター共済掛金 1,550円(年額)
学生会会費 2,000円(入学時)・7,000円(年額)
その他、見学研修費・旅行費等(数万円程度)を徴収することがある。

進路状況

[就職先]

イシモク・コーポレーション、大阪ガス、花王、鹿島ケルシ、キャノン、京セラ、昭和電工、新日鐵住金、住友精化、ソニーセミコンダクタ、ダイキン工業、東京ガス、日本触媒、ファナック、不二製油、本田技研工業、三井化学、三井金属鉱業、三菱電機ビルテクノサービス、トヨタ自動車 etc.

[進学先]

高専専攻科：有明工業高等専門学校

大 学：北海道大学、豊橋技術科学大学、東京農工大学、京都工芸繊維大学、九州大学、九州工業大学、佐賀大学、熊本大学、宮崎大学



北九州工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Kitakyushu College

機械系、材料系

電気・電子系

電気・電子系

電気・電子系

化学・生物系



〒 802-0985 福岡県北九州市小倉南区志井5丁目20番1号
TEL 093-964-7232 FAX 093-964-7236
URL <http://www.kct.ac.jp>

期待される入学者像

北九州高専では、本校の教育理念及び学習・教育目標を達成するために、総合的な基礎学力を十分にもち、以下の項目を満足する能力と適性を備えた学生を求めています。

- 数学、理科の分野に興味がある者。
- 工学の分野に興味がある者。
- 実験・実習に自ら進んで取り組むことのできる者。
- 国際センスと人間性を備え、社会を支える技術者として活躍する意思を持つ者。

学科・コース紹介

生産デザイン工学科

「明るい未来を創造する開拓型エンジニアの育成」を教育理念とし、専門工学の高度な知識・技術に加え、他分野の基礎知識と教養を備えた視野の広い人材の養成を行っています。3年生から編入する皆さんは、以下の5つの専門コースのいずれかに所属し、専門工学について深く学びます。さらに、複合融合分野での課題解決法について実践的に学びます。

● 機械創造システムコース

ものづくりのための基礎知識を学び、目的にあった機械を設計し生産できる技術を演習・実験・実習を通じて修得します。

● 知能ロボットシステムコース

機械、電気、情報通信、制御の幅広い分野について総合的に学び、自動車や家電などに知能を与えることができる、すなわちロボットを作ることができる技術を修得します。

● 電気電子コース

現代社会に不可欠な電気について、エネルギー・制御、エレクトロニクス、情報・通信の分野を基礎からバランスよく学びます。

● 情報システムコース

ICT(情報通信技術)を活用したシステムに関連する情報工学、システム制御工学、電気電子工学のハードウェアとソフトウェアの知識と技術を体系的に学習します。

● 物質化学コース

無機化学、分析化学、有機化学、高分子化学、化学工学や生物工学を学習し、ナノ材料などの新素材開発や低炭素化環境技術、微生物や細胞利用に関する知識・技術を修得します。4年生から、応用化学系と応用生物系に分かれて専門授業を行います。

学生生活

[学生寮]

留学生を対象

寮室・・・個室 12部屋(男8室、女4室)
2人部屋 2部屋(男2室)

設備・・・シャワー室、補食室

入寮のための経費

- ・ 寄宿料 800円(月額)
- ・ 給食費 約37,000円(月額)
- ・ 寮管理費 約92,000円(年額)
- ・ 空調費 約34,000円(年額)
- ・ 寮生会費 約3,000円(年額)

※留学生は原則、学生寮に入寮していただきます。

[アルバイト]

アルバイトは原則禁止ですが、事情により許可されることもあります。



高専祭バザー



生け花体験

入学時諸経費(入学料、授業料以外の経費)

教科書・教材等	約67,000円(年額・コースにより異なる)
日本スポーツ振興センター共済掛金	1,550円(年額)
学生会会費	2,000円(入学時)・4,800円(年額)

進路状況

[就職先]

旭化成、富士通、京セラ、三菱重工業、東レ、TOTO、九州電力 etc.

[進学先]

高専専攻科：北九州高専

大 学：筑波、東京、東京工業、東京農工、千葉、長岡技術科学、富山、豊橋技術科学、京都、広島、九州工業、九州、熊本、大分、鹿児島 etc.



佐世保工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Sasebo College

機械系、材料系

電気・電子系

情報系

化学・生物系



〒857-1193 長崎県佐世保市沖新町1番1号
TEL 0956-34-8428 FAX 0956-34-8425
URL <http://www.sasebo.ac.jp/>

期待される入学想像

■機械工学科

機械工学科では、次のような人材を求めます。

- 1) 自然現象に対して好奇心が強く、ものづくりの好きな人
- 2) 機械に興味をもち、機械に関する専門知識と技術を習得したい人
- 3) 基礎学力を有し、それらを活用して論理的に思考し、表現できる人
- 4) 技術者として人類の幸福に貢献したり国際的に活躍したい人

■電気電子工学科

電気電子工学科では、次のような人材を求めます。

- 1) 自然現象に対して好奇心が強く、ものづくりの好きな人
- 2) 電気電子工学に興味をもち、電気電子工学に関する専門知識と技術を習得したい人
- 3) 基礎学力を有し、それらを活用して論理的に思考し、表現できる人
- 4) 技術者として人類の幸福に貢献したり国際的に活躍したい人

■電子制御工学科

電子制御工学科では、次のような人材を求めます。

- 1) 自然現象に対して好奇心が強く、ものづくりの好きな人
- 2) コンピュータやロボットに興味をもち、情報や電子制御システムに関する専門知識と技術を習得したい人
- 3) 基礎学力を有し、それらを活用して論理的に思考し、表現できる人
- 4) 技術者として人類の幸福に貢献したり国際的に活躍したい人

■物質工学科

物質工学科では、次のような人材を求めます。

- 1) 自然現象に対して好奇心が強く、ものづくりの好きな人
- 2) 化学や生物に興味をもち、物質工学に関する専門知識と技術を習得したい人
- 3) 基礎学力を有し、それらを活用して論理的に思考し、表現できる人
- 4) 技術者として人類の幸福に貢献したり国際的に活躍したい人

学科紹介

●機械工学科

機械の構造や材料、加工等に関する知識と、各種力学関係の解析能力やメカトロニクス技術を有し、自動車や航空機、家電品等多くのモノを設計製作できる技術者を育成する学科です。

●電気電子工学科

電気・電子現象及び情報・通信技術に関する深い基礎知識と広い総合技術力をもった電気・電子ならびに情報・通信技術者を育成する学科です。

●電子制御工学科

コンピュータや電子技術を応用した自動化システム、知能化システムを開発する技術者を育成する学科です。

●物質工学科

化学技術やバイオテクノロジーに関する技術者を育成する学科です。

学生生活

[学生寮]

留学生対象

寮室・・・個室

設備・・・シャワー室、補食室

入寮のための経費

- ・寮費 10,400 円(月額)
- ・入寮費 2,000 円(入寮時のみ)
- ・寄宿料 800 円(月額)
- ・給食費 約 32,000 円(月額、自炊の場合は不要)

[アルバイト]

アルバイトは原則禁止ですが、事情により許可します。



書道体験講座



長崎平和大学(平和公園)



陶芸体験(ろくろ)



茶道体験講座

入学時諸経費(入学料、授業料以外の経費)

教科書・教材等	約30,000円(年額・学科により異なる)
実習服等	約20,000円
日本スポーツ振興センター共済掛金	1,550円(年額)
学生会会費	1,500円(入会金)・15,000円(年額)
その他、見学研修費・旅行費等(数万円程度)を徴収することがある。	

進路状況

[就職先]

三菱重工、パナソニック、ダイキン工業、トヨタ自動車、本田技研工業、NTT、旭化成、JR九州、九州電力、西部ガス、住友化学、シャープ、ソニー、オムロン、日立製作所、富士通、トステム、JAL、プリチストンタイヤ、日本理工医学研究所 etc.

[進学先]

高専専攻科：佐世保高専

大 学：東京工業、東京農工、大阪、広島、岡山、山口、九州、九州工業、佐賀、長崎、熊本、宮崎、鹿児島、豊橋技術科学、長岡技術科学、電気通信 etc.



熊本高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Kumamoto College

【熊本キャンパス】

電気・電子系

電気・電子系

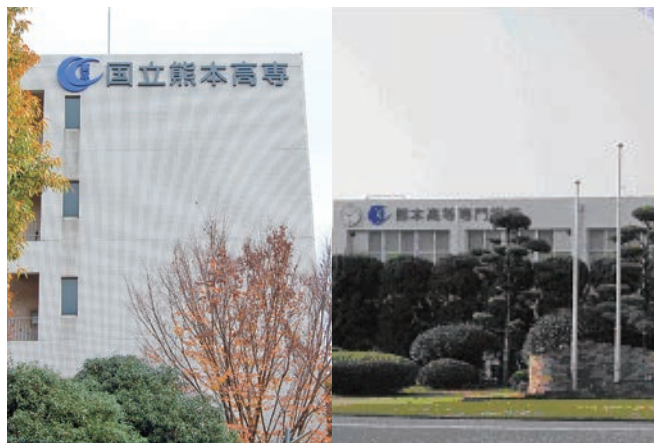
情報系

【八代キャンパス】

機械系、材料系

建設系、建築系

化学・生物系



【熊本キャンパス】

〒 861-1102 熊本県合志市須屋2659-2

TEL 096-242-6197(学生課 学生募集室) FAX 096-242-5504

【八代キャンパス】

〒 866-8501 熊本県八代市平山新町2627

TEL 0965-53-1331(学務課 学生募集室) FAX 0965-53-1239

URL <https://kumamoto-nct.ac.jp/>

期待される入学者像

本校の教育理念の下、次のような人を広く求めています。

- 科学や技術に関心を持ち、新しいものの創造に興味を持っている人
- 科学技術を学ぶのに必要な基礎学力を持っている人
- コミュニケーションの基礎が備わっている人
- 社会への貢献意識を持っている人

学科紹介

● 情報通信エレクトロニクス工学科(熊本キャンパス)

情報通信とエレクトロニクスの専門技術とともに両者を融合した技術を身に付け、情報通信とエレクトロニクスに対する高度化、多様化したニーズに応えられる技術者の育成を目的とします。

● 制御情報システム工学科(熊本キャンパス)

電気・電子工学、情報工学、計算機工学及び計測・制御工学の基礎技術を身に付け、これを基盤として制御と情報の関連技術を融合し、ソ

フトウェアとハードウェアを統合した制御情報システムを実現できる技術者の育成を目的とします。

● 人間情報システム工学科(熊本キャンパス)

ソフトウェア・エレクトロニクス・ヒューマンウェアの技術を加味した情報工学を基本に、人の生活に役立つ情報システムづくりの基礎を身に付け、社会のニーズに応えられる感性豊かな技術者の育成を目的とします。

● 機械知能システム工学科(八代キャンパス)

「機械工学」を基本として、「電気・電子・制御・情報・通信システム」等の幅広い技術分野にも対応しながら、様々な生産活動の場において総合エンジニアとして「モノづくり」に貢献できる技術者の育成を目的とします。

● 建築社会デザイン工学科(八代キャンパス)

建築学と土木工学の専門基礎技術に情報通信技術を加えて、地域の文化や歴史、自然環境や防災などに配慮しながら、建物、社会資本の整備や都市計画などの「地域づくり・まちづくり」に貢献できる技術者の育成を目的とします。

● 生物化学システム工学科(八代キャンパス)

生物科学と化学の専門基礎技術に情報電子技術を加え、生物の持つ様々な機能を工学的に応用するバイオ技術を駆使して、医薬医療・食品・化学等の産業分野で展開されている「先進的で高度なモノづくり」に貢献できる実践的バイオ・ケミカル技術者の育成を目的とします。

学生生活

[学生寮]

熊本キャンパス、八代キャンパスとも男子寮・女子寮（セキュリティシステム完備）があり、各居室では、エアコン、有線 LAN（熊本キャンパスのみ（八代キャンパスでは各居室にLANはなく、共用スペースでのみ無線 LAN））が使用できます。

・ 寄宿料（個室）	800 円（月額）
・ 食費（3食）	約 30,000 円（月額）
・ 管理費	熊本キャンパス 約 3,000 円（月額） 八代キャンパス 約 5,000 円（月額）
・ 寮生会費	熊本キャンパス 500 円（月額）

[アルバイト]

アルバイトは原則禁止です。

入学時諸経費(入学料、授業料以外の経費)

教科書・教材等	約40,000～50,000円(年額・学科により異なる)
日本スポーツ振興センター共済掛金	1,550円(年額)
学生会会費	八代キャンパス3,000円(入学時)・6,000円(年額)
その他、見学研修費・旅行費等(数万円程度)	を徴収することがある。

進路状況

【熊本キャンパス】

[就職先]

九州電力、本田技研工業、KM バイオロジクス、SUBARU、東海旅客鉄道、キャノン、JAL エンジニアリング、ソフトバンク、メンバーズ、日本アルゴリズム etc.

[進学先]

高専専攻科：熊本高専、岐阜高専

大 学：豊橋技科大、長岡技科大、北大、山梨大、大阪府立大、九州大、九工大、熊本大、鹿児島大、琉球大

【八代キャンパス】

[就職先]

JXTG エネルギー、KM バイオロジクス、サントリーホールディングス、日本マインクロバイオファーマ、麒麟ビール、安川電機、花王、京セラ、西日本高速道路、東海旅客鉄道、東洋新薬、日本触媒、八代市役所 etc.

[進学先]

高専専攻科：熊本高専

大 学：長岡技科大、東工大、東京農工大、東京理科大、豊橋技科大、信州大、大阪大、九州大、佐賀大、熊本大、鹿児島大



大分工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Oita College

機械系、材料系 電気・電子系 情報系 建設系、建築系



〒 870-0152 大分県大分市大字牧1666 番地
TEL 097-552-6359 FAX 097-552-6440
URL <http://www.oita-ct.ac.jp/>

期待される入学想像

- ① 本校の学習・教育目標を達成する意欲のある人
- ② 総合的に学力の高い人
- ③ 実験や「ものづくり」に興味のある人
- ④ 数学基礎力のある人

学科紹介

● 機械工学科

機械工学科は、機械工学を中心とした幅広い学問と豊富な実験実習により、先端技術を含んだ多分野に対応できる人材の養成を目的とする。
この目的を達成するために、①機械の動きを解析・制御する技術、②材料をうまく利用する技術、③加工や製作の技術、④熱やエネルギーを利用する技術、⑤水や空気の流れを利用する技術を中心とした学問・技術を教授し、これらを統合して社会に役立つものを設計・製作できる能力を培う。

● 電気電子工学科

電気電子工学科は、電気工学、電子工学分野の素養を持ち、コンピュータや情報通信分野への柔軟な対応力を備えた電気・電子・情報通信に関わる広範な専門分野で活躍できる技術者の養成を目的とする。
この目的を達成するために、豊かな教養、科学する心、デザインする力、協調して実践する力を養い、電力、エレクトロニクス、情報通信、制御システム、コンピュータなどの専門分野の基礎知識と創造的な技術力を培う。

● 情報工学科

情報工学科は、高度な専門知識と技術を持ち、IT化社会のさまざまな産業分野で活躍できる人間性豊かな情報工学技術者の養成を目的とする。
この目的を達成するために、数学、物理、英語、電気・電子などの基礎科目と、①コンピュータやネットワークのしくみを理解するための科目、②ソフトウェアを作るためのプログラミング演習などの科目、③コンピュータを工学に活かすためのデータ解析などの科目を教授する。また、これらの技術を実践的に修得するための実験も行う。

● 都市・環境工学科

都市・環境工学科は、人口減少や少子高齢化にともなう社会構造の変化ならびに大規模地震や気候変動による災害リスクの高まりの中で、土木工学の知識を駆使して、人々の暮らしを守り、社会・経済活動を支える基盤をつくるとともに、良質な生活空間の実現に貢献する技術者の養成を目的とする。

この目的を達成するために、①社会資本整備技術②防災技術③環境保全技術などについて幅広い知識を教授する。

学生生活

[学生寮]

男子寮・女子寮（各室にベッド、学習机、椅子、ロッカー、本棚完備）
設備：洗濯機・乾燥機、シャワー室、補食室、談話室等
・ 寄宿料 700 円～ 800 円（月額）
・ 寮費（管理費、食費） 約 40,000 円（月額）

[アルバイト]

原則として、長期休業期間中に限り、事前に申請、許可を得て行うことができます。ただし、危険を伴うもの、人体に有害なもの、重労働のもの、教育的に好ましくないものは許可できません。



令和元年度 在学留学生研修旅行

入学時諸経費（入学料、授業料以外の経費）

教科書・教材等	約20,000～30,000円（年額・学科により異なる）
日本スポーツ振興センター共済掛金	免除（後援会より支出）
学生会会費	1,000円（入学時）・4,250円（前期分）
後援会会費	10,000円（入学時）・10,000円（前期分）

その他、見学研修費・旅行費等（数万円程度）が必要です。

進路状況

[就職先]

昭和電工、大分キャノン、九州電力、JXTG エネルギー、本田技研工業、三菱電機ビルテクノサービス、東し、三井造船、カンセツ、SUBARU、大分キャノンマテ

リアル、日鉄テックスエンジ、キャノン、NHK、オリエンタル白石、日本製鉄、JR九州、JR西日本、日本オーチス・エレベータ、安川電機、マツダ、エスティケイテクノロジー、NOK、九鉄工業、パナソニック、富士通九州システムズ、神戸製鋼所、TOTO、川崎重工業、ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング、西日本電線、川澄化学工業、三菱重工業、小野田ケミコ、国土交通省、大分県、大分市、別府市、日田市、福岡県、福岡市 etc.

[進学先]

高専専攻科：大分高専、久留米高専、北九州高専 etc.

大 学：北海道、北海道教育、東北、秋田、筑波、茨城、千葉、東京、東京農工、東京工業、電気通信、横浜国立、長岡技術科学、福井、信州、岐阜、名古屋、豊橋技術科学、京都、大阪、神戸、岡山、広島、山口、徳島、愛媛、高知、九州、九州工業、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、琉球、大阪府立、北九州市立、早稲田 etc.



都城工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Miyakonojo College

機械系、材料系 電気・電子系 化学・生物系 建設系、建築系



〒 885-8567 宮崎県都城市吉尾町473-1
TEL 0986-47-1133 FAX 0986-47-1143
URL <https://www.miyakonojo-nct.ac.jp/>

期待される入学者像

- 様々な分野に関心をもち総合的な基礎学力がある人
- 科学と工学を基礎とした「ものづくり」に興味がある人
- 技術者として社会に役立ちたいと考えている人
- 責任をもって継続的にものごとを実行できる人

学科紹介

● 機械工学科

- ・機械工学の基礎知識、基礎技術を修得し、卒業研究や創造設計等の実践的科目を通して、設計から製作までの総合的な能力を身につけた技術者を養成する。
- ・コンピュータ支援による種々の工学的手法を駆使し、かつ周囲とのコミュニケーションを図りながら技術的な課題や問題を解決できる、創造性豊かな技術者を養成する。

● 電気情報工学科

- ・主たる分野である電気、電子、制御、通信、情報の広範な基礎学力を身につけた適応力のある実践的技術者を養成する。
- ・広範な知識と豊かな人間性・社会性を持ち、複合分野で活躍できる学際的技術者を養成する。

● 物質工学科

- ・講義と実験を通して物質工学とそれに関する理論を確実に理解すると共に応用を持った技術者を養成する。
- ・課題や現象に対する問題点を自ら見つけ、これらを解決できる自主性、創造性を持った技術者を養成する。
- ・英語関係科目及び卒業研究等での英語論文読解を通して国際化に対応した実践的化学英語力を持った技術者を養成する。

● 建築学科

- ・建築の企画、設計及び施工において責任能力を有し、環境への影響に配慮できる人材を養成する。
- ・建築の伝統を発展的に継承し、建築分野における最新技術を応用できる人材を養成する。

学生生活

[学生寮]

留学生対象

寮室・・・2人部屋

設備・・・補食室、浴室、洗濯室等

周辺に民間アパートがあり、そこから通学することも可能ですが、留学生は寮に入ることを勧めています。

入寮のための経費

- ・管理費 約 5,000 円 (月額)
- ・寄宿料 700 円 (月額)
- ・給食費 約 30,000 円 (月額)
- ・空調費 約 24,000 円 (年額)

[アルバイト]

アルバイトは原則禁止ですが、事情により許可をします。



入学時諸経費 (入学料、授業料以外の経費)

教科書・教材等	約50,000円 (年額・学科により異なる)
日本スポーツ振興センター共済掛金	1,550円 (年額)
学生傷害保険料	6,193円 (入学時)
学生会会費	1,000円 (入学時)・4,400円 (年額)
その他、見学研修費・旅行費等 (数万円程度) を徴収することがある。	

進路状況

[就職先]

マレーシア企業、アドテック、YCOM、都北産業 etc.

[進学先]

高専専攻科：都城高専

大 学：北海道、千葉、東京農工、電気通信、長岡技術科学、富山、福井、豊橋技術科学、神戸、広島、九州工業、熊本、大分、宮崎、鹿児島 etc.



鹿児島工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Kagoshima College

機械系、材料系

電気・電子系

電気・電子系

情報系

建設系、建築系



〒 899-5193 鹿児島県霧島市隼人町真孝1460-1
TEL 0995-42-9014 FAX 0995-43-2584
URL <http://www.kagoshima-ct.ac.jp/>

期待される入学画像

本校の学習・教育到達目標に共感し、この目標達成にふさわしい素質と能力のある人を受け入れます。

- ①論理的な思考ができる人
- ②ものづくりが好きな人
- ③コミュニケーション能力のある人
- ④21世紀の世界を支える技術者として、大いに活躍したいという夢のある人

学科紹介

● 機械工学科

機械工業をはじめとするあらゆる産業分野で研究開発や設計・製造に従事し、新しい技術や製品を生み出す創造性豊かな技術者を育てる学科です。

● 電気電子工学科

目指せ！電子と通信を操るIoTエンジニア。
自動運転する自動車、脳波で動くデバイス、病気を治すマイクロロボットなど未だ実用化できていない技術は沢山あります。電気電子工学科では、新技術を実現するために必要な問題点の発見とその解決法の提案が出来る技術者・研究者を育成しています。

● 電子制御工学科

コンピュータを使って機械などを制御する「電子制御技術」について学びます。IoT、ロボット、ドローン、VRなど、ますます電子制御技術が活躍する未来が来ます。電子制御工学科では、電気・電子、機械、制御、情報の幅広い分野を学習することにより、これからの時代に対応することができるオールラウンドエンジニアの育成を目指します。

● 情報工学科

ソフトウェアとハードウェアの両面で、優れた問題解決能力を備えたシステムエンジニアを育成する学科です。

● 都市環境デザイン工学科

道路、橋、上下水道など社会基盤整備に必要な建設技術、地震や台風など自然災害に対する防災技術および水・土壌・大気環境の保全と再生のための環境技術を学びます。

学生生活

[学生寮]

男子寮・女子寮があります。寮室・・・個室
留学生対象設備・・・シャワー室、補食室
周辺に民間のアパートがあり、通学することも可能ですが、留学生は寮に入ることを勧めています。

入寮のための経費

・ 寄宿料	800 円 (個室・月額)
・ 寮管理費	69,000 円 (年額)
・ 寮生会費	2,000 円 (年額)
・ 舎監及び寮母等経費	8,000 円 (年額)
・ 空調経費	10,000 円 (年額)
・ 給食費	約 31,000 円 (月額)

[アルバイト]

アルバイトは原則禁止です。

先輩から

こんにちは。機械工学科のナジフと申します。マレーシアから参りました。鹿児島高専の3年次から編入してまだ2年間しか経っていませんが、簡単に私の通う学校を紹介させていただきます。

鹿児島工業高等専門学校では、機械工学科をはじめ、電気電子工学科、電子制御工学科、情報工学科、都市環境デザイン工学科の5つの学科があります。各学科において、講義形式で専門科目を勉強するほか、実習・実験なども多く実施されます。一般教養の授業を通して専門科目の基本である数学や物理を学ぶのはもちろん、英語の授業も数多くあり、英語能力も高められることが魅力です。

勉強以外にも、文化祭や体育祭、クラスマッチ、地域の方々および海外からの学生との交流など、色々な学校の行事があります。それらの機会を通じて、より深く日本社会や文化を学べるとともに、多様な文化交流があり素晴らしい体験ができます。また、留学生の場合は、チューターがいて、勉強および生活のサポートをしてくれます。

最後に、暖かい気候と豊かな自然がある鹿児島に憧れている私は、学校のことも日常生活のことも楽しんでます。鹿児島にぜひ来てみませんか？！

入学時諸経費(入学料、授業料以外の経費)

教科書・教材等	約60,000円(年額・学科により異なる)
学生会会費	7,000円(年額)
後援会会費	24,000円(年額)
その他、見学研修費・旅行費等(数万円程度)を徴収することがある。	

進路状況

[就職先]

IHI プラント、ANA エンジンメンテナンステクニクス、SUBARU、NTT インフラネット、JAL エンジニアリング、日本エアコミューター、クボタ、NHK、東レ、シマ

ノ、東京ガス、サントリービール、ソニー LSI デザイン、安川電機、飛鳥建設、西日本旅客鉄道、日立造船、九州電力、京セラ、ファナック、西日本高速道路、パナソニック、富士電機、ニコン、三菱重工業、メタウォーター、鹿児島市役所 etc.

[進学先]

高専専攻科：鹿児島高専

大 学：千葉、富山、東京工業、京都工芸繊維、九州、九州工業、佐賀、熊本、鹿児島、豊橋技術科学、長岡技術科学、立命館、日本 etc.



沖縄工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Okinawa College

機械系・材料系

電気・電子系

情報系

化学・生物系



〒905-2192 沖縄県名護市字辺野古905番地
TEL 0980-55-4003 FAX 0980-55-4012
URL <http://www.okinawa-ct.ac.jp>

期待される入学画像

本校の教育理念のもと、次のような人に入学してほしいと考えています。

- 理数系分野に興味があり、それらの科目に基礎学力を有している人
- 責任感や忍耐力があり、多くの人とコミュニケーション力を磨ける人
- 規則正しい生活と、自発的に勉強のできる人

本科教育目標

- 技術者に必要な基礎知識を備え、実践力のある人材を育成する
- 創造性を備え、自らの考え方を表現できる人材を育成する
- 専門的基礎知識を理解し、自ら学ぶことのできる人材を育成する
- 広い視野と倫理観を備えた人材を育成する

学科紹介

● 機械システム工学科

設計・生産・開発に必要な知識と技術を原動力に、新しい“夢づくり”と“ものづくり”ができる人材の育成を目指しています。充実した機器設備を使って、機械工学の基礎である材料、運動、エネルギー、計測、制御、生産、加工などの専門科目にシミュレーション、情報・エレクトロニクス技術を統合した教育を実践しています。

● 情報通信システム工学科

情報通信分野で活躍できる創造的実践技術者の育成を目指し、コンピュータ、ネットワーク、光・無線通信、半導体集積回路、ソフトウェア、音声・画像信号処理の各分野の基礎を学びます。

● メディア情報工学科

情報システムを構築できる技術者の育成を目指し、プログラミングやネットワークのしくみ、情報セキュリティ、映像や画像の生成・加工、組み込みシステム、ロボット制御について実習を重視した教育を行います。

● 生物資源工学科

亜熱帯性資源をはじめとした生物資源の実践的利用ができ、かつ環境に配慮した資源再利用に対応できる人材の育成を目指し、生物化学工学、環境・微生物学、食品化学工学の3群を軸に教育・研究を行います。

学生生活

[学生寮]

男子寮・女子寮（セキュリティシステム完備）があり、各居室にはエアコンを完備しています。

寮室・・・個室

・寄宿料	800円(月額)
・入寮費	3,000円
・寮管理費	4,300円(月額)
・寮給食費	1,080円(日額)
・寮生会費	600円(年額)

[アルバイト]

アルバイトは原則禁止ですが、事情により許可する場合があります。事前にご相談ください。

入学時諸経費(入学科、授業料以外の経費)

教科書・教材等	約50,000円(年額・学科により異なる)
日本スポーツ振興センター共済掛金	1,550円(年額)
学生傷害保険料	6,193円(入学時)
学生会会費	1,000円(入学時)・4,400円(年額)
その他、見学研修費・旅行費等(数万円程度)を徴収することがある。	

進路状況

[就職先]

日本トランスオーシャン(JTA)、ANAラインメンテナンステクニクス、ANAベースメンテナンステクニクス、MRO Japan、沖縄電力、SUBARU、東京電力、日本製鉄、三菱重工、JR東海、富士通、NTTグループ、auセラー、富士電機、出光興産、矢崎総業、ソニーエンジニアリング、Yahoo、DMM、LINE、avex、花王、サントリーホールディングス、資生堂、KIRIN、沖縄ハム総合食品、オリオンビール、沖縄コカ・コーラボトリング、沖縄製粉 etc.

[進学先]

高専専攻科：沖縄高専

大学：東京、東京工業、京都、大阪、九州、筑波、北海道、東北、新潟、千葉、広島、熊本、お茶の水女子、電気通信、東京農工、豊橋技術科学、長岡技術科学、電気通信、静岡、琉球 etc.

Q & A

○学校について

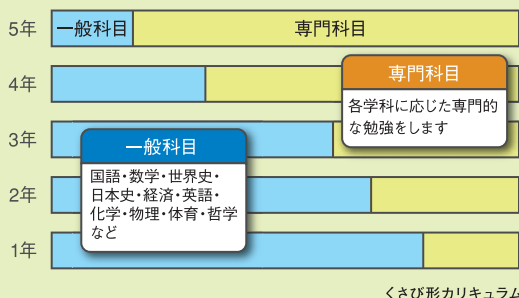
Q1

高専は高校や大学とどう違いますか？



A1

高専は、中学校を卒業した学生を対象に、5年間の一貫教育を行っており、高専を卒業した学生は準学士の称号を得られます。高校とは異なり、一般科目だけではなく、1年生のときから専門科目の授業があり、大学・短大と同じ高等教育機関として扱われています。また、大学とは異なり、座学中心ではなく実験・実習等の体験を重視した教育を実施しています。



A2

高専では、一般科目と専門科目を「くさび型」に配置したカリキュラムを取り入れています。この「くさび型教育」により、1年次から専門科目の授業が組み込まれ、3年次からは、本格的な専門教育が始まるため、3年次の一年間で、実験・実習をより多く経験し、専門科目の知識を修得してもらいます。そうすることで、よりスムーズに高専教育を学ぶことができるため、3年次への編入学としています。

Q2

なぜ3年次に編入学するのですか？

Q3

専攻科について教えてください。



A3

高専の専攻科では、高専本科での教育を基礎に、さらに2年間のより高度な専門知識と技術を学ぶことができます。専攻科の課程を修了し、大学改革支援・学位授与機構の定めた条件を満たした者は、同機構に申請して学士の学位を得ることができます。学士を得れば、大学院への入学資格を得ることができます。

○入試について

A4

国立51高専の外国人対象入試は、統一の日程・方法で実施しています。また、志望高専・学科は、第5志望まで選ぶことができます。詳しくは、入試案内(P70)を参考にしてください。

Q4

入試について教えてください。



Q5

面接試験について教えてください。

A5

面接試験は、1名の志願者に対して複数の面接者が質疑を行う個別面接です。質疑は日本語で行われます。面接会場は、東京のみです。

A6

高専には、多様な学科があります。各高専概要のページ(P8~P60)は、学びたい学科のある高専を探す際の参考にしてください。また、高専は学科ごとのクラス別授業を行っているため、募集人員は、各高専・学科ともに若干名となっており、教室や寮室の空き状況によって受入れができないことがあります。出願前の11月に独立行政法人国立高等専門学校機構ホームページ上で、各高専・学科の受入れ可能な人数の情報を公表しますので、参考にしてください。

Q6

志望校の選び方を教えてください。

学費

国立の高専の入学料・授業料等は、日本の法令で下記の通りに定められています。

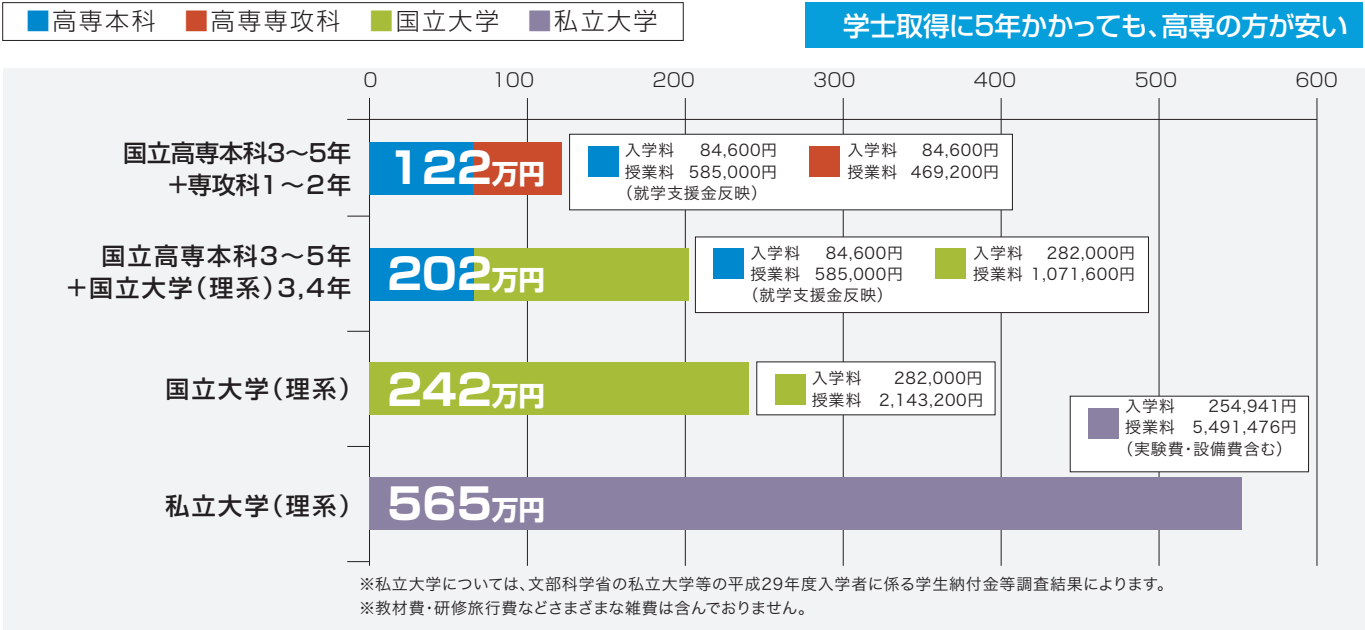
入学料 84,600円(予定額)

授業料 年額 234,600円(予定額)

3年生については、高等学校等就学支援金が支給されます。(詳細下記参照)
その他、教科書代、教材費、学生会費等の経費が必要となりますが、高専ごとに異なります(各高専のページ参照)。

＜高専3年次に編入学した場合の卒業までの授業料＞
(年間授業料) (年数) (就学支援金)
 $234,600円 \times 3 - 118,800円 = 585,000円$

学士取得までの学費の比較



奨学金等

1. 高等学校等就学支援金

2010年度から、全ての意志のある高校生等が安心して勉学に打ち込める社会をつくるため、日本国政府の費用により、学生の授業料に充てる高等学校等就学支援金制度が導入されました。この制度の対象に、国立高等専門学校も含まれており、私費外国人留学生も高等学校等就学支援金として授業料の一部が助成されます。

条	件: 日本国内に住所を有し、3年生に在籍する学生 (4年生・5年生、専攻科生は該当しません。)
就学支援金額:	118,800円(年間)
備	考: 高等学校等就学支援金は、学生または世帯に交付されるものではなく、授業料から減額されるものです。

2. 入学科免除

入学前1年以内に学費を主に負担している者が死亡、または災害を受けたことなどにより、入学料の納付が困難であると認められる場合に、入学料の全額または半額が免除されることがあります。

3. 授業料免除

経済的理由等により授業料の納付が困難であり、かつ学業が優秀と認められる場合に、授業料の全額または半額が免除されることがあります。

4. 奨学金制度

高専では、留学生を対象に下記の奨学金を取り扱っています。

また、これらの他に、各高専の所在する地方公共団体や財団法人等による奨学制度があります。

名称	奨学金内容	支給期間	対象者
文部科学省外国人留学生学習奨励費	給付・月額48,000円	1年	本科3年生以上(専攻科含む)
公益財団法人日本国際教育支援協会 JEES留学生奨学金(修学)	給付・月額40,000円	最長2年	本科4年生以上(専攻科含む)
公益財団法人ウソオ財団奨学金	給付・月額60,000円	最長2年	専攻科生

学園祭での留学生企画の集まり。
一番左がレ・クアン・フンさん



木更津工業高等専門学校 制御・情報システム工学専攻2年 レクアンフン(ベトナム)

もともとパソコンが好きで日本のIT技術に憧れて日本に留学しました。一般の大学より短時間で実験・実習を重ねて学んだことを応用する能力を見につけることができるのが、高専に入学したきっかけになりました。

3年次編入し、日本人の学生と共に一般科目から専門科目を勉強しました。入学した時、勉強できるかどうかを心配しましたが先生方の優しい指導と周りの友達との助け合いで、うまく乗り越えることができました。また、経済の面は不安でしたが、担任の先生からのアドバイスを受けて学校の推薦をいただき、JASSOの奨学生になりました。このおかげで、アルバイトする時間を減らし、勉強や研究に積極的に取り組むことができました。

また、勉強だけではなくチューター制度やホームステイなどで日本の文化に接するチャンスが増えて貴重な経験ができました。専攻科を卒業したあと日本で就職したいと考えています。

学生生活

1. 学生寮

高専には、門限や点呼等の規律ある集団生活を通して、協調性や自立心を学ぶ場として、キャンパス内に学生寮（男子寮と女子寮）が完備されています。ほとんどの留学生は入寮して、日本人学生とともに生活しています。

学生寮には、食堂、浴室、ラウンジ、自習室、コンピュータ室、娛樂室などの施設があります。寮の食堂で提供される食事をとることもできますが、調理室（捕食室）も併設されているため、自炊することも可能です。

学生寮には、教員が舎監として交替で宿泊し、いろいろな問題や悩み事の相談相手になって寮生の指導を行っています。また、寮生同士が親睦を深める目的として、寮祭、体育祭、クリスマス会などの楽しい行事もあります。

寄宿料の月額、個室800円、複人数室700円が標準です。ひとり暮らしの学生にとって、生活費の最も大きな割合を占める住居費を節約することができます。

【寮の日課】

区分	男子寮	女子寮
起床	7:50	
朝食時間	7:50～8:50(休日 7:50～9:30)	
授業	9:00～12:10	
昼食時間	11:50～12:50(休日 11:50～13:10)	
授業	13:00～16:10	
夕食	18:00～19:00(食堂終了時間 19:30)	
入浴	17:30～21:00	19:00～22:00
自習	21:00～23:00	
門限・点呼	22:00 (休日とその前日は23:00)	22:00
消灯	24:00	

明石高専 潮寮

【寮の年間行事】

4月	開寮・部屋替え	10月	1～2年個別面談
	新入生入寮・入寮ガイダンス		保護者懇談会(工嶺祭)
	新入寮生歓迎夕食会		避難訓練
5月	1年生避難訓練	11月	美化作業(落ち葉掃き)
	1～3年生個別面談	12月	継続在寮希望調査
6月	寮祭(夏の祭)		冬休み閉寮
7月		1月	開寮
8月	夏休み完全閉寮	2月	寮祭(冬の祭)
9月	開寮		5年生送別晩餐会
	部屋替え	3月	継続在寮者決定
			合格者入寮説明会
			春休み閉寮

長野高専 清風寮・雄風寮

【寄宿料等】

寄宿料	800円(月額)※相部屋700円
電気使用料	約1,000円(半年)
食費	約24,000円(月額)
寮費	6,000円(月額)
エアコンリース代	1,900円(月額)
食器代	4,400円(入寮時のみ)
寮生会費	2,000円(年額)

福井高専 青武寮

※寮の日課、年間行事、寄宿料は、高専により異なります。詳細は、各高専に確認してください。

2. チューター制度

高専では、留学生の日本語の習得、修学支援に加え、日常生活をサポートすることを目的としたチューター制度があります。多くの場合、同じ学科の日本人学生が、留学生のチューターとなり指導教員や寮務委員会の協力のもと、留学生に対して、日本で快適な学校生活を送るための相談、助言等を行います。こうした教職員や学生による細やかな留学生支援体制も、高専の魅力の一つとなっています。



国際寮での談話風景



学寮の食堂の風景



留学生の日本文化体験(折り鶴共同作成)



留学生の日本文化体験(華道)



留学生旅行



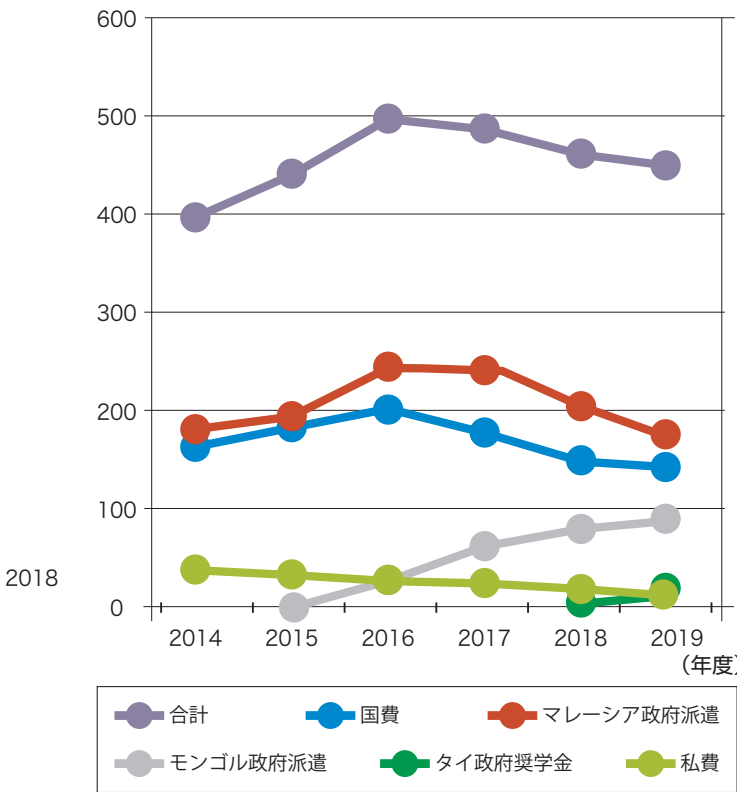
留学生送別会の様子

留学生在籍数

高専では、20数か国から約430名の外国人留学生を受け入れています。その多くは、日本政府（文部科学省）から奨学金を受けている学生（国費留学生）およびマレーシア政府から派遣された学生（マレーシア政府派遣留学生）です。国費留学生は、渡日後、（独）日本学生支援機構東京日本語教育センターで1年間の日本語教育を受け、高専3年次に編入学します。マレーシア政府派遣留学生は、国際教育カレッジ高専予備教育コース（INTEC KTJ）で2年間の予備教育を受けた後、渡日し、高専3年次に編入学します。

2012年から2013年度は、東日本大震災の影響により、編入学する留学生数が減少しましたが、2011年度から私費留学生を対象にした全国立高専の編入学共同選抜を実施し、留学生の受入れを積極的に推進しています。

(人) 留学生数の推移（各年度5月1日現在）



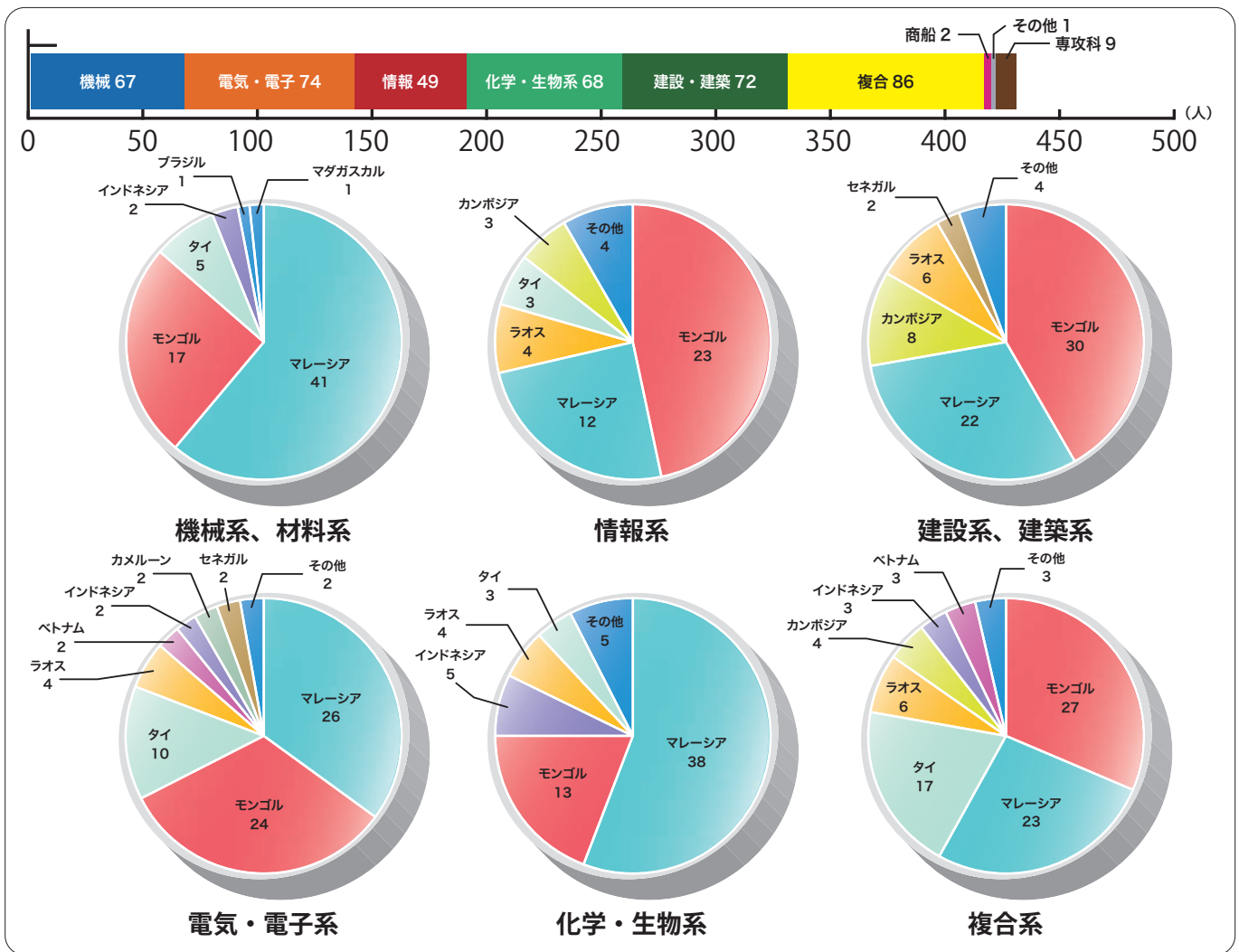
留学生数の在籍者数(5.1 現在) (人)

年 度	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
国 費	161	191	198	174	151	137
マレーシア政府派遣	190	207	246	239	203	165
モンゴル政府派遣		6	30	53	80	88
タイ政府奨学金					3	23
私 費	44	39	30	22	17	15
合 計	395	443	504	488	454	428

高専別留学生数（2019年5月1日現在） (人)

NO.	学校名	本科(1～5年計)		専攻科(1、2年計)		合計
		人数	うち女子数	人数	うち女子数	
1	函館	10	3	0	0	10
2	苫小牧	10	1	0	0	10
3	釧路	9	2	0	0	9
4	旭川	4	0	0	0	4
5	八戸	11	5	0	0	11
6	一関	7	1	0	0	7
7	仙台	15	3	0	0	15
8	秋田	7	1	0	0	7
9	鶴岡	8	3	0	0	8
10	福島	6	4	0	0	6
11	茨城	16	6	0	0	16
12	小山	11	2	0	0	11
13	群馬	10	5	0	0	10
14	木更津	8	1	1	0	9
15	東京	10	2	0	0	10
16	長岡	19	8	1	0	20
17	富山	7	2	0	0	7
18	石川	10	2	0	0	10
19	福井	9	2	0	0	9
20	長野	11	3	2	0	13
21	岐阜	8	2	0	0	8
22	沼津	7	1	0	0	7
23	豊田	11	2	0	0	11
24	鳥羽商船	3	0	0	0	3
25	鈴鹿	7	2	1	1	8
26	舞鶴	5	0	0	0	5
27	明石	12	4	0	0	12
28	奈良	8	2	0	0	8
29	和歌山	9	2	0	0	9
30	米子	8	4	0	0	8
31	松江	7	0	0	0	7
32	津山	15	7	1	0	16
33	広島商船	1	0	0	0	1
34	呉	6	3	1	0	7
35	徳山	4	1	0	0	4
36	宇部	6	3	0	0	6
37	大島商船	6	1	0	0	6
38	阿南	6	4	0	0	6
39	香川	13	8	1	0	14
40	新居浜	6	3	0	0	6
41	弓削商船	3	0	0	0	3
42	高知	6	2	0	0	6
43	久留米	8	3	0	0	8
44	有明	7	2	0	0	7
45	北九州	5	2	0	0	5
46	佐世保	5	1	1	0	6
47	熊本	18	7	0	0	18
48	大分	4	0	0	0	4
49	都城	3	2	0	0	3
50	鹿児島	6	1	0	0	6
51	沖縄	8	2	0	0	8
合 計		419	127	9	1	428

国籍・学科別留学生数（2019年5月1日現在）



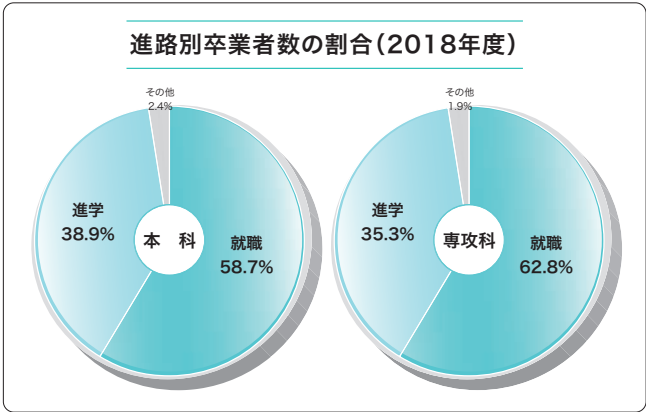
国籍	本科学科								本科合計	専攻科合計	総合計
	機械	電気・電子	情報	化学・生物系	建設・建築	複合	商船	その他			
マレーシア	41	26	12	38	22	23	2	0	164	5	169
モンゴル	17	24	23	13	30	27	0	0	134	0	134
タイ	5	10	3	3	0	17	0	0	38	1	39
ラオス	0	4	4	4	6	6	0	0	24	0	24
カンボジア	0	1	3	1	8	4	0	0	17	0	17
インドネシア	2	2	0	5	0	3	0	0	12	0	12
ベトナム	0	2	1	0	0	3	0	0	6	2	8
セネガル	0	2	0	0	2	0	0	0	4	0	4
カメルーン	0	2	0	0	0	0	0	0	2	1	3
中国	0	0	0	1	0	0	0	1	2	0	2
バングラデシュ	0	0	1	0	1	0	0	0	2	0	2
メキシコ	0	0	1	1	0	0	0	0	2	0	2
ウガンダ	0	0	0	1	0	1	0	0	2	0	2
インド	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1
チュニジア	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1
トルコ	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1
ミャンマー	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1
ルワンダ	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1
ペルー	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1
ブルンジ	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1
スリランカ	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1
ブラジル	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
マダガスカル	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
合計	67	74	49	68	72	86	2	1	419	9	428

進路状況

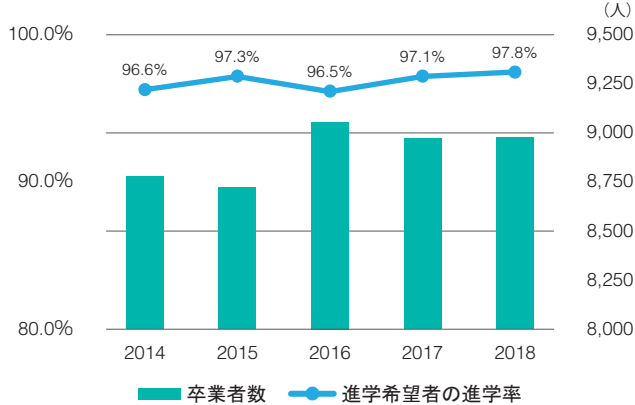
高専5年生で卒業した後は、就職か進学を選択できます。

就職率は、厳しい経済状況においても、毎年ほぼ100%です。また、進学を選択する卒業生は、大学3年次へ編入学、または高専専攻科へ進学します。進学率もほぼ100%です。

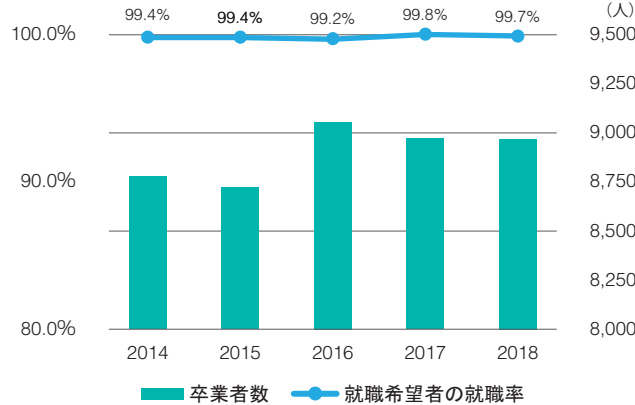
高専の専門的で実践的な教育を受けた卒業生は、産業界や大学から高く評価を受けています。



卒業生の進学状況



卒業生の就職状況



編入学上位50大学(2018年度本科卒業)

編入先大学名	人数	編入先大学名	人数
豊橋技術科学大学	336	神戸大学	21
長岡技術科学大学	310	徳島大学	21
東京農工大学	63	福井大学	20
九州工業大学	58	東京大学	20
千葉大学	54	山梨大学	20
新潟大学	47	千葉工業大学	19
熊本大学	47	名古屋大学	19
筑波大学	43	宇都宮大学	18
九州大学	41	和歌山大学	17
金沢大学	40	横浜国立大学	17
岡山大学	36	富山大学	17
室蘭工業大学	36	愛媛大学	17
大阪大学	33	名古屋工業大学	16
東京工業大学	33	佐賀大学	15
信州大学	31	秋田大学	15
東北大学	31	山口大学	15
岐阜大学	31	東京都市大学	14
北海道大学	30	琉球大学	14
群馬大学	28	岩手大学	14
広島大学	27	東京海洋大学	14
鹿児島大学	26	宮崎大学	12
電気通信大学	25	香川大学	11
京都工芸繊維大学	23	埼玉大学	11
茨城大学	22	奈良女子大学	10
三重大学	22	北見工業大学	9

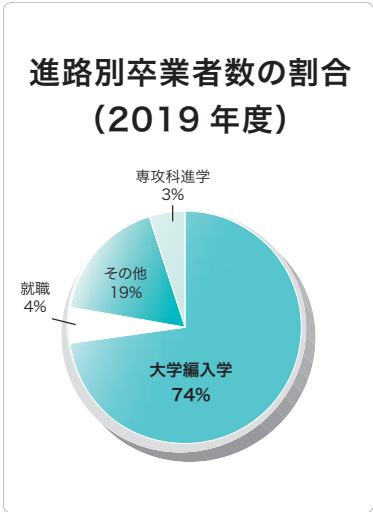
産業別就職者数(2018年度本科卒業)

産業	人数	産業	人数
製造業	2,607	その他	26
情報通信業	717	医療、福祉	16
建設業	435	複合サービス事業	11
電気・ガス・熱供給・水道業	393	金融業、保険業	9
運輸業、郵便業	343	生活関連サービス業、娯楽業	8
学術研究、専門・技術サービス業	337	教育、学習支援業	5
公務員	157	宿泊業、飲食サービス業	4
その他サービス業	134	鉱業、採石業、砂利採取業	3
卸売業、小売業	48	農業、林業	1
不動産業、物品賃貸業	35	漁業	1

留学生の進路状況

留学生は、高専を卒業後、多くの学生が大学へ編入学をしています。

(人)



	卒業生数	就職者数	専攻科進学者数	大学編入学者数	その他
2014年度	106	5	4	88	9
2015年度	100	10	5	77	8
2016年度	155	13	7	120	15
2017年度	154	11	1	127	15
2018年度	158	7	8	116	27
2019年度	151	6	5	112	28

※その他の学生は、帰国後に就職活動・進学準備を行う者です。

2019 年度大学編入学状況

(人)

編入先大学名	人数	編入先大学名	人数	編入先大学名	人数
豊橋技術科学大学	41	信州大学	2	東京都立大学	1
室蘭工業大学	7	九州大学	2	電気通信大学	1
福井大学	7	岡山大学	2	群馬大学	1
東京工業大学	6	茨城大学	2	熊本大学	1
千葉大学	6	秋田大学	2	北見工業大学	1
新潟大学	5	九州工業大学	1	鹿児島大学	1
長岡技術科学大学	4	横浜国立大学	1	大阪大学	1
東京農工大学	4	北海道大学	1	愛知県立大学	1
モンゴル科学技術大学	3	広島大学	1	Suranaree University of Technology	1
京都工芸繊維大学	2	名古屋大学	1		
山口大学	2	富山大学	1		

総計 112人

2019 年度就職状況

(人)

会社名	人数	会社名	人数
サンリツオートメーション株式会社	1	(株)タナカコンサルタント	1
日産オートモーティブ	1	(株)テクモ	1
株式会社鴻池組	1	母国にて就職	1

総計 6人

2021 年度入試案内

1. 募集人員（2020 年度実績） 全国立 51 高専で若干名の募集。

2. 選抜概要

2021 年度編入学選抜日程

- 【出願期間】 2020 年 12 月 1 日（月）～ 12 月 4 日（金） 必着
- 【面接試験】 2021 年 1 月 8 日（金）
（試験会場） 都内にて実施予定
※新型コロナウイルス感染拡大等の影響で変更となる場合があります
- 【合格発表】 2021 年 2 月 15 日（月）

出願資格

外国人であって日本国の永住許可を得ていない者で、2021 年 3 月 31 日までに次の基礎資格を取得し、かつ、要件を満たしている者とする。

（1）基礎資格／次のア～カいずれかに該当すること。

- ア 外国において、学校教育における 11 年以上の課程（我が国の高等学校教育修了相当）を修了した者および修了見込みの者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した教育機関における課程等を修了した者および修了見込みの者
- イ 外国における 11 年以上の課程修了相当の学力認定試験に合格した者および合格見込みの者
- ウ 我が国において、外国の高等学校相当として指定された外国人学校を修了した者および修了見込みの者
- エ 下記のいずれかの資格を外国において取得した者および取得見込みの者
- スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格
 - ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格
 - フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格
- オ 国際的な評価団体（WASC, CIS, ACSI）の認定を受けた 11 年の外国人学校の課程を修了した者および修了見込みの者
- カ 高等学校卒業と同等以上の学力を有すると認められる者。

（2）要件／次に掲げるすべての要件を満たすこと。

- ア 独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」（2019 年 6 月から、2020 年 11 月までに実施のいずれか）の所定の科目をすべて受験すること。（出題言語は「日本語」により受験すること。）所定の科目は以下のとおりとする。

①「日本語」 ②「理科」（物理・化学・生物から 2 科目を選択） ③「数学（コース 2）」

ただし、福島工業高等専門学校ビジネスコミュニケーション学科を志願する者については、以下の科目を受験しなければならない。

①「日本語」 ②「総合科目」 ③「数学（コース 2）」

また、富山高等専門学校国際ビジネス学科および宇部工業高等専門学校経営情報学科を志願する者については、以下の科目を受験したものも認める。

①「日本語」 ②「総合科目」または「理科」（物理・化学・生物から 2 科目を選択） ③「数学（コース 1）」または「数学（コース 2）」

（注）②で「総合科目」を受験した場合は、福島工業高等専門学校ビジネスコミュニケーション学科、富山高等専門学校国際ビジネス学科および宇部工業高等専門学校経営情報学科以外の学校および学科と併願できない。

③で「数学（コース 1）」を受験した場合は、富山高等専門学校国際ビジネス学科および宇部工業高等専門学校経営情報学科以外の学校および学科と併願できない。

- イ TOEFL、TOEIC L&R または IELTS（2018 年 12 月以降実施のもの）を受験すること。
- ウ 商船学科を志願する者については、身体適性に関する基準を満たさなければならない。

選抜方法

出願書類、日本留学試験の成績、TOEFL、TOEIC L&R または IELTS の成績および面接の評価を総合して行う。

3. 編入学試験募集要項

【公開時期】 2020 年 9 月

【請求方法】 国立高等専門学校機構のホームページよりダウンロードしてください。

URL <https://www.kosen-k.go.jp/exam/admissions/hennyugaku3.html>

4. 過去の入試データ

年度別

(人)

入試年度	志願者数 (第一志望)		受験者数 (第一志望)		合格者数		入学者数	
		女子 (内数)		女子 (内数)		女子 (内数)		女子 (内数)
2016 年度	22	3	21	3	13	2	5	1
2017 年度	19	5	18	4	9	2	4	2
2018 年度	11	5	11	5	7	4	4	2
2019 年度	18	1	17	1	8	1	2	0
2020 年度	12	0	10	0	8	0	7	0

2020 年度高専別 (※)

(人)

高専名	志願者数 (第一志望)		受験者数 (第一志望)		合格者数		入学者数	
		女子 (内数)		女子 (内数)		女子 (内数)		女子 (内数)
仙台高等専門学校					1	0	1	0
木更津工業高等専門学校	1	0	1	0	0	0	0	0
東京工業高等専門学校	4	0	4	0	3	0	2	0
長岡工業高等専門学校	2	0	2	0	1	0	1	0
長野工業高等専門学校	3	0	1	0	0	0	0	0
明石工業高等専門学校	2	0	2	0	1	0	1	0
津山工業高等専門学校					1	0	1	0
熊本高等専門学校					1	0	1	0
合 計	12	0	10	0	8	0	7	0

※ 志願者数及び受験者数は、第一志望のみの人数を掲載しています。
(志願者数・受験者数に斜線を引いている学校は、第2志望以下にて合格が出たものです)

2020 年度国籍別

(人)

高専名	志願者数		受験者数		合格者数		入学者数	
		女子 (内数)		女子 (内数)		女子 (内数)		女子 (内数)
マレーシア	4	0	2	0	1	0	1	0
ベトナム	3	0	3	0	3	0	3	0
中国	2	0	2	0	2	0	2	0
韓国	1	0	1	0	1	0	1	0
インドネシア	2	0	2	0	1	0	0	0
合 計	12	0	10	0	8	0	7	0



独立行政法人 国立高等専門学校機構 国際企画課

〒193-0834 東京都八王子市東浅川町701-2 Tel.042-662-3143 Fax.042-662-3175

<http://www.kosen-k.go.jp>